臺灣日日新報 夕刊
八月十七日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市[illegible]町（電話二〇七）臺中支局
臺南市[illegible]町（電話二〇〇）臺南支局
花蓮港[illegible]入船町 花蓮港支局
大阪市西區[illegible]通一丁目 大阪支局
東京市京橋區銀座西三丁目（ユタカビルディング內）東京支局

臺鮮米移入統制案
議會提出は至難か
財源關係から大藏省に難色
農林省は飽迄も主張を貫徹

【東京十七日發電通】農林省では米穀應急對策として
一、米穀買入資金二億圓增額、二、玄米籾貯藏奬勵助成金五百萬圓交付、三、臺鮮米移入統制
の三案を臨時議會に提出する方針を以つて十六日の閣議に諮つた所一、二には原案通り承認を得たが臺鮮米統制案に就ては財源關係より大藏省側に難色あり、該案の臨時議會提出は目下の所至難の形勢となつた、併し農林省は之なくしては米穀統制の實效を擧げる事至難なりとし飽くまでその主張を貫徹する意向である

外遊を宣傳しながら
學良、兵權に戀々
張家口に本據を移して
實權の掌握を畫策

【天津十六日發電通】張學良は彼自身の口或は第三者又は支那紙を通して盛んに下野外遊を宣傳してゐるが、裏面に於て局面打開を圖り實質的に北支の兵權把握を續ける劃策をなし、現に西山の案頭修理、衛隊の配置等に遺憾なきを期してゐるが、彼は西山で平津の形勢を觀望し場合に依つては張家口に本據を置かんとするものの如く十四日貨車三輛に滿載した家具什器が張家口方面に送られた、學良が第一段の策として張家口に本據を移さんとするは往年の馮玉祥の故智に倣ひロシアの援助を得て同方面から北滿挽回を指揮し、同時に北平を睥睨して北支兵權の掌握を策謀せんとするもので學良とロシアとの間に連絡があると一部では信じてゐる

馮、平津乘出しの
希望を仄めかす
泰山で虎視眈々

【北平十六日發電通】泰山に引籠り虎視眈々、北支の形勢を觀望しつつある馮玉祥は支那記者に左の如く語つた

亡國の目前に迫つてゐる今日、內部の紛爭は飽も避くべきだが責任の所在は明かにせねばならぬ（とて學良の下野を當然なりとし）余の對日策は內部の團結を固め失地回復の爲め長期抵抗を爲すにあり、東北義勇軍は援助せねば滅亡の惧れあるを以て國民は奮起して政府を監督し積極的にこれが援助策を執る外はない

と義勇軍を楯に平津乘出の希望を仄めかした

關東長官の事務引繼

いよ／＼近く赴任する新任關東長官兼特命全權大使武藤大將と先きに辭任した關東長官山岡萬之助氏の事務引繼ぎは十一日午前九時より麴町內幸町の關東廳出張所に於いて行はれた（寫眞は事務引繼ぎ後の武藤大將と山岡前長官）

蔣、北平へ
河北軍事會議を召集せん

【北平十六日發電通】蔣介石は張學良の離平前に來平して學良、韓復榘、商震等各將領と河北治安維持問題を商議する爲め河北軍事會議を召集すべしと云はれてゐる、學良は右會議の終了を待ち外遊の途に上るべくその時期は九月初めと見られてゐる

汪兆銘、南京へ
自己の辭職決定
後任に蔡元培を推薦

【上海十六日發電通】汪兆銘氏は十六日夜行で南京に赴いたが、十八日南京に開かれる中央常務會議に出席し、張學良及び自己の辭職問題を正式決定の上十九日頃廬山に行き蔣介石、林森氏等と會見し行政院長に蔡元培を極力推挽するらしい、併し蔡元培は之を固辭し宋子文の院長事務代行を主張してゐる

滿洲行郵便物
取扱の諒解成る

【上海十六日發電通】今回滿洲方面との郵便物取扱ひに就き我が郵政局と支那側との間に或種の諒解成立し、支那郵便局は從來通り支那切手貼付の上取扱ふこととなつた

獨、佛兩國間で
軍縮を商議
若し失敗すれば
ヴェルサイユ條約破棄か

【ベルリン十六日發電通】ヴェルサイユ條約の軍事規定を改訂し、ドイツの軍備を瑞國水準に引戾さんとする事はドイツ年來の希望であるが、確聞するにドイツ政府はヴェルサイユ條約の軍事規定改訂を目的に軍縮問題に付きフランス政府と直接交渉するに決し、來週よりホウヘシセ大使と商議を開始するも、若し商議が失敗に終る場合はヴェルサイユ條約を破棄する意向であると、而してフランスに對するドイツの要求は
一、兵役年限問題
二、兵器工場にあらざる一般工場にても兵器製造の權利をドイツに與ふること
從來ドイツは三十三の指定工場の武器製造を許されてゐるものである

內閣彈劾を
政友院外團決議
黨內强硬派と連絡
實行運動を開始

【東京十七日發電通】政友會院外團は現內閣に非常時匡救の能力なきものと認め、十六日內閣彈劾の決議をなし、黨內强硬派と連絡して今後黨の硬化を圖るべく實行運動を開始するに決した

滿洲資源調査隊
今秋に派遣
關係當局で人選

【東京十七日發特電】滿洲國の依賴に依る資源調査隊の派遣は關東軍及び陸軍中央部に於て詮衡中であるが、今秋その第一班を派遣するに決し目下人選中である、隨行隊には通信班の外護衛兵を附することとなつてゐる

北平軍事委員會委員長に張群を推す

【南京十六日發電通】蔣介石は中央政治會議で北平軍事委員會委員長張學良を罷し張群氏を後任に推薦したと

廣告入鏡
木山標記宣傳部
大阪住吉區アベノ筋四
電話代表天王寺六五二

その日その日

○「支那の事は支那自ら解決せよ」とある、調査團でも斯ういふ適切な事をいふことがある

○張學良が聯盟調査團と一緒に渡佛し國際聯盟などと共に今秋の聯盟で江戸の仇を討たう寸法

○張學良の失腳は、汪一派と內訌の結果だ、序に支那內政のボロまで聯盟に持出したらどうだ

○崇高な目標の下に集つた皆の愛國獻金が、高が知れた小金でいがみ合ひ[illegible]パクロに及ぶ、ヒニク

○高橋藏相を[illegible]ら有志の一部とは言へ政友代議士が彈劾するとは、聞えませぬ

○黨の長老、凡ての總裁だ、も少し人情味があつても好い、寧ろ藏相の財政方針を認めた齋藤內閣に反對してこそ筋も通る

○多數黨になつてもヒトラー君に內閣組織はさせられぬとヒンデン元帥頑張る、味のある頑張りだ

○明朗、結局お灸を据ゑられる、七十餘萬圓のお灸だとすると可成り總身に對へやう

○督府の時局匡救豫算が百六十萬圓から削つた事は先づ／＼成功、失業群も一息つける

○歷米の統制問題も次第に軌道に乘つて來た、いま一いき

米棉昂騰

【ニューヨーク十六日發電通】十六日の米棉市場は買物殺到、終始强調を呈し一時は一仙一ドル高さへ告げた、引は六ポ乃至十ポイント高（邦貨三十五錢高）に引け氣配も良好である

人事

▲竹下豐次臺中州知事　出府中の所十八日午前八時半臺北驛發列車にて出發臺中へ歸任に向ふ

▲遠藤[illegible]氏　京都市伏見區[illegible]町[illegible]十八日に下臺

▲吉鹿善次郎氏　臺北醫院に入院中のところ此程退院

▲大岩榮吉氏（臺中師範學校長）十七日來北（鐵道[illegible]）

▲田中友二郎氏（臺南師範學校長）十七日來北（鐵道[illegible]）

▲古賀商工銀行頭取　十八日の便船で內地に向ふ筈のところ二十日に延期

無絃琴

北滿で馬占山軍を追ひつめ最後の止めを刺した皇軍中に甘粕[illegible]隊が加はり偉勳を立てたが、此の甘粕〇〇隊長について外山〇〇隊參謀官曰く「あの甘粕〇〇隊長は私が陸軍大學の教官時代に教へた事のある者で甘粕君は[illegible]持ちの[illegible]武士です、例の滿洲國入りをした中島の會戰の當時勇名を轟かせた甘粕君とは全く別人です」

▲この間府東馬公間の海洋橫斷飛行を遂行の爲出張した佐賀飛行隊長、馬公の城外臨時飛行場に立つて三浦街長その他に向ひ遙東天の一角の入道雲を指しながら「あの入道雲は所謂雨雲で飛行機にとつては一番の禁物です、若し此の雲の中に這入つたが最後、[illegible]に取り入つて居るものは勿論人間も滅茶苦茶になつて仕舞ふ、日本の飛行史上で九州で一回、所澤で一回都合二回の慘事が起されて居ます、だから今日の飛行も是非あの入道雲を避けねばならないので先程から心配してゐる譯です」に聽き入る面々成程そんなものかと一同感心してゐた。

紐育株式騰勢
大口の手合せ續出

【ニューヨーク十六日發電通】十六日のニューヨーク株式市場は昂勢更に强まり寄付後より大口の手合せ續出した、鐵道株は初め値上り著しく、スチールは三弗高の四十三弗八分一、アメリカ電信電話株は四弗四分一弗の百十一弗下、その他鐵道株も値上り多く中には七弗高を告げるものすらあつた

金票も暴落

【上海十六日發電通】上海の金票市場は銀高とダラー暴落の爲に安く今朝寄付は七百十八兩五分同引けは遂に七百五兩五分後七百八兩八分と引け後場は寄付の七百十一兩二分に寄付いた

滿洲國長官
駒井氏退京

【東京十七日發電通】駒井滿洲國總務長官は使命を遂げ十六日午後十時二十四分橫濱發列車で西下した、十七日京都に立寄り、十八日澁谷保の郷里に展墓の上大阪實業家と懇談する筈

聯盟總會に對する
不安人氣も一因
對米爲替の落調は
臨時議會終了まで續かう

【東京十七日發電通】對米爲替の低落は滔々底止を知らぬ有樣だがその底拔的落調原因は
一、滿洲國承認問題と九月の聯盟總會に對する不安人氣
一、米棉の先高見越
一、その他見越輸入取組急ぎ居ること
一、生絲輸出商の先安見越輸出遲り
一、上海市場の關係、銀貨の思惑等直接原因なるが
一、米財界の好轉に依る弗の信用高まつたこと
一、日本政局の不安等間接原因に擧げられて居り、斯くて臨時議會が終る頃までは矢張落調止まぬものと考へらる

東京市中銀行利下
九月までに實現しやう

【東京十七日發電通】市中銀行協定利子引下は近く具體化する形勢であつたが最近の情勢に日銀民間預金は五千萬圓以下にあることと短資は協定率以下に下らぬこと等より多少利下の時機を爲してゐるやうである、然し政府が今回郵貯預金の利下を決行し大藏省信託部の名で金利政策の動向を示したので市中銀行利下は九月までに實現せんと期待されてゐる

國語普及によつて
國民的融合を實現
長官訓辭―教育課長會議第一日

各州教育課長並に臨時教務課長會議第一日は十七日午前九時より督府會議室に於て開催、各州廳よりは教育課長、臨時教務課長の外視學、督府からは安武文教局長、赤堀學務課長、江崎社會課長、各視學官等出席、開會後直に平塚總務長官の訓示あり次いで諮問事項に移つた

◇…抑神社を崇敬するは以て報本反始の誠を致する所以で、畏くも皇室にかかせられても最も篤く神祇を祭り給ひ祭政一致の大義古今渝らざることは皇國の特色にして實に我が日本帝國の大本である、各位は此の帝國の大義に鑑みて學校教育、社會教育に於ても神社崇敬の精神を徹底する樣努力されたい

◇…次に本島教育の目的は島民の忠誠心を喚發して我が皇室至仁至誠の盛德を感銘せしめ、且つ健全なる國民精神を涵養して全島民を擧げて一團とし渾然融合、各其の所を得しむるにあることが爲めには克く教育に關する勅語の趣旨を奉體し實踐躬行せしむる樣教養指導することが肝要である

◇…惟ふに我が國には古今東西に其の比を見ざる萬世一系の皇室と、建國の精神とを有して居て、教育者が此の主義を信奉して國體と建國精神との下に國民的融合の任に當ることの出來るのは實に幸福とせなければならぬ、教育關係者は此の國體と建國精神と教育勅語の御趣旨とに副し日夜研鑽を重ね、自ら燃ゆるが如き熱心と誠とを信念とを持し、益國民精神を振作するに努められむことを望む

◇…本島の教育中最重要なるは國語の普及である、蓋し國語を普及することは國民的思想感情を涵養して國民的融合の實現を期する本旨を體し、其の言葉は正確なる標準語に據らしむることに意を用ゐ、併せて學校其の他の教育所に於ける國語教授の效果を普く家庭にも擴充せしむることを期せられたい、彼の教育所に於て國語の解話に相當の熟達を爲すも家庭に於ては殆ど之が使用を見ざるが如きことあらば國語の普及を期待することは困難である、切に各位の奮勵を望む

◇…近時公學校に於ける就學希望者が漸次增加するの傾向に在るのは喜ぶべき現象である、之等就學志望者の收容に關しては常に充分の配意を以て遺漏なきを期せられ居ることと信ずるが、初等教育の普及は何れの方面より見るも極めて緊要のことであるから、兒童就學に關し遺憾なきを期せられたい

◇…本島の社會教育は近年異常なる發展を遂げ、國語教育、青年教育及び成人教育[illegible]に、既設の教化團體の連絡提携を計り、大に國民精神を涵發し、公共奉仕の實を擧げしめ、又勤儉力行の風を旺にし、生產方法の改善を講じ、經濟生活の進展を計る等、時局に適應せる教化運動の實を擧ぐべきである、社會教育の中で特に重要なるは學校教育以外に於ける國語普及の事業である、現に各州廳に於ては國語講習所、國語普及會、國語練習會等各種の施設に依りて國語教授を爲し居る所なるが、最近國語學習の氣風は特に著しく旺なるを以て此の擴進と欲求とに對し適當の施設を講じ大に國語の普及を促進されたい

◇…青年教育には男女青年團、青年訓練所及び初等學校修了者に對する補習教育施設たる青年教育所等があつて、各特殊の使命を有つて居るが、要するに青年期の男女は心身發育最も盛にして其の修養の效[illegible]

◇…今や帝國は內外頗る多事であるが、殊に支那に於ける不當なる排日行爲の根絕、惹いて諸外國との交渉關係等擧國的努力を要するものがあり內は思想上に經濟上に各方面に涉り著しき難局に際會して居るのである、斯る時局に處する爲めには教育の力に依りて克く[illegible]發揚する所を知らしめ、大に國民精神の振作に力むると共に又社會事業の諸施設に依りて生活上の明るき感じを社會に漲らしめ、內臺人協和融合し一體となつて國家の爲め貢獻するの美風を盛ならしむることが必要である、[illegible]せぬ

火の鳥 (167)

加能作次郎作
石塚輸畫

ネオン・サイン（三）

「御散歩ですか？」と眞夫は急に馴れ馴れしい調子になつて尋ねた。

「ええ、ぶら／＼……あなたは？」

「私ですか……」

眞夫は何となく面映げな微苦笑を浮かべながら。

「僕は、風變りな所に勤めて居ましてね、今、その歸りなんですよ。」

「さうですか、そりやいいですね。」

「どう致しまして。全く止むを得ずです。あなた方と違つて……」

「はつはつは」

津村は冷笑に似た一種特別な笑ひ方をした「あなた方と違つて……」などと言はれた自分自身を嘲るかのやうだつた。彼は歸朝後も同じく時偶新聞に、短かい感想文を發表する位に過ぎない、僅かに文筆生活をしてゐるのだつた、尤も、貧乏などは一向平氣だつたが

「時に、如何ですか、どこか此邊でお茶でも……」

眞夫は調子を改めて、さう自分から誘つた。

「さうですね。」

津村はどつちつかずな返事をしながら、四方を見廻した。

「お差支ですか？」

「いや、差支なんかありつこありませんがね、あははは。」

その笑ひ方で、眞夫は津村の意味するところをすぐに悟つた。金を持つて居ない、と言はうとしたのだ……、が眞夫は、出來るだけ相手に氣まづい思ひをさせまいとして、態とそんな事に氣もつかない風を裝ひながら。

「では、御迷惑でせうけれど、何處かへお伴させて下さい。そして久し振りに、パリの思出話でも伺ひませう。」

そして二人は、誰からともなく銀座の大通りの方へ出た。それから新橋の方へ向つて歩きながら、

眞夫が言ひ出した。

「何處かいいでせう。」

「何處でもいいですね。」

「私はお恥かしい話ですが、カッフェなんか一向不案內でして、あなたなんか、何處でも通でいらつしやるでせうか。」

「いや、僕は、いつでも人に連れられて行く方なんで、あははは」

「併し何處か……」

「苦學生か不二屋でもいいぢやないですか。」

「でも、同じことなら、お酒のある所の方がいいぢやないですか」

眞夫は、津村の爲にそれを云つた。津村が酒好きだといふことは巴里で會つた時でも分つたし、又時々新聞や雜誌に出るゴシップにも知つてゐた。

「そりやさうですがね、あはは」

津村は又も、前と同じ樣な曖昧な笑ひ方をした。醉へば全然人間が變つたやうになつて、相手かまはずどんな無禮をも平氣で言つたり當たりする津村ではあつたが、さすがに素面では、彼も矢張り普通の遠慮深い神經をする男だつた。殊に相手は、巴里で一度會つたといふきりで、まだ左程親しいとも言へぬ秋山のことだつた。

「いや、大變失禮ですけれど、少し位なら持合せて居ますから、何處かお知り合ひで、靜かないい所がありましたら……」

「ぢや、バアにしませうか。女が居てもいいですね。」

「ええ、女の居る所、大に結構です。一つ素敵な美人でも見せて下さい、あははは」

眞夫は勞ひさう言はざるを得なかつた。のみならず、最初は一寸その邊の喫茶店で冷たいコーヒーかソーダ水でもと思つてゐた彼も、いつの間にか、さういつた華やかな、又艶めかしい氣分や情調のある所を望むやうになつてゐた、下女のお松一人きりの、家庭とも名づけ難い索漠たる我家のことを思ふと、尚更だつた。

醫學博士 都築益世氏監製
ドクトル 都築甚之助氏發見
かつけ
アンチベリベリン
適應症
乾性脚氣
濕性脚氣
衝心脚氣
麻痺性脚氣
姙娠脚氣
產褥脚氣
乳兒脚氣
脚氣豫防
（說明書送呈）[illegible]
學界の光か治績の實か
二十年の歳月を經て學界公に承認す

（整腸藥界の新時代來る）
醫學藥學士若林[illegible]創製
腸內强力殺菌新藥
（整腸劑）ワカ末
腸消毒藥
として、レゾルチン、ナフタリン、ザロール等の强殺菌劑に比し數倍の殺菌力を有し併も副作用なく實に强力なる腸殺菌劑なりコレラ菌[illegible]殊に有効。ワカ末の成分は[illegible]中のアルカロイドの[illegible]
適應症
急性慢性腸加答兒、腸の腐敗醱酵性下痢大腸菌性腸加答兒、腸チフス、パラチブスの初期、赤痢、疫痢、大腸菌性膀胱加答兒殊に大腸加答兒に特效あり。
定價 [illegible]
小兒用（見本品送呈す）
發賣元 東京市[illegible] 合資會社 南信堂新藥部

露滿國交惡化

赤軍、國境を越えて軍事的行動を起す

半永久的兵舍も建築　滿洲國外交部が抗議

【ハルビン十六日發聯合】滿洲事變以來露國赤軍は盛んに國境方面に移動しつつあつたが、最近八月に入つてから遂に赤軍は滿洲國境を越え、半永久的兵舍を構築し着々軍事的と看做される行動を起しつつある、滿洲國外交部は十五日ハルビンソヴエット總領事スラウツスキーに對し嚴重抗議を提出し兵舍の撤去、赤軍の自國內引揚げを要求した、露滿兩國の外交關係惡化の兆がある

塹壕、鐵條網等も施設

【新京十六日發聯合】最近ロシアの對滿軍事行動積極化せるに鑑み、滿洲政府は將來兩國國交上ゆゝしき事態を惹起の惧れあるを認め十六日北滿駐在外交部の名に於てハルビン駐在ソヴエット總領事宛て露國側は滿洲國境線を進め、特に滿洲里方面にて塹壕、鐵條網等永久的施設をなしつつあり、特に武裝監視兵を我が監視兵に近づかしむるは事件惹起の惧れあり、國境は條約にて正式に決定すべきも誤解一掃のため永久的建設物を撤去し相互監視に從事されたしとの警告的抗議文を手交した

列車を顚覆させ乘客全部を拉致

匪賊吉會線で暴虐

【新京十六日發聯合】吉長鐵路局入電によれば本夕吉會線朝陽鎭北で奉天發吉林行百一列車が匪賊のため顚覆され乘客全部匪賊に拉致された

騎馬隊を交へた兵匪千山驛を襲撃

通り魔つた滿鐵總裁搭乘の列車一時間立往生

【奉天十七日發聯合】昨夜半十二時、騎馬隊をまじゆる二百餘の兵匪鞍山南方千山驛に大擧來襲し、驛及び鐵道警官派出所を襲擊、折柄驛構內の警官隊と交戰、急報により守備隊三回に亙り臨時列車で出動激戰二時間の後漸く擊退したが、これがため新京よりの歸途今曉一時四十五分鞍山驛にさしかかつた林滿鐵總裁搭乘の第十四列車は物凄い銃聲裡に同驛に一時間立往生乘客一同生きた心地なく同二時二十八分辛うじて發車したが我方に死傷はなかつた

鞍山製鐵所にも匪賊襲來

【鞍山十六日發電通】十六日午後九時鞍山製鐵所に數十の匪賊襲來し作業中の現場監督に重傷を負はせた、討伐隊急行目下追擊中

凱旋氣分が横溢

オリムピック選手を乘せて

第一船春洋丸は十七日出帆

【ロサンゼルス十六日發電通特派員】オリムピック日本選手歸朝第一船春洋丸は十七日正午サンピドロを出帆するので日本選手一行は十六日午後荷物を纏めオリムピック村を引揚げ春洋丸に乘込みつつあり、男子選手、役員、新聞記者、其他關係者百十名、女子選手七名を迎へ船は華やかな凱旋氣分に溢れてゐる、十七日出帆後はホノルルへ直航し、横濱へは九月三日到着の豫定、水泳選手はヨセミテの溪谷を觀光しサンフランシスコから秩父丸へ乘船する

全島水上競技選手權大會

二十七、八の兩日

東門プールで擧行

臺灣體育協會主催第七回全島水上競技選手權大會並に臺北對抗競技選手第一次豫選會は來る八月二十七日（午後一時より）二十八日（午前八時半より）の兩日臺北市東門町市營水泳場にて開催される、競技種目及び要項は次の如し

男子　自由型（五十、百、四百、八百、千五百）▲背泳（五十、百、二百）▲平泳（百、二百）▲繼泳（二百、八百、三百混）▲飛込　高飛込（五米）板飛込（一米）

女子　自由型（五十、百、二百、四百）▲背泳（五十、百、二百）▲平泳（百、二百）▲繼泳（二百、四百、三百混）▲飛込　高飛込（五米）

要項

一、種目制限、一人三種目以內、但繼泳、飛込を除く

一、臨時出場資格制限、原則として官衙、會社、學校又は之等を背景とする團體なる事（例、北商、鐵道、高等學校、中州體協、南州[illegible]の如く、學校は中等學校以上の學生又は生徒に限る事）

一、同一人にて兩種目に出場する事を得ず

一、參加料一人一圓、申込と同時に拂込みの事

一、申込場所　臺北幸町中央研究所內武田義人宛

一、申込締切　八月二十日正午限り

一、臺北市以外よりの參加申込選手に對しては汽車三等五割引券を交付す

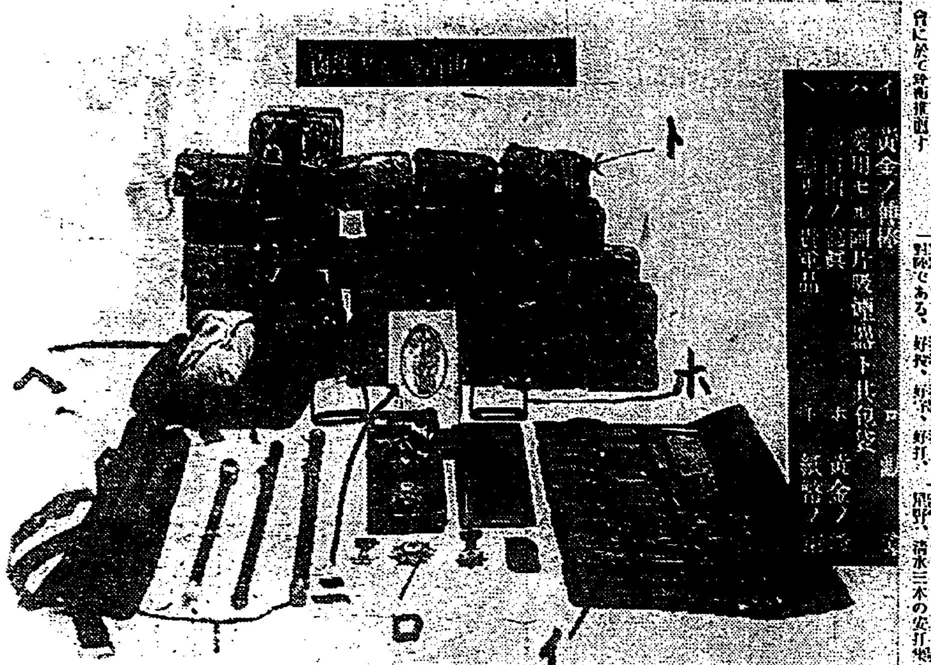
一、本大會に於て芝原ゆり子（臺南第一高女）の保持する日本記錄との對率九五、一八四を突破せる者は[illegible]賜盃を寄贈するの名譽を有す

一、本競技會の成績により明年五月開催豫定の臺北對抗競技會出場の臺灣選手候補者を幹部委員會に於て詮衡推薦す

一、規定は昭和七年度日本水上競技聯盟水上規定による

（注意）從來混繼泳は補缺二名を許されしが本年度よりは補缺三名まで申込む事を得

馬占山の遺留品



イ、黃金の延板ロ、勳章ハ、愛用の阿片吸煙器と其包裝ニ、馬占山の寫眞ホ、黃金の鎧へ、十劍りの貴重品ト、紙幣の束

釋放者保護事業

第一回大會

十九日開催

本島に於ける釋放者保護事業も近來漸く其の實績を擧げるに至つたので總督府法務課では、釋放者保護事業の發展を期する爲め、來る十九日午前八時から督府會議室に於て第一回釋放者保護事業大會を開催する事となつた、出席者は保護事業關係者で附議事項は左の通り

協議事項

一、釋放者保護網擴張に關する方策に就て

一、三成協會加盟保護團體の連絡統制に關する件

打合事項

一、九月十三日の保護デーに於ける宣傳行事の具體案

其他希望事項（略）

甲子園中等野球戰

息詰る投手戰に明石、大正を破る

1對0―一勝者戰

甲子園全國中等野球大會の第五日（十七日）は午前九時より一勝者戰第一回戰明石中學（兵庫）對大正中學（山陽）は先攻明石にて開始、明石は中等野球界稀有の大投手楢本を擁して大旆を奪還する強豪であり、大正は又新進の銳鋒藤村投手の好投とパツク陣の守備とをもつて初陣ながら終始した精鋭である、戰ひは豫想の如く息詰まるが如き投手戰を展開した、楢本は矢の如きスイフトに、藤村は物凄きアウトドロツプに兩軍の打者多く封じられ鎬を削る熱戰も明石一回に得た一點を最後まで守つて大正惜敗して退く

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明石	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

正　山木部井村中田川行

片　本楠岡花藤田今吉金

大　三遊二右投捕左一中

石　木內本田田下楢嘉坂

明　蛭楢楢山中松深楠加

最初の延長戰

早實和中に辛勝

1A對0の白熱戰

一勝者戰第二回戰和中（和歌山）對早實（東京）は正午より開始された、田川、栗木兩軍投手は何れも一次戰に偉腕を振つた大會屈指の大投手、パツク陣も誇る好守の好對陣である、好投、好守、好打、試合は最初より白熱戰となり兩軍全く秘術を盡しての攻防も、九回を終る迄三壘を踏むものさへなく大會最初の延長戰に入つたが十一回和中無死の後をうけ早實二死後田川殿野、清水三木の安打で和中の堅陣ここに破れて田川決勝の一點を擧げさしもの大白熱戰も一A對零早實の辛勝するところとなり、和中恨みを甲子園に殘して退く、時に一時四十八分、內容外觀共に超中學級の大試合を演じて敗れた和中ナインは頭をうなだれて男泣き、挽土選手等を拾ひつつ觀衆の拍手に送られて退場した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	計
早實	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1A	1A
和中（先）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

實　田川野水蜂永橋伯方

　　深田屋清佐安木佐南

早　一捕三遊左投二中右

中　田村島蔭木谷尾田本野

　　大木乞佐山大西和木宇

和　遊左二捕右投中一三

佐藤桑原勝つ

【ニユーポート十六日發電通】第十六回庭球年次大會十六日の試合で我が佐藤、桑原共に勝つた

佐藤　五―七、六―二、六―二　シエーク・ヘツス

桑原　六―四、九―十一、六―〇　エル・バート・リウイス

無音無煙の大砲發明

伊太利軍人が

【ローマ十六日發聯合】今回伊太利に音もせず煙も出ないと言ふ不思議な大砲の發射裝置が伊太利砲兵、將校デリユース及びゲラ兩氏によつて發明された、右は試驗の結果大いに有效である事が立證され軍事上の劃期的發明として注目されてゐる

深澳坑の賊

潛伏中捕はる

【基隆電話】去月二十八日午前三時基隆市深澳坑二四〇雜貨商保正張阿榮方表戶を破つて侵入現金八十六圓餘、金時計一個七十圓、レツドジヤスミン一箱六圓其他を竊取逃走した怪盜があつたので、基隆署では山本刑事部長以下搜查に着手した結果、此程右は本居地花蓮港街稻住二三六住所不定前科一犯林敬德（三三）の所業と判明、足跡を追つて本居地に潛伏せるをつき止めて逮捕、目下取調べ中であるが餘罪を數あるる見込み

大阪府議を總督が招待

大阪府會議員一行の臺灣產業視察團は中南部の視察を終り十六日午後九時歸北、同夜は北投八勝館に一泊したが、中川總督は十七日午後三時から官邸に一行四名並に松岡特產課長、殖田商工課長を招き茶話會を開催し、同一行は十八日基隆出帆の大和丸にて歸阪する

新竹の非常搜查

【新竹電話】新竹州警務部にては各郡市一齊にお盆の人出を期し十六日夜から十七日朝にかけ非常搜查を行つた

男と女が格鬪

賭博の元手の貸借から

瑞芳庄の通り道で

【基隆電話】基隆郡瑞芳庄大坑埔一七〇王乞の養女王氏葉（二七）は十六日午前十一時半同庄柴寮子三九道路にてかねてから賭博の資金一圓を借してゐた同地採炭夫王明顯（三七）に出會したので返濟を請求した所、王は憤慨し打つてかかつたので葉も女ながらも負けてはならず道路の上で大亂鬪を演じ遂に王明顯の頭部其他全身に創傷を負はせ直ちに逃亡したが、同日午後十一時頃に至り同地派出所員に逮捕された傷を負つた王は全治三週間餘の重傷である

吉野刑事殉職後早や二周忌

墓前に英靈を弔ふ

汐止の吉野刑事殉職事件として當時全島の耳目を聳動させた臺北州七星郡汐止分室勤務吉野刑事が汐止郵便局前の街路で殺害されたのは昭和五年八月十六日午後一時十五分であつたが今年は二周忌に當るので七星郡警察課長より竹內課長臨席、汐止街民有志一同十六日午後六時より汐止內地人共同墓地に於て故吉野刑事の英靈を鄭重に弔つた

二十一日圓山運動場で

西日本自轉車競走選手權臺灣豫選會

大阪毎日臺北支局主催西日本自轉車競走選手權大會臺灣地方豫選會は來る二十一日午前八時から圓山運動場に於て開催されることとなつた、競走コースは五千米で一周四百米のコースの周回レースである、今のところ出場者は南部から二十名、中部から七、八名、北部から三十名位の申込みがあり全島第一流の選手を網羅して物凄いレースが展開されるものと期待されてゐる、尚豫選五千米決勝の優勝者及び第二位、第三位を獲得した者は九月九、十、十一日に亙つて大阪甲子園南運動場で擧行される西日本サイクル（自轉車）選手權大會へ臺灣代表選手として派遣せられることとなつてゐる、尚本大會に於ては大阪制定の競技規則は從來地方に於て行はれてゐる規則と異なる點があるから出場選手は注意を要する、アマチユアースポーツとして國際競技へ將來代表選手を派遣する前提としてサイクルレース界の向上と全國の統制とを期する上からいつて權威ある選手權大會が本島に開催されることになつたのは此のスポーツのため嬉ばしいことだ

大湖郡事務監査

【新竹電話】新竹州內務部長は中平地方課長と共に十六日から宜蘭方面視察、大湖郡における事務監査に赴いた

小宗又次郞氏夫人逝く【橫須賀十七日發電通】民政黨顧問小宗氏夫人ナツ子（六八）は十六日午後二時心臟麻痺で逝去した

少年團設立の打合せを行ふ

市內小學校長を招いて

臺北市では本年度豫算に少年團設立に關する豫算を計上してゐるが青年團、青年訓練所等の設立の關係もあり未だ設立を見るに至らないが、十七日午後二時から市役所に市內の小學校長を招き少年團を設立するや否や、若し設立するとせば將來如何なる方法により指導して行くかにつき具體的の打合せを行ふこととなつた

水害見舞金

臺北婦女會では過般の中南部水災に對し罹災者への同情金として金二十圓を十七日本社へ託し送付方を依賴して來たので本社では督府社會課長を經て之を贈る事とした

女の衣袴專門の變態泥棒

【北港電話】北港郡北港街內を徘徊中の擧動不審の男が居るのを同地派出所員が發見、取調べた所右は本居地海山郡土城庄媽祖田字外媽祖田一〇住所不定林永東（二二）と云ひ、女の衣袴多數を所持してゐたので目下取調べ中であるが林は變態性慾者らしく去る六日午後三時頃同庄大坑埔一〇五蘇氏來方裏口より衣袴一枚を竊取した外附近各戶に忍び込み女の衣袴ばかりをさらつてゐたものである

圓山の怪盜

舟で裏から潛入

新事實が最近判明

既報臺北市圓山町八七林伯淵氏方から一夜の中に二千圓を竊取した怪賊の逮捕に關し容疑者として二名を留置し取調べたがどうやら嫌疑が薄くなり事件も漸く迷宮入りしたかと思はれたが、最近になり右兩名の被疑者と別箇の端緒が現はれ北署刑事係を緊張させた、卽ち賊はこの道にかけて熟練の盜人であり人目を避けるべく數名共謀の上基隆河の中に船を浮かべて夜の更けるのを待つてから河邊の林家煉瓦塀を乘り越え一仕事を濟ませてから船で逃走したと云ふ新事實が判明した譯である、目下其方面に手配して犯人を嚴探中である

塵芥に對して市民へ注意

厨芥と雜芥を區別せよ

戶田博士の談

先般基隆市臺北市の招聘により基隆臺北に於ける塵芥焼却爐の打合せのため來臺した京大醫學部長戶田博士は兩市に於ける塵芥處分狀況視察を終へ十六日臺南に赴くこととなつたが市民の塵芥に對する注意を喚起するため左の如く語つた

都市に於ける塵芥處分が徹底するためには共存共榮の目的から當局者と市民との協調が必要である、それについて市民として

心掛け

ねばならぬことは厨芥（茶ガラや西瓜の食ひかす等水分を多く含んだもの）と雜芥とを區別することである、西洋の大都市では獨立の法律を設け右兩者を區別しておかねば取つてくれぬ所もある、塵芥はその土地の職業、雨量、氣候等によりその性質、集合、配置の方法が異り從つて處分方法も違つて來る、處分は右の樣に集まるものであるが當市では既に處分所たる市內三ヶ所の焼却爐が出來てゐる、而してこの爐に[illegible]困難である、それでもあの爐を活用するには市民の側でも厨芥と雜芥とを區別して納め又その運搬も選別運搬方法を講ぜねばならぬ、斯くて燃え易い雜芥は爐にかけて焼き厨芥は養豚家に處分供給すればよい、更に角乾いた塵と水つぽい塵とを區別することは卽ち當市に於ける塵芥處分が出來るか出來ないかの別れ目だからこの點を充分に理解し當局と市民との共同で都市の清潔を維持する樣努めなければならぬ

戀に仇敵なし

敵同志の番人がめでたく結婚

霧社分室管內で

【霧社電話】霧社分室管內[illegible]

天理教路傍講演

天理教[illegible]では十八日午後一時半より全島一齊路傍講演デーを擧行することになり、當臺北にては四組に分ち第一班新公園、第二班圓山公園、第三班[illegible]講師の[illegible]

リ　テー夫人

男兒を分娩

【イングルウツド[illegible]】[illegible]

雨期が

[illegible]

華顯

[illegible]

告別

[illegible]

臺北州下傳染病

（十七日の分）

▲腸チフス　臺北市京町一ノ三番地島田貞雄（二八）臺北醫院

▲腸チフス　臺北市新起町三ノ六番地連氏阿玉（三三）臺北醫院

▲腸チフス　文山郡深坑庄十五分四九番地許氏悉治（一九）死亡

▲猩紅熱　臺北市龍口町三ノ一四番地岡田トキ子（一八）自宅

天氣概況

（十七日）

本島附近は風弱く良好な天氣を持續して居ります內に呂宋東方洋上の低壓は殆んど滯留の有樣で衰弱に傾いて居ります

▲天氣豫報（十八日）

一區（北部）　南西の軟風晴

二區（東部）　南東の軟風晴

三區（西部）（南部）　南西の軟風晴

臺北地方　南西の軟風晴但驟雨

各地氣溫

（十六日）

	最高	最低
恒春	三二・三	二四・八
臺東	三二・一	二三・三
花蓮港	三二・〇	二五・三
澎湖	三二・二	二四・三
臺南	三三・四	二四・九
臺中	三二・九	二五・九
新竹	三二・三	二三・〇
臺北	三二・九	二四・二
基隆	三一・三	二七・〇
彭佳嶼	二九・四	二五・六
長崎	三一・四	二四・〇
臺北	三四・四	二五・三

（十八日）

	基隆 滿潮	基隆 干潮	淡水 滿潮	淡水 干潮
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況（十七日）

米況

正米市況（前場）

▲一期丸糯米　各貨共出來不申

一期蓬萊米は昨後場小甘き氣先今朝[illegible]

正米市場

一期蓬萊米　公定相場　中　六、四〇　先　五二、[illegible]

一期丸糯米　六、五九　二一、九九

總出來高　四七〇

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

株式

大阪短期

	寄	引
新東	一二三、〇〇	一二三、一〇
日毛	一〇四、〇〇	一〇四、二〇
日產	四〇、九〇	四〇、四〇
淺野	一〇、[illegible]	一〇、[illegible]
日魯	三七、〇〇	三六、一〇
日糖	五一、七〇	五一、七〇
南滿	五〇、〇〇	[illegible]
臺銀	二一、〇〇	[illegible]
東新	五八、〇〇	五八、〇〇
同新	一四六、〇〇	一四五、〇〇
鐘紡	一八七、〇〇	一八七、〇〇
同新	二〇二、〇〇	二〇二、三〇

消渴こしけ慢性も七日

りん病

恩給立替　三成社

毛生液　ペトロールハン

電話　恩給　旭屋

酒　世界一療法

りん病

三日やく　流經祕藥　博士とドクトル

小學生の雜誌　小學館

一年生　二年生　三年生　四年生　五年生　六年生　幼稚園　子供園

大學習雜誌　大評判　賣切れ

刑事まつ儀本日午前九時產後經過不良にて死去致候間生前に辱知諸氏に謹告仕候

追而葬儀は[illegible]

昭和七年八月十七日

夫　青柳常七

男　常彥

親戚總代　浦田永太郎

同　高橋猪之助

友人總代　山本義信

殘月譜（257）

志乃田廸司作
清水三重三畫

第二の脱走（四）

「わしの行く道は、いばらの道ぢや、人間は好んで危い所へ近附く必要はない」

稲之助は言ひ諭した。

「そつちになくつたつて、こつちにありますよ」

三千ヶ瀬、平氣だ。

「旦那さま、今日、わたしが商人になれると思ひますか、此の身體で――」

と云つて呟いた。

「相撲だつて二十年と云ふもの、稽古もしねえのだ、もとだつて、大關本丁俵の上ぢやあんまり強い方ぢやなかつたんだ、今更、天下の力士にならうたつて、追ひつくことぢやありません」

「それに、年も取りたし――」

三千ヶ瀬、稲之助に、にぢり寄つた。

「郷！」

「へえ」

「道中、腰がさびしからう、一本やる」

「へつ」

押し頂いた三千ヶ瀬。

「斬れますかい？」

「うむ、斬れる筈ぢや」

「ちえつ、ありがてえなあ、これさえありや千人力でさ、旦那、まさかの時にや、此太刀貸しますぜ」

「うふ、頼むかな」

にっこり、稲之助は笑つた。

が、それにしても北の家だ、北嵯峨へ、長年住み慣れた此の家だ、北嵯峨へ、二度と無事で踏れるとは思へない。

殿の御仕を一人前の娘としてしまつた今日、吉次も武士にしてしまつた今日、稲之助は、もはや、天下御用の當時、心に執着した殿の大事はなくなつて居るのだ。

今度こそ、武士らしくやる！

稲之助は心に決して、今更のやうに、部屋を懐かしく眺めた。

ふと、窓前の城跡が、稲之助の記憶に浮かび上がつた。

「旦那さま！仕度が出来ました、さ出掛けませう」

三千ヶ瀬、以物にでも出掛けるやうに元氣一杯の聲で云つた。

「旦那さま！連れて行つて下さい何處へでも〳〵」

「うむ」

稲之助は腕を組んだ。

「どうしても行きたいか？」

「へい」

「死ぬんぢやよ、場合に依つては？」

「ようがす」

「よし、仕度せい！」

「へい、ありがたいつ！」

忽ち、三千ヶ瀬、えびす顔だ。

「所で、旦那さま、どつちへ行くのですか？」

「さあ、先づ西だ」

「西！」

三千ヶ瀬、にこ〳〵し出した。

「西と聞くとありがたいや、どうも旦那さま東は、女が不景氣で堪りませんや」

「さうか」

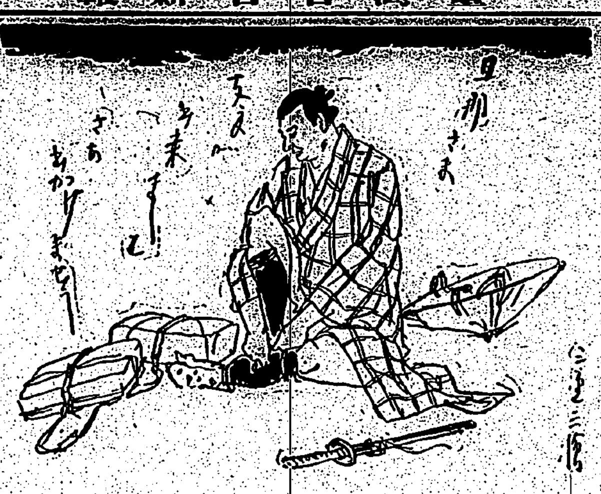
「へえ、これでも西に居た頃は、ええへつ！」

三千ヶ瀬、變な笑ひ聲を出して肩をすくめた。

「さ、早く仕度せい！」

「へい」

ふと、稲之助は氣付いて、もう一刻以上にも前、淺草の金剛院へ政三が窓口を覗きに來た時に、置き忘れて行つた[illegible]を取り出した。



臺灣プロ第一回作品

『義人呉鳳』（下）

十七、十八、十九日の三日間晝夜 芳乃館にて公開試寫會を開催

筋書の續き　翌日嶽に出たイオンはゆくりなくも、溪流に[illegible]

約束を破る事は出来ないんだと云つて呉鳳に打ひしがれた、男は之以上路にたへぬ者の如く去つて行つた

見送るトシカの目に、山の端に沈む落陽が赫耀と映えて居た

×　×

蕃人出づる可き彼等の慾に春が過ぎ夏も逝き、秋も去らうとする頃、四十年間呉鳳の胸に去來した宿命の日が迫りつゝあつたのだ

遂にタツパン社に闘爭の無くなる日が來たのだ、イオンは先祖の靈を祀る爲に約束通り出草を許して呉れと願つて出た

×　×

四十年前に約束した呉鳳に取つては拒み得ない今日の立場であつた非道なる決心をして之を許した呉鳳は

明日の未明峠を通る赤衣朱帽の男を馘れ だが其の餘は絶對に許さぬと明言した、物陰から盗み聞きしてゐた下僕の樹老人は心配の餘り

旦那様あんな事を仰言つて一體如何なさるおつもりです

と問いたが

心配するな、俺には俺の考へがある

と云ふのみで多くを語らなかつた

その夜諸羅東保の男子を訪れた呉鳳は

今度叔母の命令で社口よりも

聟ヶ續いて居る戀人トシカを發見する、二人は默ふ[illegible]の歡喜にひたり乍ら語り合つた

イオン　お父様に相談して呉れた

トシカ　なんの事……

イオン　結婚の事を……

イオン　それで……お父様は承諾して呉れた？

二人に取つて何と幸福なる奇遇であつた事よ、だが……

女は男を信じ切つて居た、それ丈けに何の躊躇もなく答へたのだ

貴方が他の誰よりも早く出草して男子として武勇を示して呉れさへしたら……

所が男に取つては彼女の此の言葉は餘りにも晴天の霹靂であつた

お父様は首狩りに行けと仰言るんですか？

呻く様に云つたイオンの顔が異様に苦悩の色を見してゐた

それぢやア俺は駄目だ……

トシカは當惑した

何故です〳〵

イオンは如何にも口惜氣に

決して卑怯なのぢやア無い 我々タツパン部落の者は 四十年前に通事の呉鳳様と 闘爭が無くなる迄出草はしないと固く約束したんだ 假令その爲に 我々の幸福は破れ様とも 部落民が呉鳳様と交した

更に二百里も奥地へ出張する事になつた、當分會へまいと思つてな

と隆吉の泪を呑んで哀訴する無邪氣な引留はそれでも今日別れて淋しさに泣きながら

お父様御機嫌よう……

と稚ない様な手を上げて父を送る娘の後姿も何となく不吉な予感に胸を痛めながら

どんなに永いお留守でも決して御心配下さいますな それよりも御仕事を……

と女心にも健々しく夫を勵まして門前に立たせたが、父の去つた後我子引留の

お父様はイツ歸つて見えるの

と云ふ可憐な問ひに何と答へ得たであらう

×　×

やがて未明である

峠に旭の昇らうとする時、赤衣朱帽の男が默々と登つて来る

固唾を呑んで待つイオンの目に殺氣が光る、時やよし！突如イオンの投げた手槍の長柄、朝焼けの空に銀蛇一閃――あはれ、はかなくも地に伏した人は？

アツ呉鳳様だ！

呉鳳様！

見る〳〵深い〳〵悔恨の色がイオンの面に滲み出る

遂に崩れる様に呉鳳の屍に取縋つたイオン、が慟哭共に下つて

今と云ふ今初めて人を殺す事が如何なに悪いかハッキリ判りました

大勢の部落民達が振返つたイオンが決然と

呉鳳様は自分を殺して我々を訓へて下すつたのだ

我々は今後、決して出草しないと云ふ事を呉鳳様の前に誓はう……

忽然一同は此の崇高な呉鳳の死を前に異議のあらう筈は無かつた

嗚呼、かくて人道の爲死、呉鳳は我と自ら阿里山の露と消えたのだ

×　×

部落に旭が昇つて

此の悲史の悲しみの夜は明けて行く（完）

（寫眞は秋田の呉鳳と湊明子の妻）

寶川小延若一派の美藝座一行來臺

廿日より榮座に出演

好評を博してゐる美藝座一行三十名は愈々十六日神戸出帆の吉野丸で渡臺の途に就いた、一行には斯界の麗人村田榮子嬢を始め腕達者揃ひの美女連で音曲、萬歳、寸劇、流行進曲、女性の舞踊、歌舞伎所作小其外エロ、グロ百パーセントの目新らしいレビューダンスを開演より四時間半もぶッ通しで演ずる由、尚特別出演としては藝術流舞踊の名手寶川小延若の娘道成寺、勧進帳、越後獅子等も上演するが同優は寶川延若師の秘蔵弟子で日本クラシック舞踊の名手、一行は夏枯れ興行界を一掃する意氣込みで來る二十日より五日間榮座で開演し、入場料も一、二〇錢、八〇錢、四〇錢の格安にすると（寫眞は右村田榮子、中寶川小延若、左杉本光子）

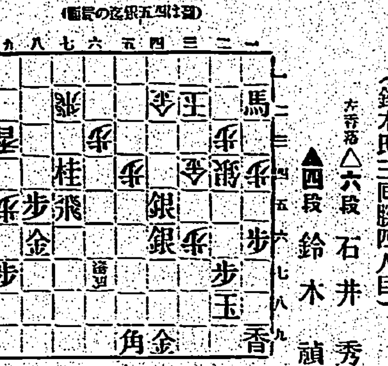
名家敗退將棋（八七）

（鈴木氏三回勝四人目）

大香落　△六段　石井秀吉

▲四段　鈴木禎一

（圖は五四銀迄の局面）



持駒　石井氏　桂

持駒　鈴木氏　桂桂歩歩香歩歩歩歩

▲三三銀△三六銀▲二四桂△四四銀▲四八歩△三八金▲四五金△同銀▲三六桂△一七玉▲三七歩△同金▲二八銀△二六玉▲三七銀△同玉

▲鈴木四段曰く　三三銀引は四五金と取つて同飛と逃られいけません又三三金と引いても三四桂で形が崩れ問題になりません

▲石井六段曰く　三六銀と歩を取つたは手段い様には見えるが私は危険を感じました三六歩に仕かけれては種々の危険が生じていけない

▲鈴木四段曰く　四五金は淺早遠征してゐられません故の方から六五角と逃げる先を與へては問題にならぬ

▲石井六段曰く　四五同銀は始めは同飛を考へてゐたが三六桂跳み利くし三四銀の出もあつていけない

▲鈴木四段曰く　三七歩は罪に淡んでゐては矢張りいけません玉に迫る一手です

▲大崎八段講評　上手三六銀引は穏やかな手で辛抱して危険を無くしたは手段く見えても後日に老巧である次に一七玉は谷むべきではないか三七玉の方が悦ろが固い筈である下手四八歩は手筋で先に飛角の捌きを狭くしてゐる

子供讀本

夏の科學……かみなり、木影、虹

（一）雷は何故起るか

眞夏の頃の日中、太陽に熱せられた地表から非常に澤山水蒸氣を含んだ暖かい空氣はどん〳〵上昇してゆき上方の冷たい空氣に出遭つて急に冷却し、水蒸氣は小粒の露となる、かうして雲が出來る、さて降り水滴が大粒になつてくると其の重みに堪へかねて落下しやうとするが、又次に昇つてくる空氣のために押し上げ返されてしまふ。こんなことを繰返してゐる内に、大の節の空中電氣が起されるのである雲には陽性にある雲には陰性に帯電されます。之等の異種の電氣を帯びた雲と雲又は雲と地面が接近しますと雙方の電氣が猛烈な勢ひで此の間の空氣をとびこえて一緒になります。この時に天を裂く様な電光と地を揺る様な雷鳴とが起り、これに雨が伴ふのであります。炎熱のこの頃、諸雨の訪れは地上の生物を蘇らせるものであります。ついでに世界一の雷雨の多い國はジャワで毎年平均二百二十三日間はピカ〳〵ゴロ〳〵やつてゐます。それから雷は飛行機にとつては一番恐ろしいもので、この雷雨に捲きこまれたら死の神の手につかまれたやうなものであります

（二）涼しい木影

どんなに暑い時でも、こんもり繁つた森林に入ると、ひやりとする冷氣を皆さん御存知でせう。これは勿論、木が太陽の熱を避けて蔭を作る故もありますが、そればかりでなく、實際はその周圍の空氣を木の葉から蒸發する澤山の水分が冷たくして、その上きれいにするからです。撿に一本の木の葉の數を合計してみますと、約二十萬枚つけてゐます。その葉の表の氣孔の面積は一本の木は七百萬位にも達します、つまり一本の木が約五エーカーの面積を持つてゐることになります。この葉から冷たい水分を蒸發するのですから、森林や木影の冷しい理由は御判りでせう。又植物の葉は私達に害になるガス（私達の口から出る）を吸收して、その代り身體によいオゾンを吹出せてくれますから、木の多い所は空氣もよく身體によろしいのであります

（三）虹は何故出來るか

これは雨後に西に出來る、日光のよく當る所へ出て、口から一杯に霧をふいてごらんなさい、小さいきれいな虹が出來る、これでわかるやうに虹は雨滴（空氣中の）に太陽の反射したものです、太陽の光はいろ〳〵の色からなつてゐるので、夕立のあとなどに出た時、虹をよくごらん下さい

公開欄

本欄は讀者の自由投書欄▲匿名は不可▲行數は十五字六十行以内▲眞名住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

感傷期の青少年教育に就いて

SOS生

◇可惜洋々たる前途を捨てゝ世の若人達が溺旧に自己の生命を縮むる事について[illegible]

[illegible]ショックを受けたといふ結果のみでなく自分自身のあるラヴアフエアにも端を發してゐると言はれてゐるが、その何れにしても青少年期特有の煩悶に誘因せられたものである事は許ふ迄もない、青少年をして此の危險なコースを如何にして無事に通過せしむるかについて當局は勿論對策を研せられ實行せられてゐる事ではあらうがここにその點について私見を記して見たいと思ふ

◇登山、水泳其の他種々の運動が體育上は無論中央當局の獎勵で行はれてゐる所謂思想善導の一端としてもいい許りでなく[illegible]

[illegible]による指導であり制禁である。[illegible]消化し切れない彼等の消化器官頭腦に入つて來る世の多くの書物の中から偶々有害なものがとり入れられて下痢を起した時にはそれが恐るべき死の胃腸をこわしたりする事がよくあるのは否定出來ない事である

◇江戸文學の極然と呼いた近松の戯の作品に刺戟せられた若い男女にして心中死の[illegible]たれか少からずあつた[illegible]

◇過日、某日紙上に市川某校長先生の「真面目な人が人生を軽く見ると死を選び不真面目な人が人生を軽く見ると享樂に走る」と云ふ事が述べられてゐたのは至言である。統て真面目でまた心の世界の狭い若人に自殺の傾向が多く見られるのは當然である。見識を高め人生を正しく認識させるのも讀物であれば世界を狭め尊い人命を絶たしむる事あるのもまた讀物である

◇讀物から目を離にしむる事は不可能の事である。[illegible]痛切に感ずる

臺日俚謠

[illegible]

△月に浮かれて踊るもよかろ北投の町夜もすがら　北投　文子

△思の舗は身を焼きながら濡る小河をすい〳〵と　北投　ほてい

△私しや松崎[illegible]登へぬ辛さに泣くばかり　臺北　耕雨

△抜き手切手は矢のように逆い浪の月影を的にして　基隆　夢之助

◎夜傍撫られぬ水商賣の辛い勤めの四手網　臺北　伊地知

（評）凄惨の趣味は將來の[illegible]

追加吟

◇死ぬがんとは誰が言ひ初めにあの娘咲かす　如　丑

新刊紹介

△キング（九月號）[illegible]

△幼年倶樂部（九月號）[illegible]

△農業世界（八月號）[illegible]

△家の光（八月號）主なる題目[illegible]

臺日案内

料金　三行以上　一行

書籍　新刊法ト書籍奉仕特賣　東陽堂書店

寫眞

新鋭カメラ各種新著

高等理髪　盛岡式の馬場理髪館

時代の理髪キング

自動車

料理屋　五錢めし　大井一力

雜件　和田はメガネ專門

中弓半弓

旅館　上の湯　北投

臺北營業案内

活動寫眞は　高畠商會

サンキュー・スキン　大和ゴム

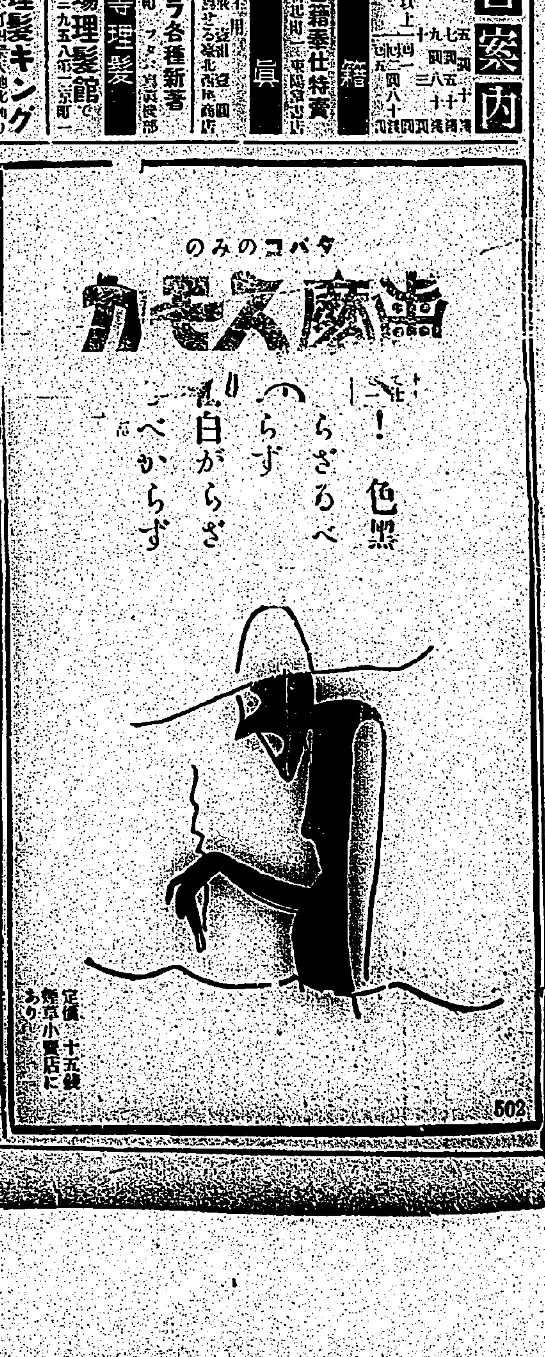
御化粧洗顔用
ツバメ石鹸
ツバメ石鹸一個で
この芳さも――
この汗も――

金儲の大王
ハッピー
草鞋ルナ製要方法明發品＝者入時器＝設り造迄
新案發明す
特許出願
特價ニテ提供ス
五百臺限り
特約店募集
下田製作所

胃腸病新藥
カーボニン
傳染病の豫防と食中毒に
腸内病物病菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむる
CARBONIN
和光堂

頭痛にパラフアム
新發見（頭痛ぬり藥）

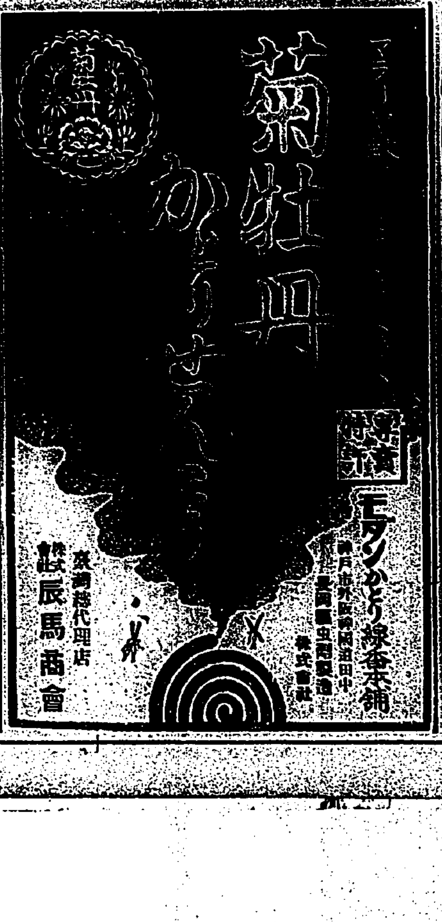
キユーピー・マヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に



タバコのみの
スモカ歯磨
定價　十五錢

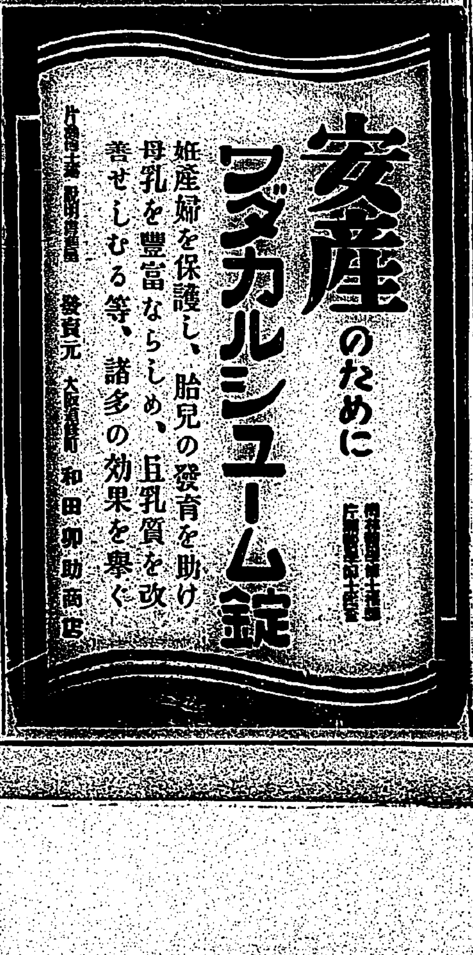
水むしに
ポンホリン
足を愛せよ
水虫を殺せ
浸透性殺菌力の強い爽快な液劑ポンホリンの使用により水虫、マタグサレの苦悩は一掃されん
定價　四十錢・六十錢・一圓五十錢

熱のある時にどリコの



菊牡丹
かとり線香
辰馬商會

トハタ
陸用發動機



安産のために
ワダカルシューム錠
姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け母乳を豊富ならしめ、且乳質を改善せしむる等、諸多の効果を擧ぐ
發賣元　和田卯助商店

漢文 臺灣日日新報

植民地米統制
農林拓務兩省同意
臺米買上五十萬石

十六日東電。臺鮮米移入統制問題。農林、拓務兩省意見一致。目下農林大藏兩省交涉中。關其統制。依現行米穀調節特別會計法。凡臺鮮米。皆以月別分割移入。買上朝鮮米三百萬石。臺灣米五十萬石。將買上資金增額。內地及植民地總計一億五千百萬圓以上。將特別會計法改正案。提出議會。而植民地米。不拘於現行米穀法之牽勢米價。得以買上。因應急米價維持法律。而鮮米移入有關係之滿洲粟朝鮮輸入調整。不爲創行。改正法律。得以勅令變更輸入關稅。開設之輸入統制之道云。

聯盟調查團
非議日本對滿措置
記載於報告書

十六日北平發特電。聯盟調查團。於報告書中。引用華府規約第十條侵略防止條項。非議日本對滿措置。而委員欲避與日本正面衝突。亦欲記載之。經種々考慮云。

義勇軍之援助若絕
則國家危矣
馮玉祥氏談

十六日北平電。馮玉祥氏居於泰山。虎視耽々。觀望北華形勢。對中國記者。所談如左。亡國迫在目前。今日宜避內部紛爭。不可不明責任所在。（學良下野。乃爲當然）余之對日策。須團結內部。回復失地。作長期抵抗。東北義勇軍之援助若絕。恐致滅亡。國民須蹶起。監督政府。積極的援助之。似有新義勇軍。雄飛平津之望也。

學良欲徙於張家口
把握北華兵權

十六日天津電。張學良屢次宣傳下野外遊。其實欲圖局面打開。實質的準備把握北華兵權。現欲修理西山家屋。配置衛隊等。俾無消滅。彼在西山。觀望平津形勢。或將置本據於張家口。十四日以貨車三輛。滿載家具什器。赴張家口方面。學良欲移本據於張家口者。乃效往年馮玉祥故智。得俄國援助。自同方面。指導擾亂北滿。且睥睨北平。掌握北華兵權實權。學良與俄國之間有連絡。一部信之云。

學良下野事
載報告書

十六日北平特電。聯盟調查團。以中國政局。變幻莫測。此次張學良下野顛末。引以爲好箇適例。插入於報告書云。

學良離平前
蔣氏來平

十六日北平電。蔣介石於張學良離平前來平。與學良、韓復榘、商震等各將領。商議河北治安維持問題。欲召集河北軍事會議。學良俟該會議終了。乃出外遊。其時期當在九月也。

南滿農產
因遭兵燹
比昨年減收

十六日奉天特電。據滿鐵調查課調查。南滿洲第一回農產物收穫豫想。七三三五二、二二一七石。二九、七三二二石。減於昨年產八分。蓋氣象槪順調。然受兵匪災禍。栽培面積減少。發育幾分不良。昨年收穫當作一百。本年豫想如左。大豆一〇一。其他豆類九〇。高粱八八。粟九四。香麥九三。小麥九二。水稻八五。陸稻八三。其他穀類八六。大豆比昨年增加。豫想一六、七九八、六七九石。然七月中下旬降雨。相當被害。比第一回豫想。難免減收二成以上。

彈劾高橋藏相
政友有志代議士會
舉內閣不信任烽火

十六日東京電。高橋藏相彈劾政友會有志代議士會。十六日午前十時半。在大阪開會。藤井達也。津雲國利。志賀和多利。野依秀市。田子一民。伊藤仁太郎其他約三十名出席。野依氏代表發起人。高橋藏相之財政經濟政策。不將我黨政策。忠實々行。故我等不能分擔藏相政策失敗之責任。此際須勸告藏相辭職。其對於是。藤井。志賀等五氏。有左記強硬意見。藏相責任。勿論不能分擔。此際獨責高橋藏相。乃枝葉末節。對此非常重大時之認識。根本的不足。宜亂彈無信念之齋藤內閣。結局決議如左。十七日午後一時。在本部開有志代議士會。使貫徹決議目的。午後一時散會。

決議

現內閣將提出於議會諸政策。與時局匡救根本無涉。乃糊塗一時。却貽禍將來。政府宜更樹立副輿望之方途。提出議會。

明糖脫稅
大藏省發表

十六日東京電。大藏省關於明治製糖脫稅事件。依檢事局通告而調查之。已認定脫稅。十六日發明如左。——明治製糖脫稅嫌疑事件。在關係稅務官廳。慎重調查。十六日命追徵同社十二萬餘圓之稅金。通告六十萬餘圓之罰金。受此通告之精製糖。查定及輸入原料糖關稅免稅免除之事。稅務官廳。適用標準步合。認不生稅金逋脫問題。又關本件。反則事件之調查及通告處分。非可公開者。故內容詳細不發表。

駒井滿洲國
辭官退京

十七日東京電。駒井滿洲國總務長官使命已畢。十六日午後十時二十四分。以橫濱發列車西下。十七日赴京都。十八日赴滋賀縣鄉里展墓。乃與大阪實業家懇談。

總督初巡視
東臺灣
十九日發臺北

中川總督。前日初巡視西部。十九日起。決再初巡視東臺灣。其主要巡視場所。爲金瓜石。瑞芳金山。述狀利等產金政策。視察後。轉往阿里山。霧社視察。豫定九月一日午後七時四十分。歸抵臺北云。

督府追加豫算案
定例閣議決定
承認百六十六萬圓

本臨時議會將提出之時局匡救所關追加豫算案。在十六日定例閣議決定。其中屬于臺灣總督府特別會計者。總額百六十六萬四千圓。就中百一萬七千圓。追加于七年度實行豫算。而六十四萬七千圓。要求爲新追加豫算。此由督府原案五百萬圓觀之。固爲大削減。然當初大藏省。只承認八十萬圓。餘悉不許。後因同局長強硬折衝。復活七十萬圓。其得此總額。可謂成功。該豫算案內容。如長官所談。以各河川治水事業。市區改正工事等之土木費爲主要。財源全部藉公債。其可注目者。所發表追加豫算。限于七年度。八年度以後同施設經營。計上于八年度豫算。擬上程于通常總會。又一般要求事項並計數。關于財務局精査。決于十七日午後發表云。

平塚長官
列席臨時議會
十八日出發

平塚長官。對於二十二日起開會之第三臨時議會。爲政府委員列席。偕高木屬。於十八日午前八時二十六分發臺北驛。搭同日出帆之大和丸上京云。

緩和農村疲弊窮困
不宜徒賴政府力
平塚總務長官談

十六日午後七時。平塚長官。關時局匡救追加豫算。語左。關農村救濟中小商工業者救濟。此次追加豫算。乃順應中央政府方針。且立腳于本島特殊實情。樹立最有效適切而要急施之應急的救濟事業。務于各地方。均霑的施行方針。極力與中央政府折衝結果。以總額百六十六萬四千圓。全部藉公債財源。決爲七年度追加豫算。提出于來臨時議會。誠爲欣幸者。其救濟事業承認計上者。一、下淡水溪。宜蘭濁水溪。鳥溪。曾文溪各河川治水工事業進前施行九十二萬圓。二、臺北。基隆。新竹。臺中。臺南。嘉義。高雄各市區改正工事費補助。工事費總額百二十萬八千百三十四圓之中。國庫補助額四十萬二千七百九圓。三、吉野村其他浚渫及排水事業補助。工事費總額四十四萬二千百三十一圓之中。國庫補助額三十二萬一千二百九十一圓。而前記百六十四萬四千圓。爲國庫負擔經費。其他屬于地方負擔經費九十二萬六千二百六十五圓。結局七年度時局救濟所關經費。中央合地方。總額二百五十七萬二百六十五圓。而本救濟事業所使用勞働者。總延人員百五十三萬三千七百九十二人。總勞力費。按百四十萬八千七百十二圓。爲供于直接間接。對本島農村疲弊。救中小商工業者之窮乏。其緩和效果。信自不少也。此回追加豫算。限于七年度。而八年度以後之施設經營。于八年度豫算編成其他。擬爲十分考究。又就低利資金借入金償還延期。及不動產融資問題等。現正極力與中央折衝中。料于不久得有何等成案。次回農村救中小商工業者窮困。決非只藉政府之力得以救濟者。須以國民全體。更加作興自力更生之精神而善處之。亦極緊要也。于此意味。官民一致協力。對刻下重大時局。要覺悟苦鬪努力之也。

兩蕃社移住宣誓式
十九日在霧社舉行
頭目勢力者八百名參列
竹下知事臨席贈酒與黃牛

塔子阿。土匪兩蕃社移住宣誓式決定十九日。在霧社嚴重舉行。是日參列蕃人。塔子阿。土匪兩蕃社頭目。勢力者。蕃丁等外。合霧社巴蘭社頭目勢力者等。約有七八百名。目下出府中竹下知事。亦欲臨場。豫定十八早急行。臺北南下。於同日十二時十三分。抵臺中驛。偕坂口警務部長。向霧社。移住宣誓式。則由同知事。惠與黃牛一頭與酒十數樽。爲移住祝。及戰功賞。又移住蕃數。皓鵝與櫻駐在所間。塔子阿蕃。約百戶四百餘人。移住廬畜者。主爲居住合歡湖附近之蕃人全部。土匪蕃中。約百戶四百人。合計八百餘人云。

移住決定之
戶數人口

塔子阿。土匪兩蕃社移住宣誓式。訂來十九日午前十時。在霧社分室舉行。移住蕃。爲霧社事件當時之歸順蕃。盡力掃蕩兇蕃者。土匪蕃現在戶數二百八戶。人口八百八十名。移住決定之分。百一戶。四百十七名。二十三戶八十三名。向忿那捕。七十八戶。三百三十四名。向麻蕃附近。各構新宅。塔子阿蕃。現在戶數二百戶。人口八百八十四名。移住決定分。百五戶。四百五十五名。於皓鵝。及櫻附近。各構新屋云。

埔魚自動車路
尚未復舊
僅臺車不便

埔里地方。去二日豪雨。埔里魚池間。自動車道路破壞。及橋梁流失數處。又臺灣製糖會社臺車線。亦被流失。於是郵便物及新聞等。均不能運。然臺車線未幾復舊。地方民幸得接到郵便物。新聞等。而自動車道路。亦復舊。現架設南港溪假橋。按一週間完工。故在交通。均依臺車。而埔里魚池間。要費二時間。途中急坂處。且要下車徒步。又貨物等。亦由臺車運搬。一般街民。及日月潭關係者。頗感不便云。

麻豆街市區改正
役場再集諸委員凝議
互選七幹事三監事等

曾文郡麻豆街市區改正一案。經歲利街長之計畫奔走。得督府之批准已久。原定自頂街。先行著手。詎奈某甲。爲圖自己之利益。乃集頂街住民。出爲陳情反對。雖郡街當局。百端解釋。爲說首先改正之利害。終不應。因是當局。乃變最初計畫。擬先由下街興工。下街住民。一聞斯信。群表贊襄。於是議決近將著手進行。而頂街一邊。至今始悟從前反對之非。蓋麻豆商業。本微々不振。街之舖戶。亦屈指可數。當此市區改正伊始。如占風氣之先。先成店舖。貸租必易。無圖閉閉却之虞。且商業中樞。一經發達。則繁昌可期。頂街人士。計不及此。時機既失。方爲追悔。亦已晚矣。然該改正工事。經費浩繁。州市國庫。兩無補助。財源無措。煞費苦心。而改正後。店舖翻架資金。街當局自前則倡設一建築組合。提借低資以融通。當創設之初。組員殊缺熱心。祇今尚不得佳績。去十五晚七時。創立諸委員。集街役場樓上。開委員會。對於組合創立有所討論。竝由委員互選理事七名。則陳純仁。陳辛。林書記。陳國基。謝彬。林庚。李玖。又監事三名。林書風。林榜。林煙。役員十名中。下街占其九。其潛勢力。可以想見。而組合長。將於役員中選出。聞就中謝彬氏最有望云。

臺灣裕產會社同榮會
被命解散現清算中
重役負責誓不虧本於會員

嘉義市內。宮瀨定次。黃逑藕。朱金印。陳再成。韋萬生。何牛。諸氏。於昨年十一月間。投下資本金三萬圓。組織臺灣裕產株式會社。內設妊產婦同榮會。現職員九十五名。入退會員一千五百六十一名。值此就職難中。救濟失業者不少。然當局以爲該事業。類似保險業法。有觸法令。爲此。諸重役已向督府。提出臺灣福壽出產保險株式會社。創立許可申請書。去十五日午後零時十分。由嘉義警察署。以口頭命令解散同榮會。十六日午前十時。宮瀨社長。召集職員於同會社階上。舉分列式。略謂從來。耗盡畢生心血。始得實現此種社會事業。今竟付之流水。不勝慨歎。式畢。留下二名整理殘務。其他暫時休職。現正從事清算。決算後縱有決損。諸重役誓以私有恒產提供。負擔責任。絕對不使會員虧本。而保險會社許可。豫定九月中實現。資本金四十萬圓。全島置本店一處。支店七處。出張所十二處云。

臺東廳下
產組講習

臺東廳。訂來二十一日起一週間。開產業組合實務講習會。招聘講師臺灣產業組合協會主事加藤健之助氏其他。同時依託爲全管內指導監督。又花蓮港亦依託于三處指導監督。故協會之加藤。山下。林。黑澤四氏。于十六日出發。各分途監査。其時並視察來十月花蓮港。開全島產業組合大會具體案。豫定[illegible]

嘉南大圳
豪雨被害狀況

嘉南大圳風水害。該復舊費要借入五十五萬圓。已經常務員會決定。現急借入手續中。據該組合調查被害狀況如左。防水堤防二十四處。給水路二百九十四處。排水路九十五處。構造物百七十八處。計五百九十一處。該復舊工費。即烏山頭八千圓。導水線八萬八千七百圓。南幹線一萬三百五十二圓。北幹線三萬四千二百六十四圓。濁幹線四千九百八十八圓。新豐郡分三千三百三十四圓。新化郡一萬二百六十二圓。曾文郡四千六百十九圓。新營郡二萬二千四百十四圓。東石郡十三萬二百九十六圓。嘉義郡六千六十二圓。北港郡十二萬三千八百二十八圓。虎尾郡一萬九千二百十六圓。計五十一萬二千二十六圓。其他監督費三萬七千九百七十四圓。計五十五萬四圓云。

高雄市湊町命案
被害者爲玉美樓酌婦
凶手鍬力職工厥後自首

月十五日午後零時頃。在高雄市湊町第一小學校。雨天體操場橫側路上。有一女身受數刷傷之本島人女屍。臥血泊中。被通行人發見。急報於警察署。警署接報。俄然緊張。有山木署長。諸原行政。安江司法兩主任。山越、田中、中津非以下各刑事。開始活動。急赴現場檢證。一面非常召集署員。布非常線。力搜捕犯人。至午後一時頃。該犯人、遂自首於鹽埕町方面警戒中之田中。周兩刑事。始判明兇手。爲市內湊町二丁目人。鍬力職工。前科三犯。鄭江波。年三十九。被害者爲鹽埕町四丁目玉美樓酌婦陳氏阿招。年二十二。原因鄭自昨年七月頃。與該女在鹽埕町銅雀樓。結識以來。往來頻繁。最近覺女之有異。心乃大憤。月十三夜。通過玉美樓前之際。在店前與該女二三口角後。遂萌殺意。會十四日起。市中有商業美術展之開催。市內極呈熱鬧。鄭以爲有機可乘。乃於十五日午後七時頃。到壽町寺本金物商。購買柴刀一柄。後到新濱町高州旅館。假稱爲來自彰化之旅客。提出現金十圓。託引客者赴玉美樓。喚該女出局。女不知其計。及到。鄭將該女強押上自動車。自表岸壁。趨走出裏岸壁。駛至堀江町川上組附近黑闇地方。兩人下車後。本思即刻下手。因有通行人。不得已。將女載到西子灣海水浴場前遊園地。俟候約一時間。然是處亦有通行人。其後乃到前記加害場所。拔刀刺女上胸。及其他數十處。均致命傷。鄭見女已死在地上。乃將兇器藏在附近草叢中逃去。又接報之臺南檢察局。派志旅檢察官。於午前十一時頃。搭車來高。在高雄病院。將死體附醫師解剖云。

虎尾中華會館
創立五週年祝

虎尾中華會館支部。月十六日午後六時起。在虎尾公會堂內。開創立五週年紀念會。並選舉支部長。及役員談話會。而支部代表者丁吉昌氏。招待地方官民數十名。一同懇親。

員林商工會
臨時總會
役員近日指定

臺中州員林商工會臨時總會。如既報。于十六日午後一時。開於員林公會堂。[illegible]有七十一名出席。監督官廳。本多課長外數名。竝新聞人等。多數列席。刻到。李俊察氏。就議長席。述開會辭。報告經過。及昭和五六兩年度收支決算。次審議昭和七年度收支豫算。竝規約改正案。有魏錫濤氏。外數名。起立質問。竝開陳意見。原案通過可決後。五時移入役員改選。魏氏再起立。提議推舉彰化銀行津田員林支店長爲會長。外役員。一任會長物色指名。得全員拍手贊成。李副長。乃請津田氏就任。然津田因種々事情。竟當場辭退。後參會員。乃希望郡守指名。木多郡守代理。謂將列位所希望。詳細報告於郡守。俟慎重調查後。近日中再行發表。繼行一場訓示。六時盛會裏散會。附記同會役員。決選會長。常務理事。會計理事各一名。普通理事六名。評議員十六名云。

嘉義警察署
非常搜查

嘉義警察署。去十六日午前零時。非常召集。署員及各派出所員出動。山道山署長。及鈴木司法主任指揮。至同四時終了。成績如下。逮捕狀發行者一件一名。科料金未納者一件一名。罰金未納者九件九名。起訴中止犯人二名。賭博三件十一名。行政規則違反四件四名。違警例違反九件九名。合計二十九件三十七名云。

痛愛妻死
飲藥以殉
目下生命危篤

臺南市入船町一丁目。江清水。年二十五。去十五晚十時許。於其家臥室中。服安眠藥粉過多。以圖自殺。經其家人覺察。急延本町韓石泉醫師。爲之施救。因所服藥甚多。生命堪虞。聞其尋短見原由。係江自與其妻結褵後。愛情頗篤。近妻罹病故。江悵恨身世。遂欲殉情以死。臺南警署堀藉警部補接報。立往調查。

濁水溪假橋
陳情存置
若暴風雨撤廢

宜蘭濁水溪假橋。係地方寄附金及州補助金所架設。爰因計畫誤算。致經過期限六月。工事僅完十分之一。因遇雨期。工事要停工。且鐵道部。亦命撤廢該假橋。頃現在宜羅間交通。均藉徒步連絡。兩街民頗感不便。於是蘭陽自動車會社代表。向當局嘆願。謂今後若有暴風雨警報。即于短期間撤廢。此間希暫時存置之也。

三惡少竊家器

臺中市陳實興。年十三。鄭金木。徐德宏。年各十四。日前探知州稅務課播磨屬歸內地。潛入其官舍。竊盜家財道具。售于買空瓶行商人。被臺中署刑事探知。即拘住究問。亦判明曾竊盜臺中郵便局內家具云。

溺死三則

▲臺北市堀江町百三十七番地李銀旺。年十九。去十四日午後五時。溺死于池中。

▲又新莊郡五股庄更寮字下竹圍百二番地陳樹箴。七歲。十三日午後四時半。在淡水河。與其父飼鴨中溺死。

▲東石郡朴子街朴子一〇五四番地吳猷長男吳水金。年十四。朴子公學校六年生也。去十四日午前十時半。爲拾柴歸途。過朴子溪。與其弟年十一。不圖兄弟二人。同入該溪游泳。均陷入流中深處。其弟被人救起。水金竟溺死。屍體無從尋覓。翌早始發見。流到下樹子寮。其父不勝痛哭云。

北港

社線修繕

大日本製糖社。線北港溪鐵橋。日前被洪水流失一部。故嘉義北港間。至北港溪北岸。須藉竹筏聯絡。甚爲不便。當事者亦慮及此。急欲著手修繕。去十二日午前十時。在北港製糖所鐵道係。集諸包辦者。附之競爭入札。結局以二千八十圓。臺中川添組承辦。按本月末成。現已準備著手。

斗六

比翼双飛

斗六郡大埤庄埔姜崙佃仔林人。陳番江之妻。羅劉氏尾。年近花信。數月前與嘉義郡番路人林愛笑。暗結露水緣。一月前攜手奔逃。潛于該夫木居地嘉義郡番路。被本夫探知。提出告訴於斗六郡警察課。故去十三日一對野鴛鴦。被捕到案。現正究問。

學生懇談

既報斗六街管內中等學校以上學生。及內地留學生。外國在學生懇親會。經池田庶務課長。村田警務課長。河野視學。街教育關係者十數名。及學生男六十二名。女二十一名出席。後于十五日午前十時。開于斗六紀念公館。鄭街長起述開會目的。並對學生希望。次由中川遠三氏。代表學生一同。然後開五分間演說。至午後二時散會。

部落例會

斗六街海豐崙部落。十四日午後七時半。假當部集會所。開例回會議。各戶々主全部出席。有河野郡視學。上原。章公。及丙高瀨書記。協議結果。決定左記事項。至午後十時散會。一、每月利用月明之夜十五日夜。開月例會。二、例定依照部落規約件。三、九月一日起新設國語講習所。

臺中

檢擧賣淫

臺中警察署。去十五日午前二時頃。非常召集。檢擧市內飲食店。冰店。遊技場。珈琲店女給之密賣淫。二十數名。留置後。各個決處以科料金五圓云。

小兒疫痢

臺中市據某醫言。近今小兒患疫痢者不時。爲其父母者往々有誤認爲幼兒。常有之下痢。是宜留意云。

新竹

講習畜產

竹東郡。訂來十七日起四日間。開畜產講習會於寶山庄。講師州畜產技手併郡畜產技術員。會員五十名。但講習告終後。會員與篤農家連袂。至竹市浦雅之種畜場。併農事試驗場見學。

晩稻頗佳

新竹州下晩稻。自六月二十八日播種期起。至八月三日挿秧期之間。水稻豫因考照第一回試驗。在來種於六月二十八日。內地種則于七月十九日。各插種發芽良好。其後比平年日照時數較少。雨天日數爲多。故插秧時在來種稍有過伸傾向。但認蒸溜尾。無生害蟲。

厲壇賑孤

新竹城隍。爲遵古例。訂中元日。下午五時。在北門外厲壇上。由城隍廟管理人。併各團等。設備祭品。對滿清時代。在竹任所棄世之無嗣孤魂。執行祭典。

檢擧密輸

原籍興化府仙遊縣下楊輝船主許德基。放船員四名共乘之金協祥帆船一艘。因月前滿載鴉片煙膏二百二十餘斤。暗駛于船內暗室。自毀門發航。寄於福州淡水谷埠。去十一日繼得入港。泊于舊港時。竟被舊港稅關支署員。檢視船內。偶見船倉暗室緊閉。故疑其密輸入。即將船倉雙屜撬開。果見密輸鴉片煙膏。即將德基外四名。暫拘於舊港海關署。現正續究云。

大溪

陳情更迭

大溪街長江健臣之滿任期。在九月末。後任問題。各派野心家正值運動就任。聞此回街長派之江序達德祖。鍾阿水暨三氏。與街民三百名連署。十三日已向郡守。提出請願書。又苗栗郡三叉庄協議員及總代等。以現任陳庄長不稱其職。會於十日向郡當局。提出更迭陳情書云。

籌興信組

大溪街。前因信用組合解散。未幾面商銀支店閉鎖。街況益爲不振。是後街民一致努力。將籌設新組合。又多年懸案之大溪橋架設。併神社建設工事。所使用勞工。日有六七百名。出入同街。最近商界。頗呈活氣云。

會事

▲員林小學校。去十四日。於同校開同窓會總會。出席者六十名。會後有餘興。午後閉會云。

▲新營郡鹽水公學校同窓會。去十四日。在同校開催。是日出席者百餘名。會員互相親炙意志。來賓祝詞。正午閉會。

▲嘉義玉川公學校同窓會。定十九日午後七時。開於同校講堂。

▲既報員林郡永靖公學校同窓會總會。十四日午前九時開於同校講堂。同窓生二百五十名出席。來賓石井員林郡守以下郡視學其他臨席。松元會長。開會詞後。合唱君代歌。劉幹事報告收支狀況。對高振德氏贈呈紀念品。次一般會員開頭。次石井郡守祝詞。至午後。開餘興。撮入寫眞。二時而散。

▲豐原郡興農倡和會大雅庄支部主催之水稻立毛競作會。於去十三日午前九時。在大雅公學校。舉入選者褒賞授與式。州入鹿山技師。郡熊井郡守。齊川庶務課長。外多數官紳臨席。午後四時起。在同地雅樂社。開個人慰安會。業佃齊集。一同頗見和氣洋溢云。

▲大甲男女父兄會第四回幹事例會。去十五日午後八時。開於大甲帽蓆同業組合內。幹事十三名中。出席者十一名。席上郭戊巳氏。報告幹事郭萬貴氏。提出辭退願。將待總會席上時決議。次常務郭戊巳。李波川。林獻璘三氏。報告大甲高等科擬任某訓導。時常將於教授時間。自由改換時間。大不合理。如此問答。[illegible]生徒指導。[illegible]即便回國。當場議決。致通告於校長。限二週間回答。若仍無回答。再選委員。赴訴州郡當局。提出陳情書。通告書一任當局委員作成云。

▲四縣公校第二十四年卒業生。訂來三十日午後一時。開於女子公校。會費每人三十錢。當日持參。

人事

▲臺北市協議會員吉田秀次郎氏。七月六日以腦溢血。入臺北醫院治療中。近經過極其良好退院。在本町自宅靜養。

▲臺北市大稻埕人周水源氏。客月病逝。定來十九日出殯。

▲虎尾郡服本氏之弟服近君。此回與揚顯秀氏長女阿菜締婚。定來十九日迎娶。是日午後六時。在虎尾公會堂內宴客。

▲臺灣趙氏如夫人張氏悅。自四月十七日仙逝。茲經新曆八月十九日。即古曆七月十八日午前九時。於奧港街本宅。舉告別式。同十時發引。[illegible]

▲既報基隆劉石乞氏之德配趙氏。去十四日舉告別式。午前十時公葬。是日有[illegible]委員長前岡年氏。及親戚友人等弔問會葬者許多。外二百人。劉主事得三。[illegible]劉建源兩氏。輓軸二百餘幅。極哀榮之至。趙氏自少與夫勤勞。致有今日。輿論多之。

▲高雄州安達衛生課長。去十五日赴岡山。檢查小水溝。並視察當地新築之排水。竣工事。即日歸廳。

漢文臺日案內
醫院
大安醫院
臺北市太平町三丁目　電話一八二五

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

[illegible]

雄辯　九月號

我が國民待望の熱血讀物！

凱旋將校 實戰座談會

北滿の壯烈、美談あり、天佑あり、珍談奇談あり、兎に角戰陣中に在るが如し！

出席者 [illegible]

▲冷靜なる大不平……南弘

▲極東の火藥庫滿洲國……フォート

▲汗だくの齋藤内閣……八瀬不泥

▲現代日本青年の使命……稻毛詛風

隨感隨想

▲怪傑ヒットラー……澤田謙

▲理髮師の組合長は語る

日本發展の大策　**財界救濟と救濟策**　**實相**　**各界名士の語り**

……中野正剛

……福澤泰江

……板谷英世

名士と學業

●木堂と號堂……古島一雄

●働く者は若し……望月圭介

●眼のつけどころ……山田忍三

●丈夫の見……櫻井忠温

●白皙は退化の兆……河本禎助

音聲の練り方伸び方

斯道の権威出席・雄辯研究座談會

熱血の大演說會

▲次々に起る大問題小問題……千葉龜雄

▲痛快封じの秘訣二十ヶ條……下村海南

▲杉山茂丸と秋山定輔

▲今日の常識……氷川俊夫

▲貧者の子と富者の子と何れが幸福であるか

▲諸語テーブル・スピーチ集（三名家執筆）

交涉懸引縮尻話

内相山本達雄傳

現内閣の一大支柱、而して財界の大御所たる氏の波瀾万丈、一貫する縱横たる人物面目を見よ！

小僧から製靴王

（僅々二十年間に無一文から靴製造の巨富を作り上げ、業界の覇者となつた氏の奮闘談）

英雄コント傑作集

◆一騎千里の驍勇……水守龜之助

◆羅馬街頭の大雄辯……岡田三郎

◆天下の智慧袋……上司小劍

▲海洋小説　海豹の如く……賀川豐彦

▲冒險小說　日本クルーソー記……中河與一

▲思想小說　碧空高く……野村愛正

▲現代喜劇　ダイヤの源さん……竹田敏彦

歐洲大戰秘話　女間諜の復讐

（うら若い美貌の女間諜が獨逸……突如出現、彼女に迫る！……）

定價五十錢（〒）大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

※東京火災保險株式會社

一資本金　壹千萬圓

一諸積立金　壹千參百貳萬圓

昭和六年度　貸借對照表

（自昭和六年七月一日 至昭和七年六月卅日）決算公告

資産	金額
未拂込株金	[illegible]
國債證券	[illegible]
地方債證券	[illegible]
社債	[illegible]
株券	[illegible]
銀行預金及現金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券信託	[illegible]
不動産	[illegible]
代理店勘定	[illegible]
他會社勘定	[illegible]
再保險勘定	[illegible]
假拂金	[illegible]
身元保證金代用有價證券	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
株金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
非常準備金	[illegible]
責任準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
政府納付準備金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
財產償却準備金	[illegible]
退職勞基金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
使用人身元保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

一金壹百五拾四萬四千四百貳拾八圓六拾六錢 利益金

之を處分すること左の如し

法定準備金	[illegible]
政府納付金	[illegible]
株主配當金	[illegible]
役員賞與及交際費	[illegible]
退職基金	[illegible]
次年度繰越金	[illegible]

右之通候也

昭和七年七月三十日

東京市麴町區大手町一丁目

東京火災保險株式會社

取締役社長　男爵　南條兼藏

取締役副社長　松寛

取締役　安田善五郎

取締役　大橋新太郎

取締役　川西清兵衛

取締役　古門林太郎

取締役　安田善助

監査役　川崎肇

監査役　高橋是清

監査役　林季直

評議員　安田善次郎

評議員　渡邊嘉三郎

評議員　大谷福兵衛

評議員　佐々田懋

[illegible]

電話增設

新設番號 一九一六番（運動服裝類）

既設番號 四八三番（運動用具）

臺北市榮町

臺灣日日新報社運動用品部

補缺募集

旭山中學校

旭山商業學校

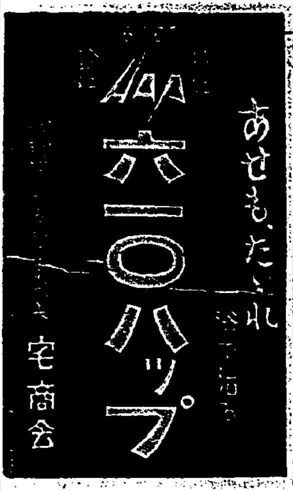
●第四學年以下各學年若干名　●詳細規則書は二錢郵券封入請求のこと

所在地 廣島市己斐町

五千圓のひろひ物

[illegible]

日本債券月報社



六一〇ハップ
あせも、ただれ
宅商会

實業之日本　八月十五日號

全國民よ必ず讀んで決意せよ！

國際聯盟は秋の總會に果して日本にどう出るか

……伊藤述史

農村救濟の根本原動力

○恐慌時にも收益のある農家……増田義一

自力更生

▲自力更生經濟策……財界展望

▲世界經濟に及す影響

▲何事にもへこたれぬ法

經濟不安をこれからの投資選定座談會

株式か、公債か、不動産か、出席者……勝田氏の景氣觀測や確實な投資法を研究公開す！

郵貯利子引下げに預金者は何處へ善處したらよいか

▲安物株に買ひ妙味なきか

○外交員から保險界の立物

○駒井德三氏と故澁澤翁

○山下龜三郎といふ人間……山下龜三郎

○新滿鐵總裁林博太郎伯

私の感心させられた人

小賣商はどうして更生するか

×不景氣知らずの米國均一ストア

○働き口ある海外發展地

○これからの滿洲新移住地

●勸業債券當籤番號八月分

●夏の食慾增進秘訣

價參拾錢　實業之日本社

用信受オヂラ
マツダ眞空管

凉を買ふて

怪腕に振るバットの唸り

熱砂を嚙んで飛ぶ球の勢

火蓋を切られた中等學校

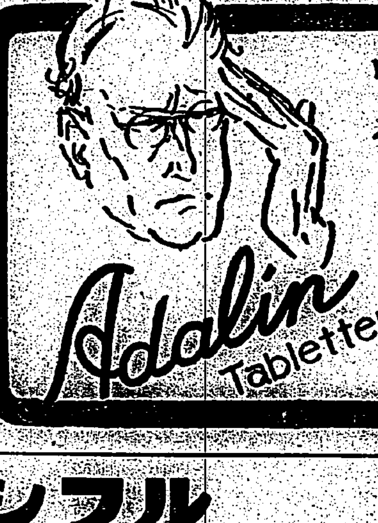
烈日の熱戰は凉を負ふて

ラヂオにより聞かれよ

マツダ眞空管が働く機微は

ファンの陶醉を齎らす

川崎市　東京電氣株式會社



アダリン

世界的に優秀なる

催眠鎭靜劑

Adalin Tabletten

30錠（0.1）

10錠（〃）

BAYER

バイエル・マイステルルチウス

藥品合名會社

[illegible]

AD.182

●高砂麥酒

●福運王冠景品附大賣出し

オキシフル

口腔咽喉諸病時の含嗽に

不時の負傷の應急手當に

齒牙の美白と保健に

類似品あり御注意を乞ふ

包裝 120瓦入 450瓦入 1000瓦入

東京・室町　三共株式會社　大阪・臺北・紐育

三共藥品

廣告は宣傳の近道なり

感冒　頭痛に

ドラ[illegible]

副作用絶無

[illegible]

●財團法人登記公告　[illegible]　臺北地方法院

●商業登記公告　●株式會社[illegible]　右昭和七年八月十三日登記　臺北地方法院[illegible]出張所

●株式會社臺灣商工銀行[illegible]　右昭和七年八月拾參日登記　臺北地方法院宜蘭支部

●臺灣興業株式會社（變更）[illegible]　右昭和七年八月拾六日登記　臺北地方法院

●有限責任[illegible]組合登記公告　[illegible]　右昭和七年八月拾六日登記　臺北地方法院基隆出張所

●有限責任[illegible]　右昭和七年八月拾六日登記　臺北地方法院

[illegible]

大阪商船

門司、神戸行　[illegible]

近海郵船

門司、神戸行　[illegible]

爲替の大慘落と其對策

臨時議會の政策如何も問題

一

米日爲替は[illegible]落潮滔々として停止するところを知らない、十六日の入電によると紐育の相場は二十四弗五十仙と前日より七十五仙方、一時の保合相場より約三弗暴落し、神戸では二十三弗五十仙買といふ未曾有の安値を演出した、之が爲め我が商品界は棉花、綿絲、砂糖、小麥、麥粉を始め一齊に奔騰し爲替の如きは去二月の高値を突破し先物百七十一圓といふ新高値を示現し砂糖も亦一月限十二圓八十八錢といふ一般の豫期せぬ高値を顯出し連れて株式市場も新東株を中心に昂騰好況を呈してゐるが、唯だ米價のみは國內商品だけに國際商品ほど刺戟がなく殊に土用入前後から天候順調に經過し早くも豐作を豫想されてゐるので此の豐作豫想が實現すれば忽然崩落するといふ不安もあり爲替安による騰勢を此の豐作人氣で打消されてゐるわけで米價のみは一般商品高に一向追隨しない感がある。

二

今度の米日爲替の慘落は歐洲諸國より延て米國及聯盟の對日感情不味、米國財界の好調から弗の假需が見直したること、其他幾多の原因あるも根本的事情は日本の經濟からして國民の先安が見越され殊に近く臨時議會に提出さるべき軍事費及農村救濟其他時局匡救を主とする公債發行、或は植民地米をも買上げると共に內地米をも買上げる爲めの米穀資金の借款等結果に於てインフレーションの實現となり、いやが上に通貨の下落を豫想されつゝある事は今次爲替安の主なる原因であり、而も恒例の出超期に入り[illegible]の出超額が前年より遙に多きに拘はらず爲替が軟勢を改めないのは棉花を主とする輸入ビルが殺到し輸出ビルが手控へられてゐるからで、輸入筋の輸入ビル取極め急ぎに加ふるに上海其他のスペキユレーターが盛んに賣崩りの擧に出でつゝあるので一層爲替の暴潮を强めた觀がある。

三

此の爲替慘落は人氣の赴くところ多少行過ぎることはあつても要するに日本の國情を反映せるものであるといふことが云へる、政府當局は之に對してまだ何等手を下してゐない。元來高橋藏相は爲替の變動に對して人爲を加へず自然に放任せよといふ人である、併し乍ら米日爲替が平價の半値以下となり勢更に那邊まで崩れるか判らぬといふ憂ふべき狀勢にあつては日本の國情を實勢以下に悲觀される不安もあり、一面物價の暴騰は產業界を活氣づけ變態的景氣を出すとは云へ購買力を伴はぬ限りは消費者階級には打擊であつてその生活を脅威することにもなるから何時までも爲替を自然の儘に放任することも出來ない、去五月の政變當時農村代表者のモラトリアム要望から延て政友會一派の平價切下げ論擡頭、財界に異常なショツクを與へたことは生々しい記憶であるが、爲替がその當時よりも八弗以上暴落し未曾有の新安値を演出せる今日、或は又平價切下げ問題が再燃するかも知れないが平價切下げは金輸出の解禁を伴はなければ甚だ危險であり全く意義をなさないことにもなるから正貨保有高の少い我が國として今直に平價切下げの出來ない事情にあり從つて政府當局として差當り採るべき策は爲替管理の外にない、去六月の臨時議會で可決實施されたる資本逃避防止令も爲替の先安人氣から輸出ビルがその[illegible]外に留置され市場への出廻り少き爲め事實上爲替相場を維持又は回復させる力なく今は爲替管理につき考慮さるべき時期ではあるが、政府としては爲替が一時的に小康を入れて多少持直したところで爲替管理をやるか何うかである。

四

何れにしても第三次臨時議會は目睫に迫り滿洲事件の軍費と時局匡救を主とする公債四億餘の發行も結局日銀引受となり前回臨時議會で可決されたる日銀保證準備の擴張が愈々威力を發揮する時期到來し不良通貨の膨脹から爲替の落潮が那邊に及ぶか測り知れないとせば政府に於て豫じめ爲替對策を講ずる必要あると共に物價對策に就ても愼重に考慮し時局に向つて善處する必要がある。

政友會有志代議士會で
政府糺彈を決議
幹部の態度軟弱を攻擊し
今後一致結束目的を貫徹

【東京十七日發電通】政友會は十七日午後二時半本部に政府糺彈有志代議士會を開き秦、加藤、廣瀨各顧問外百餘名出席前日の決議に付き意見交換あり遂に滿場一致可決し政府糺彈に邁進することとし最後に山口幹事長の出席を求め山口幹事長は政府案が時局匡救決議案の趣旨に副はぬ時は飽まで糺彈すべし、萬一國民が見て之以上は出來ぬとすれば進んで援くべしと述べたるに松岡、岡本氏等より幹部の態度軟弱を攻擊し結局今後一層同志を糾合し目的貫徹に努力することを申合せ三時散會した

政府の時局匡救豫算に
國民同盟眞向から反對
山道氏の名で聲明書を發表

【東京十七日發電通】今議會に提出さるべき時局匡救豫算案に對し國民同盟は十六日山道襄一氏の名をもつて統制經濟確立の主張に基き政府の豫算案とは根本的立前に於て反對なりとの意見を表明した、尚近く常務委員會を開き愼重協議する筈

政友會の硬化に
緩和盡力を依賴
鳩山、南兩相を柴田官長訪問

【東京十七日發電通】政友會內部に時局匡救對策不滿の非難强くなり之が貴族院に反映し、勝田主計氏等が中心となり臨時議會に貴族院側が迫る形勢あるに鑑み、柴田書記官長は十七日午前九時鳩山文相を訪ひ政友會內部の不滿緩和に就き懇談を重ねた、更に午前十時南遞相を訪ひ同樣貴族院方面の不滿不平を緩和すると共に之が盡力を依賴する所あつた

政友幹部聯合會
議論紛糾せん
黨の大勢は硬化

【東京十七日發電通】政友會は十七日午後一時本部に政務調査會役員と幹部の聯合會を開き、十七日午後三時から開かれる政務調査總會に提案すべき時局匡救對策案其他を協議するが、政友會內には現內閣の時局匡救對策と之に對する幹部の態度に不滿を抱き、現內閣排斥の氣勢を揚げ黨の大勢を硬化せしめつつあり、本日の總會は相當紛糾を見る模樣である

民政黨役員補充

【東京十七日發電通】民政黨は缺員せる野田黨務部長其他役員補充に付き十七日總務會議より左の如く指名發表した

黨務部長　田中武雄

永田善三郎

會計監督　池田敬八

本島農村の打診（3）
その極にある
茶農の疲勞困憊
深刻な粗製茶の値下り

總督府殖產局では本島農村救濟對策確立のために各方面から見た農村の經濟狀態の調査を克明に試みたものであるが、更に農務課の調査にかかるもので次のやうな面白い數字が出てゐる。それは蓬萊米の糧手斤當りの價格を昭和四年を一〇〇と見て五、六兩年の割合をとつたものであるが

昭和四年　一〇〇

同　五年　八六

同　六年　五四

でこの表は現在本島農人の收入工合を

◇…物語　るものとして等閑に出來ないものだ。これで見ると昭和五年から六年にかけて農村は急轉直下奈落の底へと下向いたことが窺はれる。同じ方法で在來米と丸米を見ても略同樣のことが言ひ得る。即ち在來米で昭和四年一月と四月の比較をとつてみると

	一月	四月
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同　五年	八六	八六
同　六年	五〇	五〇
同　七年	六四	八二

即ち今年に入つてから多少上向いて來、さらに四月に入ると一段と飛躍を示してゐるのであるが、それはその當時品カスレのための値上りで內地から逆移入をするといふ有樣だつたのであつて、それはホンの一時的な現象にすぎなかつたのだからこれだけですぐ農村は今年に入つて

◇…景氣　が出て來た……などと輕々に斷案を下すことは出來ない。それこそ認識不足の譏りを免れないことになる。同じく丸米についてみても

	一月	四月
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同　五年	八六	九八
同　六年	五一	八五
同　七年	八七	一〇三

だがこれも前記の在來米におけると同樣、而もその數字が少いものであるから農村打診の材料としてはその價格さへも見ることが不可能といつた程度のものである。かういふ數字を一々擧げてゐたのでは際限がないが恐らく

◇…我慢　して他の二、三の農產物に就て見やう。臺北家畜市場の統計に依る生豚卸賣價格を昭和四年以降の月別のうち試みに一月と五月とをとり上げてみると

	一月	五月
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同　五年	九九	九五
同　六年	五二	五六
同　七年	五九	五八

次に甘藷卸賣價格について島內五大都市の平均相場をとつてみる

	一月	五月
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同　五年	七七	七二
同　六年	七四	六六
同　七年	七四	八〇

さらに[illegible]について內地市場に於ける移出組合が仕切つた

◇…價格　の平均を出してみると

	一月	五月
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同　五年	七一	八一
同　六年	五七	六四
同　七年	七〇	六八

以上の比較に於て一月と五月とを出したのは月別平均を[illegible]れば[illegible]となるので略したまでで[illegible]この[illegible]月の間の二、三[illegible]の[illegible]に於ては[illegible]を示してゐるものと見ていい。次に茶について述べるが、本島茶業の[illegible]は今やその極に達してゐるのであつて、之は輕々に看過することの出來ない悲慘なる現實である！　茶共同販賣所の販賣價格（粗製茶）を見ると

	四月	五月
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同　五年	八三	七〇
同　六年	五八	五一
同　七年	四二	三二

即ち粗製茶は昭和四年から見ると今年は三分一に

◇…下落　してゐる！この深刻な事實を見ただけでも本島の茶農が如何に苦しんでゐるかといふことは容易に察知される所であるが、茶農の實際の生活狀態を見る時、我々は幾多の悲話に泣かなければならぬであらう。近代のヂャーナリズムは[illegible]數字よりも刺戟的な悲話を好むのである。[illegible]村の[illegible]に目を見張つたのは[illegible]の[illegible]の一例であらう。[illegible]茶農に就いて見ればこの種の

◇…哀話　を聞くに決して困難を感じない。だが彼等はその苦痛を訴へるにその術を知らぬ。だからその聲は餘り大きくはないが、併しその聲が小さいからといつてこの悲慘なる事實を徒らに看過してはならない。最近の總督府の遣り口を見ると叫ぶものは與へられ叫ばざるものは一顧をも與へられずといつた風のあることは嘆かはしいことであると記者はかねがね考へてゐる。茶農救濟の陳情もあつたやうである。記者の直接聞いた所では去月八日中川總督が新竹巡視の際同地の代表者鈴木、淸水、[illegible]等の諸氏が水災地で州下の問題について陳情した際、茶農救濟の一項を加へてゐた

◇…茶農　の多い新竹州の代表者としてはこれだけのことを訴へるのは當然の責任である。更に數字で見ただけでなく本島の茶農は非常に困つてゐる。若しも農村救濟といふことが本氣にやられるものなら何とかこれ等の人々にその荷重を輕へてやる方法はないものであらうか。切實なる叫びである！（西說生）

督府の時局匡救費
十七日財務局が發表
仕事の地理的分配に苦心の跡

十六日の閣議決定による臺灣總督府特別會計に關する昭和七年度追加豫算時局匡救事業費項とその金額は十七日財務局から發表されたが、計上された事項は

一、治水事業費繰上施行に要する經費九十二萬圓（全額國庫支出）

二、市區改正工事補助に要する經費百二十萬八千餘圓（三分の一を國庫補助）

三、灌漑及排水工事補助に要する經費四十四萬二千餘圓（內三十二萬一千餘圓が國庫支出）

右合計二百五十七萬餘圓に上り國庫支出は百六十四萬圓で財源は公債、州市に於ても夫々州費、市費による財源が既に當局間に交されてゐる模樣である

一、治水事業費は下淡水溪（高雄州）宜蘭濁水溪（臺北州）烏溪（臺中州）曾文溪（臺南州）の既定繼續事業年度割を適宜繰上げするもので（新竹州は國庫支出が同額に上る[illegible]を以て之に代へ）これに使用する勞働者數延べ人員七十八萬六千四百人、勞力費五十九萬七百圓で、多く地元農村地方民の出役を期しその[illegible]を潤ほすことを期待してゐる

二、市區改正工事費は全島各都市の都會地窮民の救濟を目標とするもので政府で三分一州からも三分一補助設定であるが、臺北市は既報四十萬一千餘圓を七年度追加豫算としてその多くを道路舖裝工事費其他に、高雄市は道路の新開整を主とし、基隆、新竹、臺中、臺南、嘉義等は街路の擴張或は改修等に注がるるものであるがその勞力費六十三萬六千餘圓使用勞働者延人員に五十二萬人以上の見込である

三、灌漑及排水工事費これは地理的に見て前記二項中に洩れた東部のために計上されたもので、以上仕事の地理的配分に苦心の跡がみへる

時局匡救事業費

事項	總額	國庫支出額
一、治水事業費繰上施行に要する經費	九二〇、〇〇〇圓	九二〇、〇〇〇圓
下淡水溪	三三〇、〇〇〇（八年度以降約一、〇〇〇、〇〇〇）	三三〇、〇〇〇
宜蘭濁水溪	一八〇、〇〇〇（同 [illegible]）	一八〇、〇〇〇
烏溪	二三〇、〇〇〇（同 [illegible]）	二三〇、〇〇〇
曾文溪	一八〇、〇〇〇（同 [illegible]）	一八〇、〇〇〇
二、市區改正工事補助に要する經費	一、二〇八、一三四	四〇二、七〇九
臺北市	四〇一、三六一	一三三、七八七
基隆市	六一、一七八	二〇、三九二
新竹市	九五、六〇〇	三一、八六六
臺中市	三七、六五〇	一二、五五〇
臺南市	三一五、七〇〇	一〇五、二三三
嘉義市	一六八、七一二	五六、二三七
高雄市	一二七、九三三	四二、六四四
三、灌漑及排水工事補助に要する經費	四四二、一三一	三二一、二九一
吉野村排水工事費補助	一八五、二〇〇	一二九、六四〇
豐田村堤防工事費補助	一七七、九〇一	一二四、五三一
林田村花蓮圳新設其他工事費補助	七九、〇三〇	六七、一二〇
合計	二、五七〇、二六五	一、六四四、〇〇〇（外に公債利子二〇、〇〇〇圓）

使用勞力者數と勞力費概算

事項	使用勞働者數	勞力費
治水事業繰上施工費	七八六、四〇〇人	五九〇、七〇〇圓
市區改正工事費	五二〇、九五七	六三六、八七四
灌漑及排水工事費	二二六、四三五	一八一、一三八
計	一、五三三、七九二	一、四〇八、七一二

三土鐵相が園公を訪問

【東京十七日發電通】三土鐵相は十七日午後六時三十六分品川驛發御殿場に西園寺公を訪問、臨時議會へ提出する追加豫算の內容を報告諒解を求むる所あつた

行政院長を—
蔡元培受けず

【上海十七日發電通】汪兆銘氏は行政院長の後任に蔡元培氏の就任を懇請したが蔡氏は現監察院長宋子文氏か汪兆銘氏が適任なりとして受けず汪氏は蔡氏の盡力を求めて訪れたが問題未解決の爲め豫定を變更し七日早朝宋子文氏と共に飛行機にて南京に向つた

日銀の利下げ斷行
さらに二厘を引下ぐ

（東京十七日發電通至急報）日本銀行は利率二厘引下げを決定した

十八日より實行

【東京十七日發電通】日本銀行は十七日重役會を開き現下の金融情勢に鑑み公定割引步合を二厘方引下げ十八日より實施する旨十七日午後六時二十五分發表した

一、商業手形割引步合、日步一錢二厘

一、國債を抵當とする貸付利子及び國債を保證とする手形割引步合、日步一錢三厘以上

一、國債以外のものを抵當とする貸付利子及び國債以外のものを保證とする手形割引步合、日步一錢四厘以上

一、當座貸越及びコルレスポンデンス貸越利子、日步一錢六厘以上

昭和七年八月十八日より實施の事

陸軍の追加豫算

【東京十七日發電通】陸軍省所管追加豫算內容は左の如し（單位千圓）

實行豫算追加額　四、三九五

追加豫算額　一四、一〇四

合計　一八、五〇〇

內譯

軍需品製造に要する經費　一五、〇〇〇

兵器製造設備に要する經費

飛行場新設に要する經費　三、二八〇

二二〇

而してこれ等經費の主なるものは國防充備費、軍用品補給費、土地建物整理費等の各種臨時經費である

ランカシヤ紡織工
勞資爭議險惡化、
對立の狀態となる

【マンチエスター十六日發電通】ランカシヤ紡織工場主聯合會は勞働者側が賃銀交涉不調から罷業申合せを爲し十五日の委員會で若し工場主が讓步せざれば二十七日から罷業決行が決定したに對し十六日協議の結果强行對策を以て臨むに一致し一月の換賃期間付で總業勞働者の賃銀一割三分七厘五毛引下を斷行するに決した、斯くて英國紡織界勞資の對立となり形勢重大化してゐる

井上中將著任

【奉天十六日發特電】滿洲獨立守備隊司令官井上忠也中將は十六日午後一時著任司令部に本庄中將を訪ひ新任の挨拶を述べた

肉豚肥育品評會

【花蓮港電話】下里庄會主催の肉豚肥育品評會は二十三日下里庄に於て開催、今井郡長、[illegible]課長等臨場すると

三成協會の保護事業大會

臺灣三成協會は創立以來[illegible]の成績を示しつつあるが、今般一般司法保護事業の[illegible]を[illegible]る[illegible]十九日午後[illegible]から臺中市公會堂において保護事業大會を開催することとなり各州市の社會事業係員ら[illegible]の筈

上海の排日に
正式抗議
總領事から吳市長へ

【上海十七日發聯合】十七日午後三時村井總領事は市政府に吳鐵城市長を訪ひ最近激化の排日運動及び抗日會の跋扈の[illegible]に對し正式抗議文書を手交し[illegible]取締方要求した、[illegible]今後益々擴大する惧れあり在留邦人は[illegible]態度に[illegible]してゐる

天津日貨
殆ど停止

【天津十七日發電通】[illegible]の種々たる[illegible]に就ては支那官憲は少しも取締りをなし居らぬため[illegible]時代[illegible]し時に日貨取扱商人は極度に恐怖し十六日來[illegible]取引殆ど停止の狀態である

臺北市公會堂
設計成る
井手技師の手で
十九日に下見の會

總經費六十餘萬圓を以て建設さるる臺北市公會堂の設計圖は總督府營繕課長井手技師の手許において設計中のところ十六日出來上り臺北市役所に屆けられたので市役所では市民の公會堂としてヨリ良きものとしたいとの意向から十九日午後一時より市尹公室において市會議員、臺北商工會、臺北實業會、臺北商業會の各代表、日刊四新聞社の代表者を招き設計圖について說明を聽取し若し改善を要するところがあれば成るべく其の希望を容れて改善したい意向を有してゐる總督府財務局の豫算に就ては今にも總督府から指令がある模樣であつたが財務局において引掛かり延び延びとなつてゐるが財務局も諒解し近日中に愈々指令を發する模樣である

貧困病者救濟に
巨額の賜金
近く正式御沙汰ある筈

【東京十七日發電通】天皇陛下には臨時山村漁村對策中の貧困病者救療の爲め[illegible]するは[illegible]に[illegible]と[illegible]巨額の御內帑金の御內沙汰あり[illegible]今明日中に正式御沙汰ある筈[illegible]救療の仕組が整ふので明年度で完成された司法官をその儘內地で取る

聯合艦隊
橫須賀入港

【橫須賀十七日發電通】小林司令長官の率ゐる聯合艦隊全艦以下六十餘隻の艦艇は館山沖に於ける戰期的大訓練を終り十七日午前八時半橫須賀に入港した二週間在港の上九月初めから[illegible]南太平洋に出動し伏見軍令部長宮殿下の特命檢閱を受くる事になり二萬餘の乘組將士の士氣正に旺盛である

村田副社長の
總督招宴
十七日夜梅屋敷にて

村田大阪商船副社長の中川總督の就任を祝とせる招待會は十七日午後八時より梅屋敷に於て催されたが中川總督、阿部軍司令官、平塚長官、外山守備隊司令官、[illegible]、中瀨知事、民間側よりは松木、河村諸氏その他の官民四十餘名出席、開宴するや村田副社長は起ちて新任總督の折柄で[illegible]るが中川總督を迎へたもの[illegible]一夕の宴を[illegible]ない、只御歡談を乞ひたいとあいさつした挨拶あり、之に對し中川總督は起つて[illegible]長い[illegible]から[illegible]なり此の席を設けられたのが[illegible]に存ずる、大阪商船は本島內外の航路においては[illegible]の他の[illegible]に於て大いに[illegible]島民の感謝してゐる所であるとて一同を代表して謝辭を述ぶるところあり主客打ち寛ぎ歡談する所あり午後九時頃散會した

◇…クチナシ…◇

朝鮮の法院は[illegible]と[illegible]つて司法官試驗の制度があり內鮮人の司法官の卵を養成してゐる、それは宜いが此の[illegible]として司法者との間に司法官の[illegible]が[illegible]に困つて居るさうだ▲これに[illegible]ことは不可能であり、又內地から[illegible]と思つても[illegible]司法官、行き場所がなくて困ることになり、全く融通の途が絕えて了ふ譯に在る▲之に反し臺灣では世帶も小さいしするので司法官の供給は全部內地に仰いで居り常に融通が滑らかに行はれて居り、今回も關東廳の安岡高等法院檢察官長が熊本地方裁判所檢事正に轉出しその後を名古屋控訴院から下田檢事正が襲ひ、名古屋には我が金岡法務課長が行つたといふわけ▲臺灣としては司法官試驗を司法省に依託してあつたのがモウケの幸ひで司法官の內地廻遊の圓滑も此のため僅かに運ぶやうになつたものであると、何が仕合せになるか判つたものではない▲十六日に來臺した村田商船副社長は[illegible]をこはしたとかで船中では[illegible]のすり御見たやうなものばかり食べてゐたさうだが、臺灣に上ると共に[illegible]くなり、早速淡水のゴルフリンクスへ駈けつけ球をカッ飛ばしながら「[illegible]が宜いぞ」▲[illegible]

昨紙のクチナシ欄の末尾は上段と下段と睨み合ひにつき訂正する

清酒　白鶴
ハクツル
白鶴一杯　元氣百倍
臺北大稻埕　近藤商會

美味しい滋養飲料
どりこの
朝夕の一杯
元氣を旺盛にし精力を增し
一日の活動力を養ひます
どりこの臺灣總代理店
㊦藤田商店
臺北老松町　電一〇五九二

㊦白米
入斤十三
藤田精米

美味しいお米は
㊦白米に限る
大家族向には（九十キロ入）（六十キロ入）
一般家庭に（三十キロ入）（十五キロ入）

夏の太平山カメラ行脚（1）　檜の尾の上方地ゲリーーは現在の太平山作業地域での最高所で海拔は約八千尺である 身火に係る深い溪谷を分けて頂上の三角點に立てば夜明前のこの頂上の眺めは素的だ 紅に染つた朝空に陽光が射しそめると 溪深の尾根の懷を包む雲海は次第に解消し遠く蘭陽の海が見られるのである

臺南州警務部で 巡査部長の整理

退官者四十名に達せん

【臺南電話】臺南州警務部では先般來警部補以下多數の人事異動を行つたが、之について更に巡査部長以下の整理を行ふ事となつて先般來調査中であつたがこの程決定を見今明日中に發表をなし來る二十日頃迄に退官の見込みであるがその人員は警部補、部長を通じ大體四十名内外に及ぶであらう

葉队の利用は 農家に好影響

中壢街普及に努む

今回中壢街主催の下に葉队製造講習會を開催したが、中壢街は米の生産地として名あり葉队の利用は移出米の包裝袋を之に[illegible]從來の麻袋を[illegible]する事に從つて現下不況の農家經濟に及ぼす影響は大なるものがあるとし、街當局の努力[illegible]中壢街の産米は七萬五千石にして内約五萬石は内地移出に仕向けられつつあるが四斗入として二萬[illegible]の麻袋を輸入するとせば十二萬五千圓を要し一枚二十八錢とすると三萬三千圓となり、之を自給自足の葉队にすれば それだけ米作農家に喰へられる譯である、農家の餘剩勞力消化策に[illegible]利用上麻袋を排して達成さるべき事業であるが懸念されたのは製造技術の習得如何であつた、然し講師の指導宜しきを得講習生の熱心とに相俟つて技術の上達を見、十日間の講習終了時には手際の良い製品を得街當局も充分なる確信を得たので今後は之が講習終了者を講師として普及せしむる事に一段の努力を爲すと

豫算三萬を要求し 大魯閣に積極施設

國立公園への準備を圖る

【花蓮港電話】花蓮港廳では國立公園候補地となつた大魯閣峽の觀光者が近來激增したのでこれら觀光者に對しては從來新城附近[illegible]設備が出來るだけの便利と設備とに熱中してゐるが、これと歩調を揃へて不日として出來るだけの施設を行ひたい熱意を以つて種々研究中であるが、今回中川總督の東部地方巡視に大魯閣探勝と決定した位でさし當りタッキリ溪の大魯閣口から[illegible]までの道路を開鑿して自動車路とする外、ペタガンには現在の警察駐在所の建物を移轉しその跡に相當の人數を收容し得せしむるに足る建物を新築したい意向であつたが、經費なきため實施されるに至らなかつたが時勢は最早長く放任することを許さない狀態となつたので、來る九月の豫算編成期までに經費約三萬圓を計上して督府の詮議を要求する模樣である

奇病『フラリア』 新竹で發生

人間の眼球にも寄生する

此の程新竹で生れた『ひさご』の仔豚が十四日から眼病にかかり見る見る内に白く濁濁して來た關係者は大に驚き今井技手に見て貰ふと内地に於ける恐ろしい地方病フラリアと判明早速[illegible]永山獸醫課長に賴んで手術して貰つた所白い七、八分の蟲體フラリアが出て來た、二三時間遅れると眼をつぶす所だつたがこれは恐ろしい蟲で四、五年前人間の眼球から出て來た事があり獸醫も[illegible]

のです」と標本にしてゐた

現場作業員が 三百圓寄附

【花蓮港電話】花蓮港木材會社太魯閣山現場作業員は[illegible]花蓮港當局大典記念[illegible]中平林[illegible]區域内の部民の負擔を輕減する意味で三百圓を寄附したので部落民は大いに感謝して作業を續いでゐると

臺南でも講演 ノー・タイ博士一行

【臺南電話】十六日朝來南したノー・タイの戶田博士は富上技師とともに同日午後一時より市公會堂で例の宣傳講演をなし東屋旅館に一泊十七日午前中野田州衞生課長の案内で市内既設ケ所の視察を行ひ午後一時自動車で烏山頭を視察し嘉義に向つた

豚五十頭を 一圓でせしむ

無法男、新豐郡で檢擧

【臺南電話】有るとき拂ひの催促をなしならまだしも斷然最初から拂はぬ主義で豚五十頭を買つた無鐵砲な男がある、臺南州新豐郡永康庄新營四〇六施添枝（二九）は同庄大甲九〇[illegible]外八名から約五十頭の豚を明日拂ひの手付一圓で買取り、これを賣つた約四百圓の金は酒色や賭博に費したことが同郡警察課に知れ身柄を取押へたがそれと知つた被害者の面々よりは多數の告訴狀が舞ひ込んで來て居ると

心中を思止つた 水兵さんと娼妓

目下高雄憲兵分駐所で取調中

【高雄電話】去る十三日の夜中頃高雄市壽山高雄神社裏の山中で海軍兵曹と娼妓と情死未遂事件があつた、高雄署では軍人に關する事件なので直ちにこれを高雄憲兵分駐所に移牒し憲兵隊では 極祕 に附し取調べ中の模樣である聞する所によると男は[illegible]山田[illegible]女は[illegible]花園ハル（二〇）で二人は十三日午前一時頃樓を拔け出し行方不明となつたので樓主から高雄署に屆け出の上搜査した所高雄自動車商會の自動車が 當夜 樓から二人を乘せて高雄神社下迄屆けたといふ事が判明したので手分けをして壽山を搜査中午前五時頃になつて二人は何喰はぬ顏で歸樓したので取調べの結果山田は本年四日頃から女の元に通ひ初めたがそのため 最近 約百五十圓の負債が出來その返濟に窮して自殺を決意し死出の道づれに女を連れんと十二日夜登樓して情死を迫り、遂に[illegible]き伏せて樓を拔け出し前記高雄神社の裏山をたどんで懷中の小刀を持出したが何も知らぬ女を殺すに忍びず情死を思ひ返して下山し未遂に終つたものと言はれてゐる

本社宜蘭取次店 三周年記念活動映寫盛況

【宜蘭電話】十六日午後七時より宜蘭公會堂の廣場に於て本社宜蘭取次店を引受て開業三周年になつた[illegible]君の主催で、本社の活動寫眞班を呼び開業記念に活動寫眞映寫會を催した所、本紙愛讀者はもとより一般觀衆も押し寄せて無慮二千名盛會裡に午後十一時散會した、因みに羅東取次店の活動寫眞映寫會は都合により十八日に延び公會堂[illegible]前にて十七日午後七時より開かれ[illegible]十一時過ぎ散會した

屏東女子青年團幹部講習會

木全大隊長 十七日出發す

【馬公特電十七日發】木全大隊長は十七日夜鈴木要塞司令官を初め陸海軍人地方官民の盛んなる見送りを受け赴任の途についた

盆の十六日に 火事二件

【臺南電話】▲十六日盆祭の午後三時半頃臺南州新化郡新化街[illegible]の同居人[illegible]氏（二[illegible]）が自宅入口で銀紙を燒いてゐた火が風に煽られて同家の[illegible]屋根に延燒し、更に隣家[illegible]に燃え移つた大事に至らぎに附近のもの[illegible]警察[illegible]等多數驅けつけて同四時すぎ隣家半燒して消しとめた、お祭騷ぎで人出多く一時非常に雜沓したが幸ひ怪我人はなかつた

▲同日同時刻に北門郡[illegible]州子[illegible]一四六[illegible]家四戶[illegible]一棟の内[illegible]より出火して同家一戶全燒した、原因は[illegible]の不始末から

高雄州下の 牛畜の異動相

高雄州の牛畜數は約九萬頭で内三割が黃牛、七割が水牛であるが一年間に他へ移出されて居たのは數年前までは九千、一萬と言ふ數に上つて居るが農村不況の一面を物語るものか近年は年三千頭内外に減つて來て居る、それだけ牛畜は殘つて居るので價格も十年前に比べ七、八割方安くなつて居る、黃牛が琉球や福建奧地では[illegible]と云ふ只のやうな値で[illegible]されて居る、屏東街附近でも若い黃牛の牝が十八圓から十圓も出せば買へる、ので最近どし〜〜移出されて市場に出廻つて居る

自轉車泥逮捕

【嘉義電話】十六日午後五時頃嘉義市玉川町内外食品會社工場附近にて嘉義署の邱刑事が擧動不審の怪漢を發見し嚴重取調べた所同人は臺南州東石郡朴子街大槺榔生れ前科五犯[illegible]と云ふもので本年六月二十七日臺南刑務所を出所するや嘉義市内に入込み各所を徘徊し市内檜町三の九四陳四生方外五ケ所より自轉車六臺價格二百四十餘圓を竊取した事判明餘罪多き見込みで留置取調べ中

前科者揃の 賭博檢擧

【嘉義電話】十六日午前二時頃嘉義元町四の二〇前科三犯[illegible]（三[illegible]）方にて同人及び同所前科二犯[illegible]市内朝日町四の八前科四犯林能濟（三[illegible]）虎尾郡西螺街西[illegible]四一[illegible]（三[illegible]）の四名が四色牌と稱する賭博開帳中嘉義署の刑事隊に包圍され一網打盡に檢擧され留置取調べ中である

チフスを隱蔽する 後龍の醫者

新竹州で處分せん

[illegible]後龍庄の[illegible]醫師[illegible]はチフスの早期診斷[illegible]と云ふ事は頗る分やかましく云はれてゐるが[illegible]實行されない[illegible]川氏の早期[illegible]出に依り新竹市が恐るべきコレラから救はれ州知事から[illegible]された事實はまだ忘れられてゐない譯であるが、竹南郡後龍庄には[illegible]チフスを[illegible]にしてゐた醫者がある、[illegible]は七月十日から[illegible]所し其間[illegible]察してゐるにも拘らず屆出をしなかつた八月十六日下村衞生課長が同地に出張した際一目見てチフスと斷定[illegible]の結果[illegible]を發見した、[illegible]之が[illegible]の從來の[illegible]としての[illegible]力なく、故意にかくしてゐたと云はれても仕方があるまいと、[illegible]氏に對しては防疫上又[illegible]の上から相當な手段をとると

讀者慰安會

本社中壢取次店で主催

基隆海水浴場で

本社中壢取次店主[illegible]氏は[illegible]燒くが如き此の暑さを銷夏する意味にて一般讀者慰安を爲すべく同氏主催の下に來る二十一日（日曜日）基隆クルベー濱の海水浴場に附近の名所の遊覽等を讀者と共に一日の清遊を試みんと十七日參加者の募集を發表した所なかなかの人氣で目下申込殺到し中壢郡守、[illegible]警察課長、[illegible]庶務課長直接課長、[illegible]人其他等も參加し何れも本社中壢取次店の此の意義ある計畫に賛同して來つたが其の計畫は左の通りである

一、發着時間　（イ）二十一日午前五時五十二分中壢發七時五十四分基隆着（ロ）同日午後四時二十七分基隆發六時三十九分中壢着

二、遊覽場所及道順　基隆驛ーランチ港内一周基隆驛ー新聞社ー八尺門漁港（社寮島）ー出發河ー[illegible]ー[illegible]ー濱町海水浴場ー快樂園休憩ー記念寫眞撮影ー本社より記念品贈呈ー旭ケ岡（公園）

三、會費　大人一人二圓五十錢子供半額、中食辨當及其他一切ランチ[illegible]中

四、携帶品　海水衣、タオル、可成浴衣

五、申込期限　八月十九日迄とし申込と同時に現金を添へられたし但し官公署、學校、銀行、會社側に於て準備

六、[illegible]日案内及説明役は本社基隆[illegible]局長が其の任に當る

ノー・タイ博士 戶田氏の講演

嘉義で開催

【嘉義電話】島内各地視察中の戶田博士は十七日午後四時[illegible]

屏東の水道 メートル昇る

街で水節約を希望

【屏東電話】屏東街の水道使用戶數は二千八戶であるが最近の暑さに使用量は俄然激增し、七月中の一日平均使用量は二萬五千石で送水能力の四千五百立方米の最高に達し、これ以上使用量の增加ある時は勢ひ時間給水斷水といふ危險にあるので街役場では急遽一般家庭に水の節約を勸めてゐる

高雄商業美術展會場前の賑ひ

淺生氏出發

彰化郡警務課長淺生四市郎氏は二十二日午前十時七分新竹發急行列車にて家族同伴赴任すると

臺南市照明燈 請負入札

【臺南電話】臺南市に於ける本年度施設豫定の照明燈二百八十一柱の請負入札は都合に依り來る十九日午前九時市役所に於て行はるる事となつた

鳥山頭より自動車にて來嘉し、市内各所、衞生施設を視察したる上同七時より市役所主催の公會堂に於ける講演會に臨み、富士博士は「[illegible]」戶田博士は「[illegible]を開く」の各題下に熱弁を揮ひ聽衆の聽衆に深き感動を與へた

壽島海水浴場は 廿五日開場式

嘉義間に特別自動車運行

[illegible]施設中である東石郡[illegible]島海水浴場は建物、道路[illegible]工事とも來る二十日竣功し同二十五日今川臺南州知事を始め嘉義、斗六、新營、東石各市郡の主なる官民三百餘名列席のもとに盛大なる浴場開きを擧行さるべく目下實行委員會はその準備に忙殺されてゐるが、開場日以降嘉義、[illegible]島海水浴場間には汽車、自動車とも海水浴場行き特別車を毎日運行し、運賃の如きも嘉義、[illegible]島間一往復を九十錢とし大々的に勉強し又海水浴場で入浴客に對しサービスに遺憾なきを期待してゐるが開場もしない今頃から嘉義旅遊部を始め諸團體から申込が殺到してゐると云ふ好況振りである

佐藤警部港務部へ轉任發令

【高雄電話】高雄州警務部の異動で退官した佐藤前鳳山郡警察課長は十七日付左の如く港務局に任命された

佐藤留太郎

任高雄州港務局書記

給五級俸

命港務部海務課兼檢疫課勤務

嘉義郡事務監查

【嘉義電話】臺南州北港郡では十一日より十日迄北港、十五日より十七日迄は湖止の各定期小事務監査を實施し、同部郡守以下郡役所各係主任出張して綿密なる監査をとげたが十八日以後は次の日程により實施すると

四湖庄　自十八日至二十日

元長庄　自九月六日至同八日

北港庄　自十月四日同七日

北港街大掃除

【嘉義電話】臺南州北港郡警察課では先般の同街一帶を泥海と化せしめた大洪水の爲汚物泥土等各所に散亂してゐるので大掃除を實施すべく協議中であつたが、その[illegible]

豐海道路橋梁で 川底に墜落

自轉車もろ共に—

【屏東電話】屏東街[illegible]四七三[illegible]海（三[illegible]）は米や金銀紙約百斤以上を自轉車の前方につけて十六日午後八時半頃海豐道路の橋梁にさしかかつた所、橋の袂に自動車がストップして自轉車の通過を待ち受けてゐるその狹い間を通り拔けんとしたが重いためハンドルの自由がきかずアヘヤといふ間に一丈餘の川底に自轉車諸共 墜落 火傷傷を負ひ、半死半生の態でそれでも荷物に困りつつてゐる所を通りかかつた[illegible]檢査所[illegible]主任がそれを認め放つて置いたら荷物所か[illegible]の命が危いと橋の袂の自動車運轉手を呼び手傳はせて助け上げ大[illegible]醫院に擔ぎ込んだが既に鮮血を起して居りもう少し放つて置けば 出血 多量で死は免れなかつたが醫師の手當で命だけは取止めた、自分の過失だけに届け出がないので郡役所でも氣付かずに居たが今井刑事が聞き込み前記[illegible]田主任、太田自動車[illegible]手[illegible]の際人は近く[illegible]致謝で表彰さ

れる筈である

新竹郡に 模範村設置

新竹郡にては地方農村の繁榮と地主小作人間の融和を圖る爲郡[illegible]店子岡と新埔庄[illegible]頭山に模範村を設置する事とし、店子岡は十七日午前十時から[illegible]頭山は同日午後七時から夫々開設式を擧げる事としたが主なる事業は左の如し

一、夜學校開設

二、米穀品種改良、耐作改善の增加

三、副業の獎勵指導

四、改良農具使用、[illegible]

五、農事改善指導

六、經濟の[illegible]

水戶參課長歸任

【馬公特電十七日發】高雄方面視察中だつた水戶海軍參謀長は十七日夜歸任した

朴子街の貸家一千戶に便所設置

警察課で斡旋

東石郡警察課では今回朴子の貸家中便所の設けなきものに對し全部設置することを勸告し[illegible]右の外朴子一千餘戶の内約三分の一に對し是非便所を設置する樣目下高木監督以下が勸誘大いに努めてゐるがおそくも十月迄には全部出來る豫定である

屏東獸魂祭

屏東街の[illegible]屠獸業者一同が主催となつて二十日午後三時より屏東[illegible]で獸魂祭典を執行する

屏東郡の 農業基本調查

屏東郡の農業基本調査は郡役所勸業係や各街庄勸業係の手で自作、他作、小作別其他數項の題目に

善人運轉手 小兒を轢く

【花蓮港電話】花蓮港春日通り愛[illegible]自動車の運轉手カニサ（二[illegible]）が汎[illegible]の映畫街巡り中入船町通りと明日通りの辻にさしかかつた際附近の[illegible]田武一長女セツ子（五）をアツヤと云ふ間に轢き倒し直ちに羽鳥醫師の手當を受けたがセツ子は[illegible]と左耳とに[illegible]週間の負傷をしたが生命には[illegible]ないと

十七日から 夜店開業

【花蓮港電話】花蓮港[illegible]工會で設置した夜店は十[illegible]夜から十五店開店することとなつた

員林商工會

十六月總會を開き

會長は郡守指名

[illegible]既報の如く[illegible]難を排して復活に決した員林商工會では去る十六日午後三時員林公會堂に於て百五十餘名の會員中七十餘名の出席の下に本多員林郡庶務課長外多數臨席にて定刻開催され[illegible]氏議長となりて

一、經過報告

二、昭和五六年度收支決算

三、昭和七年度收支豫算

四、規約改正

五、其他必要事項協議

に就き附議した所何れも[illegible]に研究、討論、意見交換をなし[illegible]く原案通り可決したが役員改選に入るや[illegible]氏は起立して會長に[illegible]彰化銀行員林支店長を推舉したに所同氏は固く辭退したるに依り改めて滿場一致郡守に指名方決議をなし午後六時閉會した、因みに同會の役員は會長一名、理事一名、理事一名、會計理事一名、評議員十六名を置くこととなつて居り會費は一人に付月金二十錢を徵收すると、[illegible]役員指名方に就ては郡當局に於て慎重に調査をなした上近日中發表する由

濱田督府技師 水害地視察

臺南州下の河川水害視察中の濱田督府技師は古川[illegible]を隨へ十五日午後三時半井尻州技手外五名の案内にて曾文郡より新營郡下の水害地を視察[illegible]し[illegible]水街長の先導にて視察の上一行は同夜[illegible]內[illegible]所へ一泊十六日午前八時出發、東石郡[illegible]竹庄長竹五圍居を視察し朴子より北港を經て虎尾へ赴く事となつた

新竹

警務局へ 征

[illegible]警務局[illegible]日新竹に來り[illegible]と野球及びテニスの試合を行つたテニスはストレートで大勝し野球は八對六で敗れた

市の監査

新竹市役所の事務監査は十四日終了十五日午後一時から郡内務部長の講評があつたが成績良好であつたと

登山隊

新竹山岳會の五指山登山隊二十四名は豫定通り二十五日夕刻一人の落伍者もなく[illegible]り付いたが瀬戶社會主事を始めまとも に歩けない人が二三あつた

方面委員へ

[illegible]川氏は知事から表彰された際貰つた金五十圓を其まま方面委員へ寄附した

賴氏葬儀

新竹[illegible]家社會事業功勞者賴得勝氏の葬儀は十四日午前九時半から[illegible]公學校にて執行されたが州から[illegible]技師郡役所から[illegible]郡守を始め職員總出の有様にて來會者三百餘名あり極めて盛儀であつた

出張所開設

臺北市[illegible]町[illegible]商行出張所が新竹市東門に開設され[illegible]主申氏が米穀取引事務をとることとなつた

竹山一束

▲竹山郡聯合青年團は現在男子青年團八、女子青年團一合計九團よりなる成立し[illegible]郡守が聯合團長として指導の任に當つてゐるが成績頗る良好である、因みに今回青年團旗を設置すべく左記の如く計畫をしてゐる

一、設置期日、九月一日

二、設置場所、各青年團事務所

三、設置方法、一般篤志の不用圖書、雜誌等の寄贈を受け各團に頒つ

四、募集方法、八月二十日より各團に於て設立區域内有志につき寄贈を申し受く

▲竹山林内間の清水溪交通は[illegible]て洪水の爲め竹圍[illegible]路中の所、昨十五日午後三時軌道架橋復舊し自動車も完全に全線連絡がとれた

▲竹山郡警察課[illegible]部佐々木氏は長女式子[illegible]の四十九日忌日に當り[illegible]に社會事業及小學校宛各金一封を寄附した

▲近日の炎暑に水をあこがれる折柄竹山清水溪の護岸堤防下に自然的プールが出來[illegible]日水浴者[illegible]增加[illegible]る[illegible]かであるが竹山郡警察課では郡下交通不便加ふるに濁水、清水二溪に包圍されて年々夏季洪水期には人命救助の必要もある所とて去る十五日より向ふ三週間の豫定にて毎日の勤務休暇即ち午後の[illegible]武時間を利用して課員全部が同[illegible]會で水泳の練習中

分けた一人一[illegible]研究中であるが九月初旬には完成すると

協立煉乳
滋養雄厚
味道純正

資本金三千萬圓

○金錢の信託
法律による特別の監督の下に安全確實に運用され利廻も良く財産利殖の方法として最適のものであります
期間は二年以上御引受致します
普通信託　三千圓以上
特殊信託　五百圓以上

○有價證券買入の取次
公債・社債・株式に投資を御希望の方には簡便御有利に買入の御取次を致します

○有價證券の管理
御所有有價證券の管理に就ては有價證券信託保護預・配當金取立代理事務等により懇切に御取扱致します

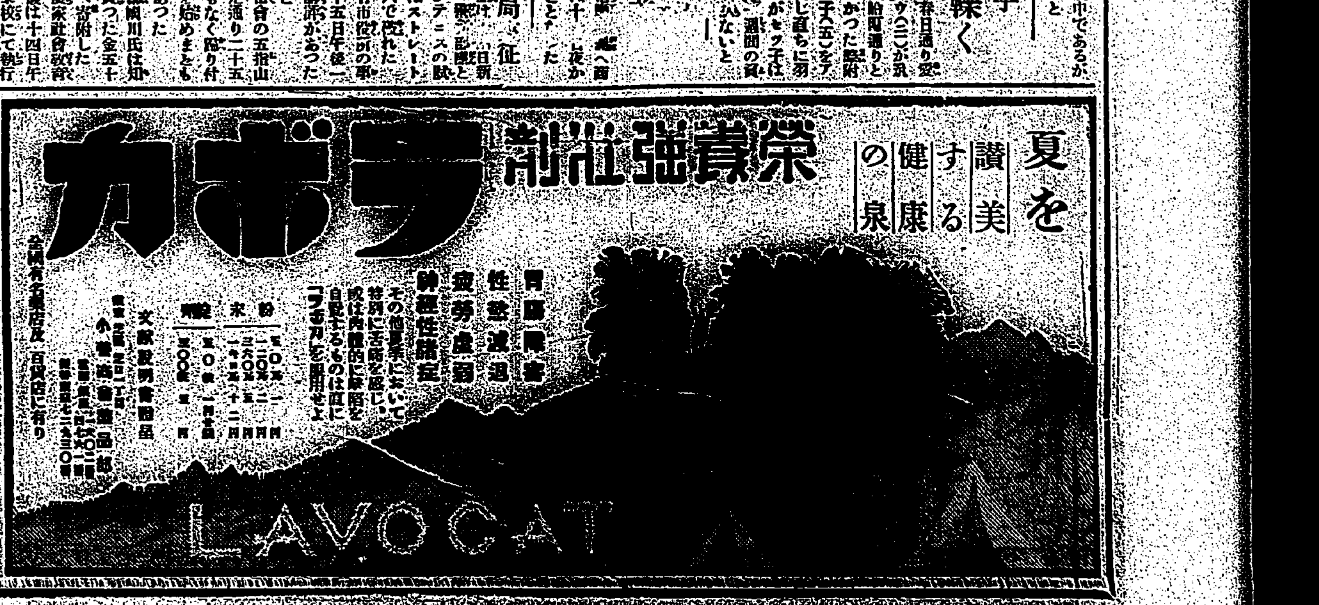
受託財產總額　四億一千餘萬圓

（營業案内贈呈）

東京本店　東京市日本橋區通一丁目　電話日本橋[illegible]

大阪支店　大阪市東區高麗橋三丁目　電話本局[illegible]

社會式株託信[illegible]


夏を讚美する健康の泉
榮養強壯劑
ラボガカ
LAVOCAT

胃腸障害
性慾減退
疲勞虛弱
神經性諸症
その他夏季において特別に苦痛を感じ、或は肉體的に疲勞を自覺するものは直に「ラボガカ」を服用せよ

[illegible]

文獻說明書贈呈

全國有名藥店及百貨店に有り

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K　七月十八日(木)

午前の部

【六・〇〇】朝の放送、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、(臺北のみ)臺北測候所發表

夏季特別講座

【六・三〇】英作文講座、第七講　吉見猛

名曲鑑賞講座

【七・〇〇】第六回管絃樂の名曲　解説一條愼三郎一、組曲「アルルの女」ファランドール(ビゼー作曲)二、牧神の午後、前奏曲(ドビユツシー作曲)三、組曲「胡桃割人形」(チャイコフスキー作曲)四、交響詩フインランド頌歌(シベリウス作曲)五、歌劇「フイガロの結婚」序曲(モツアルト作曲)

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)△運動競技(野球)(大阪)大朝主催第十八回全國中等學校優勝野球大會第六日……大阪甲子園より中繼

【一〇・一〇】家庭料理獻立△梅肉粥子ジユン菜の清汁∨鷄ハタ燒

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市內門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニユース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺北臺南も中繼)臺灣音樂(野球中繼ある場合は放送せず)△文昭關(王鳳卿)△林神夜奔(楊少樓)△三本楊貴妃(梅蘭芳)△群英會(姿妙香)

【〇・五〇】運動競技、野球)(臺南のみ)高松商業對臺南中學ピツクアツプチーム……臺南　桶盤淺野球場より中繼七・〇〇の「運動の話」は取消し

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【六・三〇】子供の時間(臺北のみ)綴方朗讀臺北旭小學校兒童一、三勇士ごつこ(三男塚原孝一)二、なはとび(三女阪田稍子)三、私のうちの小鳥(三男吉江清洪)四、だいすきなたま(四女池田滋子)五、ひよこ(四男安田節男)六、川端に立つて(四女橋本愛子)七、ガラス工場見學(五女築地妙子)八、遠務(五男酒匂靖)九、西瓜(五女野村幸子)十、何事もしんぼう(六女世良美登利)十一、時局と日本(六男阪田閑衛)

【六・三〇】子供の時間(臺南のみ)童謠獨唱とピアノ坂部貢ピアノ作奏坂部紫子一、獨唱イ、お山の大將(西條八十作詞本居長世作曲)ロ、九人のくろんぼ(西條八十作詞本居長世作曲)ハ、あわて床屋(北原白秋作詞山田耕作作曲)二、ピアノ獨奏坂部貢イ、支那曲「提灯行列」(プラウノフ作曲)ロ、小さいロンド(キウリアニ作曲)三、獨唱、小笠原淑子、ピアノ作奏小笠原愛子、イ、お山の細みち(葛原しげる作詞、小松耕輔作曲)ロ、三人姫(鹿島秀夫作詞、本居長世作曲)ハ、サンタ・ルチア(伊太利民謠、妹尾幸陽譯詞)二、私の太鼓よ(同右)

夜間の部

【七・〇〇】運動の話「未定」

【七・〇〇】長唄(臺北)(レコード演奏)八重霞賤機帶、唄松永和風、三味線杵屋五三郎、同杵屋和八、鳴物梅屋勘兵衛社中

【七・四〇】小唄(東京)唄田村てる美、三味線田村貞、一、暑さしのぎ二、はれて雲間三、むしの音四、逢てわかれて五、首尾もふたり六、晩秋七、すきやちぢみ

【八・〇〇】清元(東京)復新三組盞(傀儡師)淨瑠璃清元千代太夫、同清元梅子太夫、三味線清元梅次、上調子、清元千代吉

【八・二〇】掛合噺、味の素本舗鈴木商店提供)前段一心亭豆八、一心亭太助

【九・〇〇】掛合噺(味の素本舗鈴木商店提供)後段一心亭豆八、一心亭太助

【九・三〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニユース(臺北のみ)放送局編輯ニユース(臺北のみ)臺南新報ニユース(臺南のみ)、公示並告知事項、明日のプログラム發表

清元【午後八時より】(東京)

▲復新三組盞(傀儡師)

淨瑠璃清元千代太夫、同　清元梅子太夫

三味線清元梅次　上調子清元　千代吉

掛合噺(味の素本舗鈴木商店提供)

第三席　―(臺北)―　一心亭豆八、一心亭太助

今晩も前段と後段の二つに分けてのお笑ひの放送で、勤王の志士月形半平太の一くだりも織り込まれ、ふきよせと共に放送される(寫眞右豆八、左太助)

小唄

【東京】　唄　田村てる美　三味線　田村貞　【午後七時四十分】―臺北―

一、あつさしのぎ

暑さしのぎに、鏡ばなで、サササ、サササ、さつと吹き來る蚊帳の風、うつとりとてもチイめづらしいなかだちに、ソレ螢光　エエオオこはや

二、晴れて雲間

晴れて雲間に、アレ月のかげ、さしこむ腕に入氣子、もやひまくらのかやのうち、いつか顔ひも、オヤもしかみなりさんのひきあはせ

三、むしの音

(歌詞略)

四、逢うてわかれて

五、首尾もふたり

六、晩秋

あき風そめて〳〵、もとの白地にしてかへせとは、あらひだてして、切れる氣か

七、すきやちぢみ

(歌詞略)

英作文講座テキスト

第七講　吉見猛

Exercises:—

(1) 彼は五月十日朝當地に着きました
(2) 私は六月十二日の朝上京しました
(3) 彼は今朝立つた
(4) この土曜日お伺ひします
(5) 私は昨年當地に參りました
(6) 父は毎朝役所に行く前に二三の新聞を讀みます
(7) 何日か近い中に散歩へ出かけませう
(8) 先月は海岸で愉快に遊びました
(9) 此頃一日おきに英語を勉强してみます
(10) 木村先生は昨晩遅く當地を立ちました

名曲鑑賞講座

【午前七時より】(臺北)

▲第六回　管絃樂の名曲　解説　一條愼三郎

一、組曲「アルルの女」ファランドール(ビゼー作曲)
二、牧神の午後、前奏曲(ドビユツシー作曲)
三、組曲「胡桃割人形」(チャイコフスキー作曲)
四、交響詩「フインランド頌歌」(シベリウス作曲)
五、歌劇「フイガロの結婚」(モーツアル作曲)

長唄(臺北)

(レコード演奏)【午後七時より】

▲八重霞賤機帶

唄　松永和風
三味線　杵屋五三郎
同　杵屋和八
鳴物　梅屋勘兵衛社中

野球の中繼(大阪)

【午前八時三十分の豫定】

▲大朝主催第十八回全國中等學校優勝野球大會(第六日)大阪甲子園より中繼

臺南野球中繼

【午後零時五十分】(臺南のみ)

▲臺灣體育協會主催　高松商業對臺南中學(臺南市桶盤淺野球場より中繼)

臺北にて臺北一中と臺北第二師範と試合して後南下した高松商業野球チームを迎へて臺南一中及臺南二中のピツク・アツプ・チームが試合をする事になつたのでこれが中繼放送す但しこれは臺南のみで

夏季特別講座

【午前六時三十分】(臺北)

英作文講座(第七講)　吉見猛

あす、アナウンサーは臺南放送局のアナウンサー上迫氏が放送する

子供の時間

【午後六時三十分】(臺北のみ)

▲綴方朗讀　臺北旭小學校兒童

一、三勇士ごつこ　(三男)　塚原孝一
二、なはとび　(三女)　阪田稍子
三、私のうちの小鳥　(三男)　吉江清洪
四、だいすきなたま　(四女)　池田滋子
五、ひよこ　(四男)　安田節男
六、川端に立つて　(四女)　橋本愛子
七、ガラス工場見學　(五女)　築地妙子
八、遠務　(五男)　酒匂靖
九、西瓜　(五女)　野村幸子
一〇、何事もしんぼう　(六女)　世良美登利
一一、時局と日本　(六男)　阪田閑衛

子供の時間

【午後六時三十分】(臺南のみ)

童謠獨唱とピアノ

獨唱と獨奏　坂部貢
獨唱　小笠原淑子
ピアノ作奏　坂部紫子
同　小笠原愛子

坂部さんと小笠原さんの二組のきやうだいの仲のいい演奏です

▲最初が臺南南門小學校四年生の坂部貢君の獨唱で、伴奏が姉さんの紫子さんです

イ、お山の大將　西條八十作詞、本居長世作曲

お山の大將　おれひとり
あとから來るもの　つきおとせ
ころげて落ちて　またのぼる
あかい夕日の　丘の上
子供四人が　青草に
遊び疲れて　散りゆけば
お山の大將　月ひとつ
あとから來るもの　夜ばかり

ロ、九人のくろんぼ　西條八十作詞、本居長世作曲

(歌詞省略)

ハ、あわて床屋　北原白秋作詞、山田耕作作曲

春は早うから川邊の葦で
蟹が店出し床屋でござる
チヨッキン〳〵チヨッキンナ
小蟹ぶつぶつ石鹸をとかし
親爺自慢で鋏をならす
チヨッキン〳〵チヨッキンナ
(以下五句省略)

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】臺北(臺南も中繼)

▼臺灣音樂

一、文昭關　王鳳卿
二、林神夜奔　楊少樓
三、三本楊貴妃　梅蘭芳
四、群英會　姿妙香

右晝間娛樂時間は野球中繼のある場合は放送せず

曙光 (77)

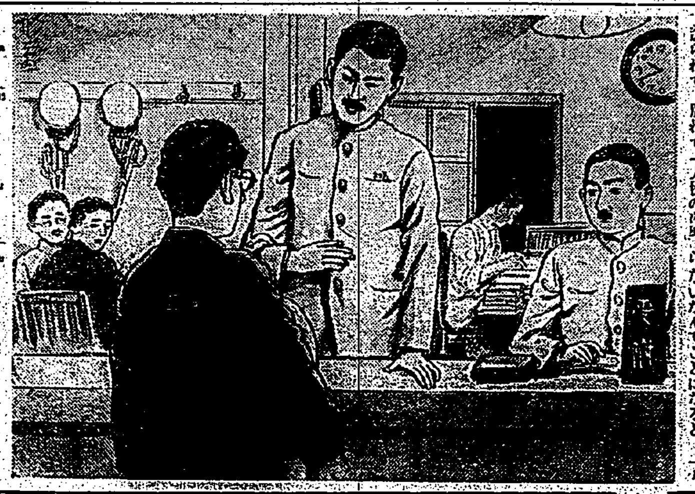
生方敏郎作　中野修二畫

警察電話(一)

町の眞暗き森の住居は、いつ行つても感じがいい上に、夫婦して心から歡待してくれるので、大した用事のあるわけではないが、春田は居心地がよく、ついうかうかと時をすごした。

町子を訪問するのは、今日と限つたことではなし、もうこんなにおそくなつてから行くより、出直してまた明日行くことにしやう。さう考へが極まると、終日ぐらついてゐた心が安定を得た氣安さから、急にのんびりした心持になつて、ついおみ輿を据ゑて、森と夜更けまで談し込んでしまつた。

春田が森に暗いところを二、三丁送られて、別れて一人秋の夜風に醉ひの顔を心地よく吹かれながら、歸宅したのは十一時少し過ぎた頃だつた。



茶の間にはまだ燈火がついてゐた。姉は急がれてゐる縫物の註文でもあつて、夜更かしすることも度々であるから、今夜も多分そんな場合だらうと思つて、春田は格別怪しみもせず家へ入つた。

「只今、今夜もたうとう森君のところで、おそくなつちやつた。」

彼は姉から町子のことを聞かれやしないかと、それを氣にしながら靴の紐をといてゐると、そこへ出て來た姉は、町子のことをきく餘裕もなく、心配のこもつた聲で

「あの、さつきそこの警察から人が來てね……」

「え、警察から?」

春田は、姉の言葉を終りまできかず、あべこべにきき返した。

「大森警察署から電話が、懸かつたから、御主人がゐたら、すぐ來るやうに、つて云つて來たが、何だらうねえ?」

大森警察署では、春田に何の心當りもなかつた。況して此夜更けに

春田は頭の[illegible]手をかけて、しばらく考へてから

「姉さん、何うも、僕には心當りがつかない。ことによつたら、森君が[illegible]れてるのかも知れない。何れ何か學生に關する事件でせう。」

「さうかねえ、私なんかには、さつぱり分らないけど……別だん惡いことをしてゐるわけぢやあないから、安心だけど……」

と、いつたが姉は、その事件の性質が知れないので、不安だつた。

「兎に角、一寸いつて來ますよ。」

「遠いんだから何でもない。」

春田は一旦解いた編上げ靴の紐を更に結びなほして、氣輕に立ち上つた。

「しかし、折角歸つて、また警察迄いくなんて、大抵ぢやあ、ないねえ。」

「うん、若大森まで行かなきやならないなんてことになると、一大事ですかね。」

「本當に。それだと今夜中には、歸られないね。」

「まあ、いつて來ます。」

春田は、最後の言葉をキッパリと威勢よく言ひ捨てて、家を出た。暗い上に、途中によな旋路もあつたが、四五丁しか離れてはゐないところなので、春田はたちまち警察署に行き付いた。

春田は警察署の扉を押して、中へ入ると、左傍に私服の刑事や宿直の警官が五、六人で、何かガヤガヤ話してゐたが、皆ひとしくギロリとした眼を春田に注いだ。

春田は、併し自分を公明正大と信じてゐるから、臆することもなく、眞直に正面の受付巡査の前まで行つて、一禮した。

「私、春田ですが、先程私に大森署から電話がありました相で?」

春田の言葉を、受付巡査は嚴張つた顏をして聞いてゐたが、すぐ嚴しい表情に變つて、左側の巡査のたまりを顧みた。

「さつきの電話は、林君知つてるだらう。」

と訊いた。

「僕が聞いて置いた。」

と、いつて、たまりから若々しく背の高い私服巡査が起つて、春田の前まで歩いて來た。

安全　排虫率　何より優る
マクニン錠　三十錠　七十五錢　一圓二十五錢

日本はマクニンデー

うまく食ひ　快く眠るが　健康の秘訣だといふがそれは健康の結果であつて秘訣じやない　蛔虫をわかして居ては何更秘訣も結果もない

お子達には藥菓子
マクニンゼリ　二十個　五十錢　一圓　二圓

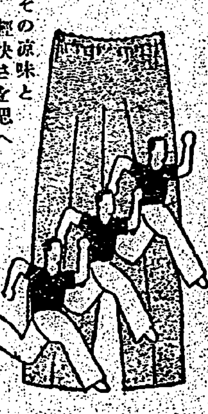
小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二
新一63

ノーバンド
トレーニングパンツ

その凉味と輕快さを思へ

BLACK CAT



スポーツ服製問屋
大谷義商店
大阪市淡路町二丁目

(カタログ進呈)

寫眞機店年一回の
大藏拂ひ
殆んと三分の一以下

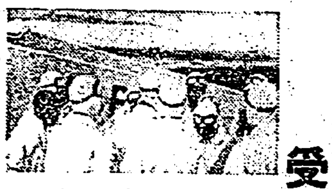
暴落
バレックス
台限　五百　特製　¥3.50

◉最新折疊式
◉蛇腹引出式
◉ファインダー付
◉リリースレリーズ付
◉スペッシャルシャッター付
◉ベスト判

其他フイルム印畫紙現像藥附屬品一切格安
初心者には特に懇切な說明書を贈呈す。
御申込はハガキで結構です着次第急送します。

東京市下谷區花園町
三榮商會
振替東京一四九九四

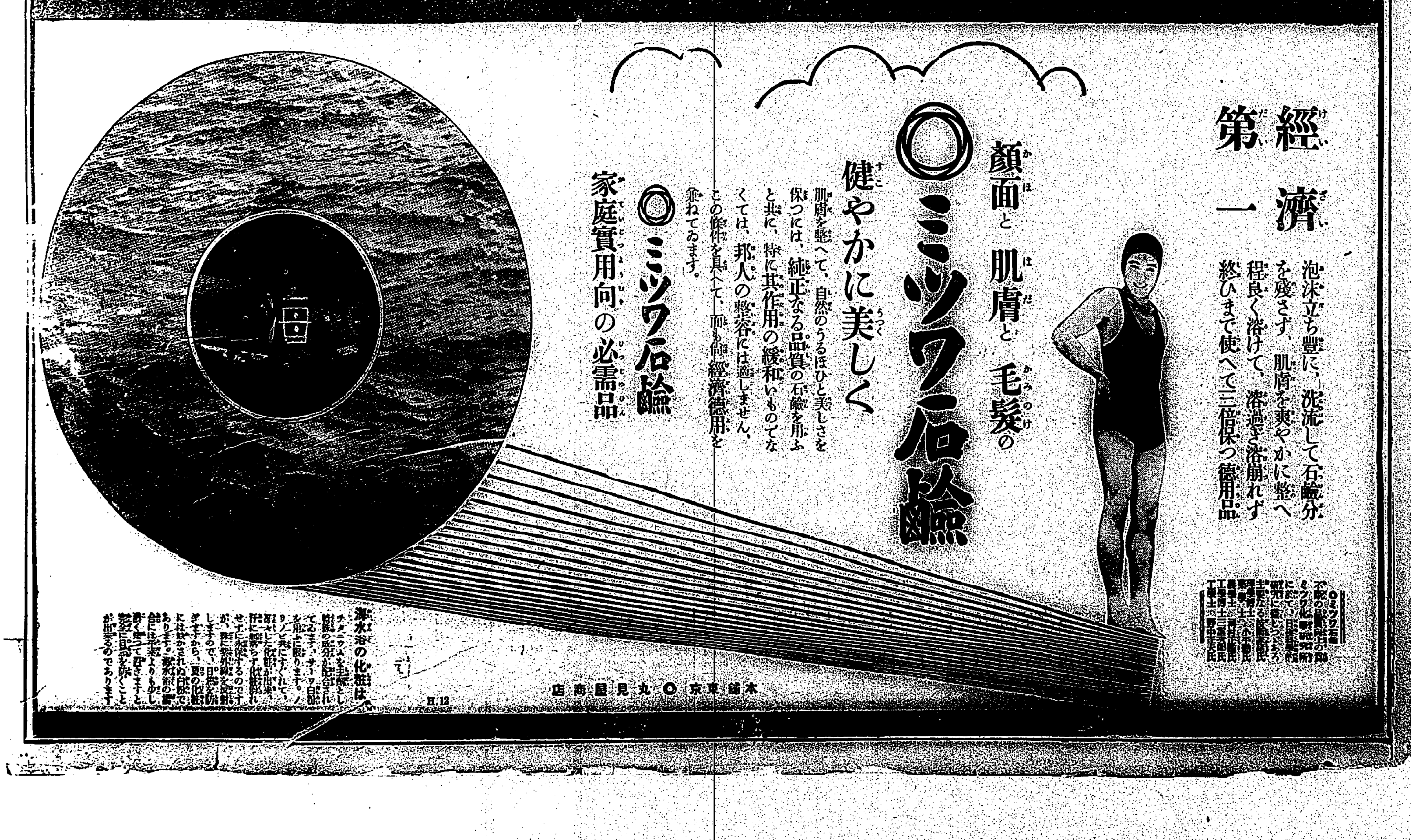
少年航空兵受驗準備講義錄



少年空の守り!!　少年航空兵こそ昭和少年の誇りであります。競爭試驗の烈しい少年航空兵の採用試驗に指導と準備教育をするのが、本講義錄であります。試驗問題の傾向を良く知つて勉强してこそ必勝を得る秘決です。

內容見本に詳しい說明がありますから希望者は直ちに「少年航空兵受驗準備講義錄」見本入用とハガキで申込んで下さい。

申込所　東京四谷大番町十
帝國航空教育會



經濟第一

泡沫立ち豊に、洗流して石鹸分を殘さず、肌膚を爽やかに整へ程良く溶けて、溶過ぎ溶崩れず終ひまで使へて三倍保つ徳用品

〇ミツワ石鹸　不敗の品質は上の如く　ミツワ化學研究所にて、日夜醫學的研究に從ひつゝある主要なる皮膚科學者[illegible]

顔面と肌膚と毛髪の
〇ミツワ石鹸
健やかに美しく

肌膚を整へて、自然のうるほひと美しさを保つには、純正なる品質の石鹸を用ふと共に、特に其作用の緩和いものでなくては、邦人の整容には適しません、この條件を具へて、而も經濟徳用を兼ねてゐます。

〇ミツワ石鹸
家庭實用向の必需品

海水浴の化粧は、

チタニウムを主成分とし日焼止の成分が配合されてゐます、サーワ白粉を用ふに限ります。ノリノと共にすぐれて、著しく美した化粧が出來、汗に流れ落ちず化粧崩れせずに永保するのですが、殊に紫外線を反射しますので、日焼を防ぎますから、夏の化粧には缺かされぬ白粉であります。殊に海水浴の場合には平素よりもやゝ濃く塗つて置きますと完全に日焼を防ぐことが出來るのであります

H.12

本舗東京〇丸見屋商店

體驗に聽く……

儲けた話（損した話）（上）

前殖産局商工課長　栗山新造

一、回顧すれば十三、四年以前の事と記憶致します、與論の先驅に下村宏長官と角源泉土木局長とが、彼の日月潭大電力水票の斷行計畫を可なり強張した記事を以て半公式に社會に發表せられました

當時我日本……の財界は歐州大戰の餘惠を受け、正貨は國內と在外とを通して充盈して居る大戰の見定めはついて來たし、金融は緩慢だし、新規事業は起ると云つた風に、一般景氣出れば收まらぬと云つた際でした、何か此の大電力水票開始の好影響を蒙るべき恰好の放資物はないかと之を臺灣に物色して乏しい私の貯蓄の中から買込んだものが彼の後宮信太郎氏の經營される臺灣煉瓦株でありました、二十五圓拂込の同社株を十七圓で三十株程持ちして彼の到るを待つた所、之迄無配當であつたものが六分の初配當を行ひ次は八分、一割二分と增配しつつ最後には增資で舊株一株に二株づつの權利株を分與すると云ふ所迄いつたので、株價は一株五十四圓拂込のもの百二十圓と云ふすばらしい昇騰を見た、臺灣で株式熱が高まつたのは

電力株の公募……前後からで、私が煉瓦株を買つた當時は友人の外は餘り研究する人はありませんでした、官吏で株式を所有したりするものがあればびくびくもので、私なども恰も惡事でもする樣にしてコソコソ買ひして居たものでした、是より先私はいつぱしの經濟通氣取りで、產業界各方面の知識を得たいと云ふのでゴム株、砂糖株、銀行株、鐵株、紡績株、自動車株、石油株、製糖株とアラユル內地雜株を十株か二十株づつつぎつぎに買持して居たので、大正八年の末から九年の初頭は每月の値上益が四千圓とか五千圓とかを示し、僅かに二千圓ばかりの投資が時價五萬圓內外迄の値上り步調を見、其の頃六級俸の判任官で年三十を出たばかりの私が……野心に血の氣を燃やして居つた私は

將來の成金……を夢見て心竊かに快心の笑みを浮かべて居ました、然し此の間私は指手將するばかりではなく、十五圓で買つたり、十三圓で買つた南滿洲鐵道株を四十六圓で賣つたり、臺灣製糖株を四十圓で買つたり日米製粉株を二十二圓で賣つたりして多少の利益はしたが素人のカナシサに財界動向の見通しがつかなかつた爲め九年三月の大パニック當時にも落付いたら多少の引返しはあらうと云つた風に樂觀して居たので恥も外聞も……株價は下げ相場には二三流の雜株ばかりで下に賣り拔けはきかず中には株金の追徵を受けるものもあると云つた調子で見す見す元のモクアミになりさんざんの目に逢ひました、然し此處で私に都合の宜しかつたことは私が貧弱な官吏であつたために借金をして居なかつたことで浮き世の夢にして得た四五萬圓の資產をば淡と消え失せしめたのみで、私の學問修業上……

財界知識の……獲得上には寧ろ頗る得られ難きものをシツカリ獲得し得たことであります、當時私は殖產局の仕事をして居ましたが、之等の實際知識をもとでとして金融の仕事に携はることとなり、後年民間に働き得る素地を築いた次第でありまして、資格が出來ても有頂天になつたり浪費者となつたりせぬ練習も、此時にハツキリと體驗した譯で今に於ても此の時の天惠を感謝して居る次第であります（つづく）

郵貯利下げ——臺灣でも追隨實施

利下げによる貯金減はあるまい

……と當局者は觀測

政府はわが國金融市場をリードして低金利政策の確立を期すべく既報の如く遞信、大藏兩省の意見合致して率先郵便貯金の大幅利下げを斷行することになり十六日の定例閣議でその引下率及實施期を決定したが決定案による貯金及振替貯金の新舊利率を比較すれば末項の如くである右郵貯利下につき總督府遞信部當局者は次の如く語る

遞信省から閣議上程案の電報がありその通り決議に至つたから臺灣に於ても朝鮮樺太等と共に內地に追隨現在利率より一率一分二厘を引下げることになり內地との利鞘は從前通り二厘四毛を保つが（振替貯金は內地と同率）利息の引下げ實施が一般成績にどう響くかはこんどの利下げが相當大幅であること、然し相手の郵貯貯金は利殖觀念に因つてのみ動かぬこと、等々一律の觀測を以つては豫想することは困難なので斷言は出來ぬが利下げのために貯金が激減するとは思はぬ。……現在の傾向とこれ迄の經驗から推して大した影響は無いだらうと見てゐる云々

因みに最近の臺灣郵貯並に振替貯金の現在人員及金額は

	金額	人員
貯金	一六、四五〇千圓	九二、五五三人
內國爲替	二、二三	二五、四八五
振替貯金	八九六	四、八〇〇

	現行率	改正率
普通郵貯		
內地	四分二厘	三分
臺灣	四分四厘四毛	三分二厘四毛
据置郵貯		
內地	四分四厘四毛	三分二厘四毛
臺灣	四分六厘八毛	三分四厘八毛
振替貯金		
內地	三分六厘	二分四厘
臺灣	三分六厘	二分四厘

臺銀株主總會

來月一日東京に開催

配當案は尚ほ未決模樣

臺灣銀行では既報の通り九月一日午前十時より東京支店に於て第六十六回定時株主總會を開催左記事項を付議することになつた

一、七年上半季財產目錄、貸借對照表、營業報告書及損益計算書承認の件

一、七年上半季利益金分配の件

一、監査役選擧の件

なほ問題の利益金處分の件は大藏省との交渉好轉し結局年四分配當に落着くものと見て居る向多く同株相場も頃日來ヂリ高十七日は更に六、七十錢高を見たので玄人筋でも四分配當確實と見てゐるが未だ大藏省の交渉終了に至らず十七日（本報締切時間まで）も東京より臺北本店に何ら入電なきのみか監督局たる總督府へも情報がない、尙ほ監査役選擧は常務監査役井上[illegible]太郎氏、監査役[illegible]邦氏が任期滿了となつてゐるためであると

臺銀株續騰

四分配當を見越す

臺銀株は配當確實となり先頃來相場ヂリ高を續けてゐるが、十七日の東京來電によると舊株四十九圓五十錢から五十圓、新株三十一圓五十錢から三十二圓を唱へ一時より更に五、七十錢乃至一圓內外高を告げた四分配當內定確實とみられてゐる

公債相場は昂騰

郵貯利下を好感

郵便貯金はいよいよ年四分二厘より三分に引下げ十月一日より實施することに決定したので十七日の公債市場は好刺戟を受け第三五分利九十四圓八十五錢と五六十錢高、第二回四分利七十九圓丁度と九十錢高を告げ其他一般に買はれた株式は前日逸早くも高値を出し十七日は買物の勢焉を聊か氣味わるしと高値警戒氣分になり反落したが低金利の威力と物價高に依る事業利潤の增加は雜株類の買氣を誘致しつつあり殊に郵貯の利下げは銀行預金の利下げを促進する形勢にあるので株式相場は大して深押しなく此の九、十月頃にかけて所謂秋高の一相場がありはせぬかと云はれてゐる

砂糖供給組合

定例協議會

【大阪十七日本社特電】砂糖供給組合は十六日定例協議會を開き九月中消費數を三十萬擔と決定し斯くて精糖賣行良好のため目下品不足となつてゐるので積糖開始は大阪下ノ關方面は八月二十七日以後在荷に行ひ東京は二十九日から開始することとなつた

各地在庫貨物

臺灣倉庫會社の七月末現在保管貨物は七十五萬六千百八十一噸、價額六百二十一萬三千九百二十六圓にして前月末に比し十六萬三千六百十二噸、四萬八千四百八十五圓を增加して居るが、之を各地別に前月末と比較すれば

	七月末噸數	六月末同
基隆	二八一、六二〇	一五七、五六九
高雄	四四〇、三六九	三八八、九八〇
臺北	一五、三三二	一二、八〇三
臺南	二、二九三	二、九〇八
臺中	一六、七四九	二三、二三三
計	七四六、一八一	五八二、五六九

即ち臺南臺中は減少し其他は增加し中にも基隆の增加著しきものあるは過は季節的に米の出廻多きと人造肥料、小麥粉の入荷多かりし爲めである

過燐酸石灰の生產と販賣

—人造肥料聯合調査—

【大阪十七日發本社特電】人造肥料聯合會調査による本年上半期に於ける過燐酸石灰の生產並に販賣高は左の通りである（單位キロ瓩）

	生產高	販賣高
△日本窒素	一〇、六三八	一四、七三四
△日本硫安	二二、五六六	三〇、一四三
△新潟硫安	二四、三〇一	二〇、二四九
△東洋人造	七、七九六	一〇、五八五
△大阪グアノ製肥所	一三、五九五	一六、二七二
△アルカリ	二〇、八四五	一六、二〇三
△多木肥料	七三、〇八八	六三、六五五
△[illegible]肥料	三、九五九	四、一六九
△大日本特許	三〇、七四四	三一、五五五
△大日本人造	一五〇、九四八	一六八、一八七
△ラサ島燐礦	四〇、二三六	三九、五〇八
△神島人造	二二、〇八五	一六、一一一
△米穀人造	一六、三〇六	一四、五一二
△住友肥料	五四、九四五	六四、六七〇
計	四八一、〇五二	五一〇、九五三

前年同期に比し生產高十四萬九千七百六十一噸、販賣高二千六百三十一噸何れも增加し上半期の配合肥料も十二萬五千五百八十九噸即ち前年に比し二萬四千五百三十五噸の增加販賣高も十四萬七千三十六噸で一萬五千六百八十二噸の增加を示した

水害と大連大豆

歐洲向中絶

【大阪十七日本社特電】大連來電＝歐洲向の大豆は過般來對外大豆消化の唯一の大途として出荷さるべくレイター筋の配船を決定したもの相當數に達し運賃も二十一志半より二十三志見當まで要望したが北滿洪水により其後引合中絶したのみならずストック品取扱後の出廻り懸念され配船も隙なきやを注目されてゐる

米棉國內消費減

【ワシントン十六日發電通】國勢調査局發表、七月末米棉國內消費高四百八十六萬九千俵で昨年同期五百二十六萬二千俵に比すれば一割の消費減退を示してゐる

勸銀値賀氏榮轉

勸業銀行では此の程大阪支店長以下の異動を行つたが京都支店長參事值賀俊夫氏は本店の鑑定課長に轉じた由

糖價の暴騰は大勢

上げ材料が出揃うた

人爲的釣上とは見當違ひ

新高製糖常務　金行二郎氏談

十六日來臺した新高製糖常務取締役金行二郎氏は糖價暴騰に對する總督府當局の意向について次の如く語つてゐた

糖價が……九圓臺から鐵上りに上つて十二圓となり十三圓近くに上つたことは聊か意外の感なきを得ないが之は決して人爲的に釣上げたものでなく現實の好轉上げ材料が出揃うたからであつて全く大勢であると信ずる、若しも

暴騰は……外糖の暴化、例へば五十仙臺まで慘落した玖瑪糖が最近一擔一弗十五仙となり二倍以上に上つたこと、爲替が平價の半値以下對爪哇爲替五十七盾に暴落したこと、消費稅改正即ち三割五分の附加稅が課せられたこと、諸物價の騰入れ反撥、最近一齊に發騰せること等に因るもので爪哇糖の輸入採算點までにはまだ遠らか餘地があるから之が不自然な高値であるとは云へない

總督府……當局は此の糖價騰に對して率先調節すべきであるとし糖業聯合會支部幹事に注意があつたといふので臺灣支部から東京本部に移牒されて來たが、本部では寧ろ誤解に苦んでゐるやうな次第である。世間では糖價の暴騰を糖業者や糖商の買煽動に歸せしめるやうに申し合ひ或は糖商三菱十の買煽り云々とも云はれてゐるが糖商の實力は大抵推して知るべしで三人が全資力を傾けても千萬圓には達しない、その資力で糖價を支配することの出來ないのは勿論である、要するに糖價は大勢的に上る時期に入つたので決して人爲的根據薄弱な相場と見做すことは出來ぬ、久しく不況に苦惱した

糖業者……もこれでやつと浮べるのであるから寧ろ喜んで貰へることと思ひの外、兎角の非難や注意を聞くとは心外である、又此の糖價暴騰を放任すべきでないとし製糖會社をして調節せしめようとの議論もあるやうだが、糖業聯合會としては糖價が外糖輸入採算點以上に達した場合、島上糖を下して直商糖の供給數量をふやすことも出來るが、採算以下ではソレが絕對に出來ない、何分聯合會で協定した需給の數字は相當權威あるもので糖商はその數字を見て強氣方針を立て或は弱氣方針を立てることになつてゐる、無暗に協定數字を變更しては

糖商も……迷惑するし相場に不測の變動を與へることになるから愼めねばならぬ、見當違ひの批判はゴ遠慮願ひたいものだ、又此の糖價高で會社は惠まれ喜ばれるやうに見る向もあるさうだが、原料代が下らない當時はクマらぬやうに見られるか知らぬが、今は原料代が下らない當時は會社も[illegible]苦しんでゐた、今は

會社も……ヤツト息つけるやうになつたが未だ時代の負債[illegible]

洋灰聯合會

總會

【大阪十七日發本社特電】セメント聯合會は十七日大阪事務所で總會を開き

一、生產制限五割七分五厘（一分五厘擴張）

一、昭和七年度各社工場能力査定

一、小野田輕原工場（三百噸）能力査定試驗制

を滿場一致承認し引いて協議會を開き當面セメントの生產方面で至急協定すること增產中止の件で委員會の意見を至急纏めること等を決定更に次回の總會を十一月十四、五、七の三日間と決定した

爲替安と反對に

外貨邦債は奔騰

【大阪十七日發本社特電】內地に於ける外貨邦債相場は過般高値に進んだ後一時反落を示したが其後爲替の低落と共に漸騰步調を示し十六日は爲替激落を入れて更に六分半米貨五分半米貨ともに一圓程騰し六分半米貨は一百四十七圓五分半米貨は一百七圓の商談成立を見るに至つた

米統制問題は

形勢好轉？

殖產局長よりの入電を

上京委員（船中）から轉送

臺米移入制限又は差別稅制反對上京陳情委員一行は十六日基隆出帆の蓬萊丸で上京の途についたが十七日船中の貝山氏から期成同盟會本部宛に次の如き電報があつた

昨夜殖田殖產局長より形勢好轉安心せよとの電あり一同喜ぶ、形勢好轉の程度は不明だが一同の御安堵を祈る、形勢好

今日委員會開く

右電報の形勢好轉はその內容の詳細を知ることが出來ぬが、政府の臺灣米に對する態度が緩和して來てゐるものとみて本部では次の如き返電を出した

尚ほ十七日船中での委員會は上京後の打合せ會で、蓬萊丸臺灣側運動方法並に政府當局者と會見の際、陳情說明役となつて發言する者の決定、その他につき協議するる筈

高雄芭蕉出荷

出荷遲れと安値で

今年は一般に不振

【高雄電話】高雄青果組合の芭蕉出荷は最近迄に八十四、五萬籠に達して本期の出荷は既に一段落を見たのであるが本期に於ける內地市場の相場は五月頃には最高十圓に上つた事もあるが深刻なる不況の折柄とて昨年に比し相場は大體二圓乃至四割方低落し殊に組合管內の芭蕉は天候の關係で例年に比べ約一ケ月出荷がおくれしかもその遲れた芭蕉が六月下旬から七月に入つて相場暴落時代に一時に出荷を見たので生產者の懐具合は前年に比べて惡い方で現に組合が出荷した場合は一籠について一圓の前貸金を交付する事になつてゐる生產者が出荷して受け取つた金額について一圓十三萬圓の投資額は既に全部出拂つて延滯がない事になつても本年の相場が昨年のそれに比して不振である事を如實に物語つてゐる

上屋問題考察

海事雜俎

その經過を顧みよ

▲多年の懸案であるところの基隆上屋問題も愈程堀田交通局總長が發表した解決案で一まづ幾分片づき、問題發生當時から十五ケ年かかりの統制荷役行進は「遺はれ行ッ」の號令下に大逆轉を爲し從來の一切の行き懸りを捨て、全然事前の白紙に立ち歸り更に改めて新な一步を踏み出すことになつた

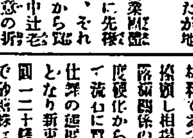
▲顧るに此運動は臺灣倉庫創立の當初から因緣つけられ一般運送業者との間に小競合を續けて來たがそのクライマックスに達したのは昭和三年夏木下交通局總長が合同荷役案を提起し、基隆港の在來荷役を擧げて單一共同の管理經營下に置きそれが統制の實を收めんとして港灣關係者の同意を得、計畫成つて將に實行期に入らんとして偶々大阪商船副社長當時專務取締役村田省藏氏が乘り込んで來て自社船の船內荷役を合同荷役に移すを欲せずと橫槍を入れ、これが鐵製の因となつて折角の理想案も一たまりもなく瓦解しまた發熔の日を見ること二年餘にして

▲木下氏が總務長官として再任するや、更に本問題を蒸返し今度は手管を變へて臺灣倉庫から運送業務を分離し一方共同組合改善を强要し徐に統制荷役の實現に取り掛らうとしたのが圖らずも物議を醸し蜂の巢を破つた言は一般の記憶に新なるところである

▲斯くてわれわれは基隆港の港灣荷役の統制運動がナゼ十五ケ年の久しきに亙り間歇的に燃えたり、消えたりまたくすぶり返へらなくちやならぬかに惑はさるるを得ないが云ふ迄もなく問題は緊つて共進醸設備が稍然たる官設本位で統制荷役に合致せしむべく大理想の下に高級機械設備を固定してゐることにあるがそれを依然乱脈不統制な現狀に委することは施設の目的に反し搾栗の實際から云ふも無理を强られ、不經濟を忍ばねばならぬ狀態におかれ、折角巨資を投じた高級設備が不時的に使用されるこのままではいつまでもその機能を發揮し得ずとあつては關係當局としては遺憾の念に耐へざるべきが幾術な發表から云ふと

▲それも築港工事の進捗から云ふと現實を超越した實際に施設として建設者の突間を受けねばならぬ場合にあるのである

三錢が變動し其日標とする統制荷役は更に三ケ年半後に到岸壁旅客上屋に疑問を加ふることは暇で事實であるので「何日までも安らかな限りを貪らうとするものでなく理想に向つて進まねばならぬと考へてゐる」と聲明したのは堀田交通局總長がその解決案は暫定的のもので設備の數々を下すべき時期が切迫してゐるので、堀田交通局長の意圖を物語るものでなければならぬ（つづく）



北南西東

十六日基隆入港扶桑丸で大阪商船の村田副社長が讀本東洋課長を引連れて來臺した、屢馬氏は三社協定が出來てヤレ一安心といふ所で總督長官への挨拶旁々來臺、決して無意義で來たのではない、屢馬汽船との戰爭二年有半の間に商船が蒙つた損害も大きい、その亂戰中臺灣に顏を見せなかつたのも妙だ▲村田副社長、院程ゴルフがお好きと見えて十七日早朝淡水へお出掛け午後南下して同夜官邸を極屋敷に招待した▲天候博士西田中央氣象臺長が神戶商船氣象臺の木村技師を件ひ來臺した、基隆の檢潮儀を見に來たといふことだが序に本島の氣象と颱風雨の關係につき博士の説が聞いてみたい、新高や阿里山を博士に見せて氣象學的感想を聞いてみるのも面白からう▲本島の賣薬團體中臺米移入制限反對運動に先鞭をつけたのは臺北賣薬會、それが多少奏效して移入制限から臺上薬部に變つて來たので中辻社長を始め幹部の面々揃ひお得意の折柄、更に島米會の年米の主張による臺銀配當確實らしいとあつて中辻色い顏色いやが上に輝々しておる、之で月末には安心して故山に歸り田舍巡業にひたることも出來るといふわけか。

米況

正米市況（後場）

▲一期蓬萊米　各米共出來不申

	中	先
一期蓬萊米	六、三五	六、四二
	四三	六、五五
		五七

▲一期丸糯米　米の小堅き保合氣味を眺めて小弱く保合高限は六圓三五錢と一丁高

商況（十七日）

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

堂島兩建控除俵合

堂島米況前場

【大阪十七日發電通】天候回復と環境不良に買氣を殺がれかけて外米賣上望落等に嫌氣差し目先筋桑名筋賣に上擣、廣商、小河間から東京筋の買物現はれ村岡、妹尾等の利喰買以外は買物弱く二十一圓九十七錢と寄翔の不勢に寄り當中安に轉落、中興、藤崎、田中金等小口嫌氣投賣出し七十三錢と付け岡山筋買に池梅等の値頃買あり八十五錢と小戾し投と利喰に不透商傾を持限し活氣なく期近は結局四十錢內外拔け先は七十七錢と不勢に大引

堂島米況後場

【大阪十七日發電通】嫌氣支配一巡風情で地場軟派東京筋買つたが地

東京株況前場

【東京十七日發電通】本日人電のスチール株は三弗高米棉三十五錢方引縮りを傳へ之に生絲高等の好材料であつたが時局懸念の悶人氣搏頭し相場は先かボンヤリに陷り路線關係の尖銳化並に政友會の態度硬化から政局紛い懸念も起つて流石に買方も嫌氣を催し氣に押手仕舞の遲延に出た爲め諸株反動安となり新東六十錢安、東株紡の一圓一二十錢安その他紡績株も軟調で砂糖株は原糖相場が十三圓臺の新高値に昇いだが買過の反動で日糖一四二十錢安、明糖は見送狀況定め嫌氣とされ七十錢安、鐘紡では日窒十錢安日產、國六十錢安、各種片倉製絲九十錢安、電力株は最近の買狩大愛落に外資拂ひ關係から嫌氣を蒸返し東電六十錢安

株式

東京短期

東京長期

大阪長期

大阪短期

大阪定期

大阪現物

公債

東京銀行實株

東京國債

爲替

米日爲替

米英クロス

神戶日米爲替

銀塊

砂糖

穀肥

神戶豆粕

シカゴ小麥

大連現物

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

神戶市中相場

青物卸相場表（十七日）

臺北市中央卸賣市場

開襟運動講演の要項

富士貞吉博士の講演『臺灣と服裝』（下）

十二日午後七時より
樺山小學校講堂に於て

次に臺灣の氣候と衣服について少しく考へて見ませう。詳しく申上げるまでもなく臺灣では四月から九月までといふものは全くやり切れぬ暑さです、此の氣候の暑い臺灣で頭が冴え、氣持よく愉快に仕事をするにはどうしたらいいか、それには金さへかければよいといふ人もありますが金をかけずに手取り早い方法を考へなければなりません、それには衣服を

改良さへすればいいのです、衣服を改良することは決して面倒なことではなく、つまり出來るだけ風紀を紊さぬ程度に而も體を成可く包まぬ様にするのです、近時婦人の家庭着として俗に所謂アッパッパが流行して居ります、これは誰が勸めたのでもなく又アッパッパ促進運動がなされたためでもなく素晴らしい勢ひで

流行し出しました、それもその害です、一度これを着れば再び家の中で窮屈の堅い帶を締め付けたくて自らを苦しめる様な讓歩は出來ないではありませんか（拍手）私達はこのアッパッパの現狀で滿足するものではありませんが相當に考へられた改良服といふべきでせう、和服のエカタは窮しいけれども

事務を執るには不便であります、矢張り洋服を以て補はねばなりません、即ち仕事をするに成可く開襟性の形に改良された洋服を着用しやうといふのが開襟主義者（或は開襟主義）とでも云ふ譯です、これは現在のワイシャツから更にネクタイやカラーを取除くことをいふのではありません、若しさうだとすれば

下衣が外から覗かれるのでから風紀上宜しくない、それで今のシャツからネクタイ、カラーを去り而も其シャツをして下衣と思はしめぬ形に改良する、即ちシャツなる觀念を起さしめぬ様に工夫すれば現在の上衣は殆ど意味に變り現在のシャツが上衣の役をすることとなり、體は涼しく頭は冴え

實に輕便で氣持がよい、如何に改良すべきかは各家庭の主婦が夫々考慮すれば面白い氣の利いたものが出來上ると思ひます、臺灣では役所あたりでシャツ一枚で仕事をし上官にも面談して居るが之を始めて見る時は意外に思はれるけれども馴れると別に不思議とも思はな

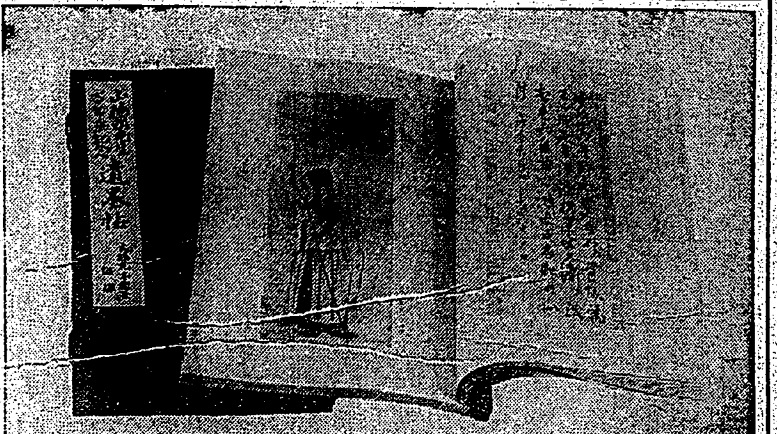
こんな風に風紀といふものは時代によつて變り決して絶對的のものではありません、アッパッパが平氣で認められる様になつたのもその一例で、今のシャツを改良しシャツではないといふ觀念を持たせ續けて行くうちにはノーネクタイの姿を通常服裝だと認められる様になり却つてネクタイ等つけてゐると彼奴は少し變だといふ位に

變化して行くものです、以上の主張は衛生上の理窟からも實際上の便宜からも好適でありますが過渡期には矢張り人に目立ち進んで之を採用する勇氣が鈍い、併し次第に共鳴者が出て來れば力強く思はれますので我々も勇氣を出して、小さな贊成者のグループから段々と大きな

グループになる様努められん事を希望します、斯くして私達は放熱面積の大なる手輕な衣服を通常用ゐることとなり日日朗かに仕事に從事しその能率を上げることが出來ると信じます、最後にアッパッパは樂な氣持のよい家庭着ではありますが、現狀の儘では外出用としては體裁が惡いので

一歩進んであの服裝を止めて而も外出用として遜色のない程度に工夫したいと思ひます、多くの人の中にはアッパッパはどうも恰好が惡いといふ人もありますがアッパッパを着て恰好の惡い樣な御仁はどんな服裝をしても恰好のよいものではありません（拍手哄笑）

お粗末な話でお耳を汚はして相濟みません、之で私の講演を終ることと致します



山陽遺跡顯彰會で

山陽遺墨寫眞帖

豪華版として刊行

昨秋頼山陽遺跡顯彰會にて百年祭を機として開催した山陽遺墨展覽會寫眞帖の出版は久しく同好者に鶴望せられてゐたが、今回漸くその上梓を見るに至つた

×

裝幀は、縱一尺二寸五分、横八寸五分、大形和裝本帙入りで濃綠色の表紙には紙簽及山陽の紋章と印譜とを浮き出し襯紙とし題簽は山陽の玄孫頼成一氏の筆である、本文は淡黄色の鳥の子土佐紙を用ゐる華麗なる優美高尚なものである

×

その內容を檢するに全部鮮明なるコロタイプ印刷で畫面も殆ど原寸四つ切りの大型とし卷頭には山陽の肖像を掲げ以下書幅、書簡、遺品等百三十餘點、畫面百五十餘點を超えてゐる

×

本帳は同會が特殊贊助者に頒布するものの由であるが、特に希望者には實費金六圓外に送料六十二錢で頒布する由、申込所は廣島縣廳內同會（振替下關六三三〇番）である（寫眞は同寫眞帖）

海の魅力

隨筆

久野豐彦

半島の海寺に、私は、ながいこと住んでゐた。ほんの一寸と思つて出かけたのが三年にもなつた。私は浦島太郎の物語は、決して單なる空想から生れた物語とは思へない。

海には、怪しげな魅力があるらしい。

……………

私の住んでゐた海の寺へは、よく街の娘さんたちが、腕に一ぱい花束を、かかへてお墓へお詣りにきたりした。

そんなとき、私は好奇心深い娘さんの踊りゆく後姿を見送つてゐると、私の眼に娘さんの紅い櫛が落つこちてゐるのが映つたりした

――お孃さん！お櫛を落しになりましたよ

私が走りでて手をさしのべながら、拾はうとすると、その紅い櫛がよちよちと動きだす。

――あら、妾ツちやございませんわ。

と、振りかへつた娘さんも、恥しさうにして立ち去る。

小さな生物の恐怖心と、年ごろの色ツぽい含羞心のなかで、私は紅い櫛の幻想からさめて、海方に惑れたりするのも、海なればこそである。

……………

海邊の物憂い夕風ぎが吹いてくる。

こんなとき、私は、[illegible]のなかへでも閉ぢこめられたやうな思ひがする。

手のでるのは、扇子である。眼には見えない扇子から生れでる微風！

私は、いつのまにか、[illegible]十数ばかし頭をそろへた[illegible]を手にして、風を追つてゐるのだつた。

するとこのとき、私の眼界を一瞬素晴らしい迫力で白[illegible]が一匹かすめていつたのを意識した。この意識は、非常に常識的なものだつたが――

私の海の友だちの若い漁夫は、いまだ一度も汽車に乘つた經驗を持つてない。

海上で、船を浮かべては、釣をしてゐると、この青年が私に訊ねるのだ。

――東京といふところは、きつといいところでせうな。

――まあ、いいところだらうね

だが、そんなに思つたほどでもない。

――私は死ぬまでに、一ぺんでよいから見物にでかけたいもんです。

……………

こんな話をしてゐるうちに、私の指の先へぐつと手答へがした。大魚にちがひない、私は周章てて釣絲をたぐらうとした刹那に、鼻眼鏡を水中へ落してしまつた。

――ひろつてきてあげませう。

青年は、いまにも水底へ飛び込んでゆかうとしさうな姿勢をしてゐたが、折角、船底へ魚が躍ね上つて來たところなので。

――いいんだよ、どうせ代りがあるんだから。

と、私は青年を制した。すると青年が云ふのだつた。

――ぢア、明日ひろつて置きませう、章魚や蟹でも惡戯しなければ、きつと落ツこちてゐますなに、この邊は[illegible]の直ぐちかくだから、たいしたことアありません。

この青年は、東京は知らなかつたけれども、この海底の街のことなら何んでも知つてゐるらしい。

翌日、私が郵便局へ手紙を入れに出掛けると街の角をこの青年が鼻眼鏡をかけて、落つこつちや大變といつた樣子で靜かな足どりでやつてくる所だつた。

……………

お盆だといふので、海には漁舟は一艘もでてなかつた、私はこんなときに大漁してみたいと舟をだした。

眞夜の海を、うたせ舟にのつて海上を縱橫に快走してゐると、なんと不思議なことだらう。

私の舟の先に、突然、ぽかツと白い不思議な舟が現はれて、危うく衝突しかかると、ぱつと舟が消える。だが、消えたかと思ふと、またしても現はれて、私の行手を遮るのだ。

明け方になつて、うたせ網をあげてみると異常な重量のものが、網のなかで躍りあがつてゐるさうである、大魚が、群をなして跳び込つてゐるんぢやアないかと、私は夢想してゐた。

……………

それなのにひきあげてみると、これはまた何んといふことだらう

網のなかで抱きあつた裸體の男女が傷だらけになつて網を喰ひしばつてゐるではないか。さうして女の白い腕には、一匹の[illegible]魚の刺青がしてあるのだつた。

秋を感じさせる句について語る（中）

虚子俳句評釋―高濱虚子

さうすると秋の七草と言はれて居る、萩とか桔梗とか女郎花とか云ふやうなものが咲き始める。又蟋蟀、鈴蟲、馬追ひなどと言ふ蟲も聲を揃へて鳴き始める

◇

又秋日和と言つて、秋のよい天氣が續く

秋晴と申して如何にも心持のよい天氣が續く。又木槿籬と申すと紫色のあの木槿の花のさいてゐる籬をいふ。如何にも鄙びた田舍めいた籬を思ひ出す。木槿籬に付いて廻ると云ふやうなことを云ふと、直ちに田舍の道を通つて居る様を想像致す。又芙蓉の花と云ふのは秋の中では最も濃艷な、併し何處かに淋しみのある一種の大きな花辨の花を思ひ出す

蜻蛉と申しますると、あの目玉の大きい、羽を尖つ張つて居る如何にも活潑な様をすぐ思ひ出す

夏は暑さが劇しい、炎熱が熾かに上空に飛翔して居る、人は海水浴とか或は山に避暑に行くと云ふことがあるが、斯う云ふことは何處かに自然と闘ひ、又自然を逃避すると言つた傾きがある。併し秋になると私等は自然になつかしみを持つてくる、自然の懷に抱かれると云ふ感じになる、自然を友とし、伴侶とすると云ふ心持になる、蟲の聲を聞いて居ると様々の蟲の聲が聞える、蟲の聲と云ふのは、秋の夜に様々の蟲の聲がきこえるのを云ふのである。じつときいて居ると自分も遂に蟲になつたやうな感じがする

◇

松蟲と云ふ謠曲があるが、其の謠曲なんかは或は其間の消息を傳へたものではないかと考へる。

其中に金鈴を振る蟲一つ　虚子

様々の蟲の聲の中に一つ際立つてよい聲を出して鳴いて居る蟲がある。様々の蟲の聲を群臣、家來と致しますれば、王様の如く際立つて高くよい聲で鳴いて居る蟲一[illegible]その蟲の聲は何に譬へたら宜しいであらうか、丁度金の鈴のやうな聲で、私は曾て法隆寺に參り夢殿に參つた時分に金鈴の鳴るのを聞いた、其鈴の中に黄金が這入つてゐるので、其鈴の音は如何にもよい音である、金鈴の音と云ふのは一度耳にすると終生忘るることが出來ないよい音である

◇

其蟲の聲が丁度此金鈴のやうな聲をたてて鳴いて居ると云ふのである

◇

井戸端の盥に萩のこぼれけれ　把栗

井戸端に盥がおいてある、中に洗濯物が浸けてあつてあたりに人も居ない、それに傍らにある萩の花がこぼれて居る有様である

萩散るや筧の下の水溜り

是も似た句であつて、筧の下に自然に水溜りが出來てゐる、其處

秋の美術戰展望

「女性美」制作中の日名子氏

構造社の創始者で彫刻界に有名を馳せてゐる日名子實三氏を市外池袋町に訪ねる、折よくモデルを前に制作中をカメラに納めたのがこの寫眞、「女性美」と云ふ圖であるさうだが締切つた西陽のアトリエ内もはたで見る眼には寫眞の涼味さである……

身の上相談

相談相手もなく懊惱に陷る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

夫に嫌はれ重ね重ねの不幸

私は本年二十九歳の弱い女の身です。七、八年前或る人に嫁しましたが夫は情婦を持ち私を嫌ひ五年前より夫の爲に家を追ひ出されました、生活に困るので商店の[illegible]して[illegible]の日を[illegible]願ひましたが夫は父の命だとて聞き入れません、其の中に私は病氣にかかり[illegible]家を解雇されました。[illegible]に對する[illegible]もなく友人の[illegible]で或る男性と一ケ月ばかり同棲しましたが不幸にも其の男性は病氣にかかり[illegible]なりました、この間に女の子一人を生み現在六ケ月になりました[illegible]一方夫に[illegible]離婚を[illegible]懷妊で惱んで承諾しましたが後に私が子供を生んだ事を聞いて金百四十圓なければ離婚書に捺印しないと申します。私は女の身で且つ子供を抱へ[illegible]もできずそんな大金はありません、でも友人の同情で頼母子講で金百圓を借り殘りは信用組合として夫に申込みましたが全部でないと駄目だと申します、私は今後如何いたしたら宜しいでせうか、どうかよい方法をお授け下さい（二十九歳女）

不幸でもあるが無智でもある

[illegible]

からざることです、若しあなたの夫が之を訴へるならばあなたは姦通罪として罪に問はれねばなりません、五年もの間夫が妻を追ひ出して扶養もせずゐた其の間にナゼ早く話をつけて離婚の手續きをとりませんでしたか、その當時なら立派に離婚の手續きもとり得たでせう、何にいたせあなたのやり方は餘りに無智です、しかし今となつては仕方がありませんから[illegible]の所へ行つて詳しく事情を話し[illegible]解決するやう[illegible]お願ひして御覧なさい。[illegible]はあなたの夫の不都合から起つた事で十分あなたに同情ある[illegible]もできぬ事はないと思ひます、夫に泣きを入れて[illegible]解決するやうな[illegible]（係）

新刊紹介

◇男裝從軍記　妖艶比なき密偵者の血の記錄男裝麗人馬賊將士を惱殺せしめつつ滿蒙の戰線に戰火を潜つた世界最初の女性密偵者の戰線[illegible]記錄女心と愛國至情の交錯と鮮血と涙の結晶戰氣とユーモアのカクテル、乞一讀を（日本評論社發行定價一圓五十錢）

◇富士（九月增大號）不[illegible]退治漫談內閣、選擧のページ「漫談學校初等學年科」「大辻司郎新語辭典」「[illegible]の木名」「戯曲國定忠治」「[illegible]」「伊達[illegible]」白井喬二「江戸の[illegible]」「[illegible]」鈴木彦次郎「[illegible]」中村武羅夫「[illegible]」久米正雄「東京哀歌」加藤武雄「旅合羽だんだら」[illegible]「江戸俠艶錄」「[illegible]」「死の花約」保篠龍緒「[illegible]物船の花嫁」寺田[illegible]「[illegible]すきの男」、[illegible]その他「[illegible]」から浮世の相「ロボット英雄[illegible]物語」等々（定價五十錢東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社）

△文藝倶樂部（九月號）初[illegible]と西園寺（田中貢太郎）[illegible]美人帖（佐々木[illegible]）父の愛に（長田幹彦）女醫と暴力團（川口松太郎）[illegible]さんの[illegible]（延原謙）戀愛選手（里見弴）春を待つ人々（[illegible]）[illegible]夫（[illegible]）[illegible]の戀（[illegible]）[illegible]（[illegible]）愛國魔人（保篠龍緒）左門[illegible]日記（野村胡堂）其他、狂人に物を訊く會、一世を[illegible]はれた名妓の行方を探る等々豪華三百七十六頁に亙つて記事を滿載（定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町博文館）

萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
[illegible]名　倍　額

貸家　[illegible]成町三大通[illegible]坪一六四坪二疊[illegible]風呂物置一五四電二二三村井商行

貸家　末廣町一ノ十[illegible]疊八四半四疊二間二十八圓　新起町電八八三　奈野商會

貸家　文化村四條[illegible]八八三[illegible]六疊八他七條[illegible]六三二榮町電四五一[illegible]

貸家　宮前町白川[illegible]三、六[illegible]付　北門町八、[illegible]拾七圓[illegible]原川電話一八〇三番

恩給利月壹分　[illegible]より長期[illegible]大稻埕北市下奎府町二丁目天主教堂前　有信社出張所

電話買賣　[illegible]金融　商品債券[illegible]　榮町天地電三六二六[illegible]　三成社

被雇度　給料不要小學[illegible]生お相手を致します　中學四年生　電話二八五六番　[illegible]

女中入用　內地人二十才前後のもの　新起町二[illegible]電一一七四　宮[illegible]

銃砲は確實の
金丸に限る
（定評信用品）
合資會社　金丸銃砲店
[illegible]通一丁目七番地
（[illegible]主　西村淵藏）

天下の教育家諸君

學生諸君の御一讀を希ふ

立命館大學教授　**小林照朗先生**

今日男女中等學校の生徒に向つて、試みに彼等の最も嫌な學科は何であるかと問はゞ、恐らくその大多數否殆んど全部は修身科なりと答ふるであらう。更に高等學校、専門學校の學生に向つて之を質せば一層明白に前同樣の答を爲すであらう。このことは、大體今も昔も變りがない樣である。啻に學生のみならず、之を教授する教師その人も亦同一の感想を懷くものが多いであらう、若し斯くの如くんば、修身科は、あれども無きが如きものでなからうか。現に某某高等學校の如きは、多年之を廢して語學練習の目的の爲めに、英書を讀ましめて居るとのことである、之等は歸する所、**修身科が無用なるのではなくして、畢竟その人を得ざる爲めである。又適當なる教科書なきが爲めである。**この弊は、高等程度の學校に於て一層甚しいと思ふ。

私は、我國教育に於けるこの缺陷を矯正する目的を以て、先年外遊の機會に、歐米教育の實際を視察したが、何處も同じ秋の夕暮の嘆聲を發する外はなかつた。殊に和蘭に於ける萬國道德教育會議に參列せる際、歐米人が彼等の鄕國に於ける道德教育の行づまりを嘆いて、**却て我が日本が、國體、國史を背景として、國民道德を教授せる實況に學ぶ所あるべし**と論ずるもののあつたことは、少なからず吾輩の意を強うせしむるものがあつた。

爾來私は之が改造に着手し、私の專攻する社會學に於ても、徒に空理空論を說くことを止め、內外學者が、動もすれば、概念の遊戲に墮する弊を指摘し、「實用社會學」の樹立を唱道し、最近五ケ年間、更に「世相の研究」の名の下に、大學の講壇に講義を續けて居るが、將來「世相學」なる一科獨立の新學問を建設せんと試みつつあるのである。

その抱負計畫は、今こゝに詳述する限りではないが、右の目的を以て多年內外古今の書籍を漁り、專らその資料を蒐集中である。**偶々最近野間君の著述「處世の道」を一讀して、頗る我が意を得たるを喜び、直ちに之が購讀を當時學生に勸告したことであつた。**その後同君は續々好著を公にせられ、殊に最近著「**榮えゆく道**」は、**一讀卷を措く能はず非常に感動せしめられた。**

その說く所は、私から見れば、結局私が目下起稿しつゝある「世相學」を平易簡明に而も最も有效切實に說いたものである。私は常々學生に向つて言ふことであるが、今日の學校教科中に、學生が在學中は所謂點取り主義から、相當勉強しても、學校卒業と同時に全く忘れ去る樣なものも少くない。之に反し所謂「世相學」の知識は、世に處し、人と交る上に於て、終生必要なるもので、彼の孔子が、七十にして矩を踰えずと誡められたのも、實はこの故であると。

この見地より、今「榮えゆく道」一卷を見るとき、實に平易簡明なる「世相學」が拙著公刊に先んじて、世に出でたることを喜ぶものである。この意味に於て、私は、心から**天下の青年學生に向つてのみならず、世路の艱難を嘆ずる一般世人にも、この際是非本書の一讀を勸めたいのである。又教育家は、こゝに活きた一良教科書を得たることを喜ぶであらう。**所謂學問とは、難解なる字句や、空疎なる理論を編み立てたものではないからである。

野間清治著『榮えゆく道』一冊五十錢　全國書店にあり

これを讀んで「成る程」と感銘しないものはありません。「よし、これからだ！」「俺もやるぞ！」と感奮しないものはありません。今や全日本中素晴らしい大人氣です。

全國より怒濤の如き大註文殺到！愈よ大增刷完成！

貴方も是非御味讀下さい！此際特に皆樣にお奬め致します。

けふ、霧社事件の總清算

味方蕃が移住宣誓　霧社蕃と交歡式

久しい憤怒、憎悪、復讐などの行懸りをサラリと捨てて

思ひ出すだに身の毛もよ立つ慘虐、凄慘の限りを演じた霧社事件は以來二星霜を經、その間第二次事件その他大小の殺傷、自殺、脱走事件と全く慘劇と悲劇の連續劇を演じ、詢く靜かなる可き霧社山は間斷なき脅威にうなされ一日として安らかなるはなかつた……が遂に彼等の頭上に安らかな陽光のさす日が來た……十八日午前十時霧社警察課に於てトロツク（二四〇名）タウツア（二一六名）霧社蕃（二四三名）萬大蕃（一一名）合計七百十名の關係蕃人代表者が歡喜に滿ちて集合し、久しい憤怒、憎悪、復讐なぞあらゆる行きがかりをサラリと捨ててトロツク、タウツアは移住宣誓を、霧社蕃及び萬大蕃に對しては交歡式を行ひ、茲に不和に明くれた日が訪れる事になつた、その間にかける當局の苦心は筆舌に盡し難きものがあり、特に第一線に活動した警察官の忍苦、血の泌む苦役の實績を數へ擧げれば限りがない、この間重た捨て石が土臺となつて今日の平和の殿堂が築き上げられたことを思ふと後日の大なる戒めとなるであらう、此の記念す可き盛典に當り總督府より警務局長代理石川理蕃課長、州より竹下知事、坂口警務部長、深井能高郡守や警察官二百五十餘名臨席する筈である

反抗蕃の占有地を廻り　蕃族間に危く紛爭惹起

其後の經緯と最終處置（臺中州發表）

昭和五年霧社事件當時の反抗蕃（マヘボ、ボアルン、スーク、タロワン、ホーゴー、ロードフの六社）が事件前迄占有し居たる霧社地方の耕地は事件當時味方蕃として官憲の命に從ひ、反抗蕃人の搜索其の他に活動したるタウツア、トロツク兩蕃に於て反抗蕃人等が從來占有し居たる土地は我等の占有に歸したるものたりと

主張し　一方霧社蕃中のパーラン社蕃人等はホーゴー、ロードフ社蕃人等と親戚其の他の緣故關係を有するもの多く、從て當時の反抗蕃人等と共有し居りたる土地或は保護蕃が川中島社移住に際し彼等より贈與、買收、交換等により讓渡を受けたりと稱する土地あり、之れ又其の緣故地の占有を主張して止まず、霧社蕃の再占有地問題に關し動もすれば彼等蕃族相互間に紛爭を惹起せんとする情勢にありたるを以て、當時之れが紛爭を防止し霧社地方の平穩を確保する爲め當州としては斷乎として彼等に任意的の

占有を　禁じ、霧社蕃の再占有地は後日改めて官に於て適當の處分を爲すべき旨を嚴示したるに、爾來彼等も能く當局の命を遵守し嚴に背く事なく今日に至りたり、元來蕃人の移住は、理蕃の根本方針としてあらゆる機會に誘出をなし、その生活の安定を講じ來りし所なるが、トロツク、タウツアは各九百人に近き人口を有し、而も現住地が土地磽确にして耕作に不適なる爲め、相當廣き耕地を有するも毎年糧食に不足を生じ、彼等が出役に依り得たる金を以て糧食を購入して生計を支へ居る狀態なるにより可成速に土地處分を實行し、彼等に生活の安定を得せしむる必要あり、而して蕃人の移住其他の理蕃施設を爲すが爲めには彼等が履耕物を收穫し、次の

新開墾　に着手する迄の約二ケ月間の短日時に斷行せざるべからざるの事情あり、恰も今や同方面新地の粟收穫期に際會せるを以て此機を逸せず適切の處分と之に伴ふ理蕃上の諸施設を實行すべく、過般來愼重に調査を遂げたる結果左記の通り處分を實行することとなりたり

一、霧社分室よりピヤナン越道路を境界として梅木駐在所下方に至る西方ハボン溪兩岸一帶の土地（元ロードフ社耕地）は之れをパーラン社に分與す

二、現パーラン社占有地中高峰駐在所の稜線を境界として其の南は之をイナゴ社に、各關護せしめ、高峯駐在所東方の土地は官に引揚げ、萬大社水田の水源涵養林を造成す

三、霧社分室周圍約三十甲歩の土地は之れを蕃人に分與せず、官に於て試驗林、模範林其の他の造林を爲す

四、松井山の稜線と濁水溪を下りたる線より西ピヤナン越道路を境界として東方稍ホーゴー、ロードフ、タロワン及スーク社の占有地は之をタウツア蕃に分與し、同蕃約百十戶四百八十人を櫻ホーゴー附近に移住せしむ

五、濁水溪と松井山稜線を西の境界とし從マヘボ、ボアルン社の占有地及現タウツア蕃の耕地中ボアルン駐在所よりタウツア駐在所に至る中門無名溪を境界とする南方耕地は之をタウツア蕃より引譲せしめ、共に之れをトロツク蕃に與へ、ボアルン駐在所附近にブラヤウ社余部及其の他のトロツク蕃約七十戶三百人を移住せしむ

六、トロツク蕃約三十戶百二十人をイナゴ社に移住せしむ

七、パーラン及タウツア及トロツク蕃に分與したる土地に對しては彼等に桐、油桐、竹、桂竹等の樹苗を配付し一部分造林をなさしめ、彼等が將來林業によりて生計を補ひ得る樣指導す

八、ブラヤウ社以與の土地は官に引揚げ國土保安、水源涵養の目的の下に造林を爲す

因に本處分並に之に伴ふ蕃人の移住其の他の

諸施設　は前記の理由に基き可成急速に實行するの要ある爲め愈々明十八日關係蕃人約七百名を霧社分室に召集し土地分割示達並に移住宣誓式及霧社蕃との交驩式を擧行したる上、直に各蕃の建設、土地の分割等に着手し遲くも十月下旬迄には全部を完了すべき計畫なり

一段落はついたが　之からが寧ろ困難

石川理蕃課長は語る

右について事件直後總督府理蕃課に從ぜられ爾來終始右事件の始末に非常な手腕を揮つた石川理蕃課長は語る

佐人を惨倒した彼の霧社事件の善後處置もこれを最後として漸く一段落されたことになつた、いつの間にか二年を經過したがその間保護蕃の襲擊事件、川中島への移住、兇行蕃人の處分並に各社間の和解式擧休む間もなく關係當事者の努力により着々進行されて來たが

最後に　殘された問題は反抗蕃の占有して居つた土地處分の事のみであつた、本件は各社間の蕃情其の他最も愼重な調査攻究を要するので第一、第二第三と案を固て練つて居つたのであるが最近漸く成案を得たので十九日愈々土地の分割示達移住宣誓式並に霧社蕃との交驩式を霧社分室で擧行することに決定したのである、その具體的決定條件は臺中州から發表された通りであるが、これからが又

一段と　困難なことで、

職業戰線潛行記（一五）

Ａ記者

郵船と商船との比較論を一席

『櫻と梅との比較同樣』

內臺航路の裏を覗く（7）（終）

思くれば八月二日……船は晴朗な海を迎へた、アジンコートもいつしか過ぎて船々基隆に近づいた、×××附近に差懸かつた頃

「ドドーン」

と號砲その途端ボクは頭を叩かれた感じがした、黃い煙が見える、實彈射擊だ、遙か彼方に水柱が立昇る、いや實に壯觀だ、ボク達の頭上を越えて實彈が飛んで行つたのだ

× ×

ボクの乘つてる扶桑丸は基隆新岸壁に横着けとなつた、船へ上つて來た基隆支局の垣間氏が

「いよう、內地へ行つて色が黒くなつたね」

とボクの肩を叩く、ボク落窪りしたデス

「もう結構だから」

とボク云つたのだが、宮付ボーイ君は覇股の詰まつた例の黑鞄を提げてプラツトフォームまで送つて來る

× ×

列車が動き出すと一緒して彼氏の姿は再び船へ……午后四時半ボクは「なつかしの臺北」へ放り出された、取敢ず社の編輯室へ顏を出すと

「いよう、黒くなつたな」

と編輯同人の御挨拶だ、甚だ痛み入つて返すコトバがない、仕方がないので

「潮風に吹かれたからだ」

と潮風の故にする

× ×

一〇持つてあがつたチェリーが怒らなくなる、ジャスミンよりは旨いらしい

ボクの留守中に易者などをやつたといふK・W・Sクンが

「內地へなど行つて旨いことをしたな」

と易者の役を復ぼす

「無理いふなよ、他人の心も知らないで、君のは自ら買つて出た役、ボクは餘儀なく仰せつかつた方だ、こんな辛い役廻りボクは懲々だ」

とボクは全く悲鳴をあげたデス

K君は山へ、E君は村へ……ミシナ出かけたと聽いてボク今更ながらE君やK君が羨しくなる

× ×

「苦勞などせないで氣樂に待つて來たA公のために一杯を祝ひ擧げやう」

といふわけでカフエー××のボックスに坐る、相當グラスが重なつたところでS君

「吉野丸と扶桑丸と孰がよかつたかね……例へば食事だとか船員の具合、客の取扱ひなどに關してだね」

とボクにN・Y・KとO・S・Kの比較論を一席註文する

北盤でボクは云つたデス

「サン・ライズとサン・ダウンと孰ちらが絶景か…といふのと同じですね、ボクは日の出も好きだが日沒もいいと思ふ、櫻と梅との比較論のやうなものですね」

そしてこれはお江戸と浪花…大東京と大大阪との比較論をするやうなものだ、そしてこれはボクよりもミナさんの比較論の總和の方が正確なものとなるわけデス

× ×

K・W・Sクン茶目氣を出して

「おい！××ちやん、この方にね、船の人だよ」

とボクを船乘りにする、當夜の彼女

「アラ、さうを、妾！てドロズ好きだわ」

陸にあがつてまでボクは船に乘つた心算になる要はない

「嘘だよ」

とボク弁解しても彼女ボクが船員だと思つてるらしいデス

× ×

受難者のラスト・シーンに……

「世の多くの娘らよ！すまじきものは徒らの戀！受難の道の斯くもいたましきを！」

とあるデスが「世の多くの若者らよスマジきものは？一體何でせう、受難の道の斯くもいたましきを！」

ボク今少しショげちまつたデス、昭和七年ボクの厄年ぢやないかと所をひつくり返したデスがさうでもないらしい

× ×

不運な役を仰せつかつたものだと諦めることにする

內臺航路八日間の航海も「ザ・エンド」となつた、ボク謹んで一応筆を引込むことにする、サヨナラ（この項終り）

大藏省の查定に不滿　檢事局更に方法を講ず

明糖脫稅問題に雙方の解釋相違

【東京十七日發電通】明治製糖の脫稅に付き東京稅務監督局は、東京檢事局の脫稅額を否定し總額七十二萬圓を會社より追徵するといふ查定書を檢事局に出したので宮城檢事正は十七日午前十時半林

檢事總長　に報告し大藏省の行政上の見解と檢事局の法律上の解釋に就て今後の對策を協議した、即ち大藏省と檢事局との查定額の見解の相違は取調手段に依ることは法規上明白なるも九十五パーセントとなつてゐる以上例へそれ以上の脫稅額を得たとしても行政處分の問題を生ぜずとなし脫稅行爲と認めないと言ふので、今後の檢事局としては從來の態度を

一步も讓　らず更に第二の方法を講じ明糖に限らず他の四大製糖會社も同樣步留低下により脫稅行爲を調査せしめ居るは明瞭なれば他の會社の不正をも摘發せんとする方針である

明糖脫稅問題　却って激化

大藏省の決定聲明に　檢事局が大憤慨

【東京十七日發電通】明糖脫稅問題は東京地方裁判所檢事局で約半年に亙り調査を遂げた結果大藏省に四千百萬圓と言ふ巨額の罰金を通告したるに、大藏省は僅かに七十二萬圓の罰金並に罰金追徵金のみしか認めず十六日聲明を發し「總額最後の查定、檢事原料帳に就ては問題を生じない」と認む」と言つてゐるので、之を見た檢事局ではかんかんに憤慨し、十六日午後五時棚町次席檢事は林檢事總長を訪ひ一時間に亙り大藏省に對する態度を協議した、その結果檢事局では飽く天下の輿論に訴へんと意氣込み明糖問題は愈々激化の形勢である

小寺融吉氏　引致取調べらる

シンパの嫌疑で

【東京十七日發電通】警視廳特高部では數日に亙り共產黨資金網の徹底的檢擧に全力を擧げ既に數十名を檢擧したが十六日は民族舞踊家として知らるる小寺融吉と內緣の妻カメ子の兩名を市外中野町高根一の自宅より中野署に引致取調べ中なるもシンパの嫌疑

少年の溺死

臺北州七星郡松山庄松山一五六蔡火旺は十六日午後二時頃弟の清爽（八）を連れ附近の基隆川に泳ぎに行つたが過つて深みに落込み行方不明となつたが午後六時頃同所王水源が水汲みに行つた所死體を發見した

交友會釣魚會

【花蓮港電話】花蓮港交友會では二十八日釣魚大會を開催するが同日午前四時半から富士商店前に集合、釣場は米崙溪、木瓜溪、紅毛溪の三ケ所、同日夕刻公會堂で審査、十等まで賞品を授與終つて祝宴を催すと

中等野球第三次戰

熊本工快勝

三對零で石川敗る

明石中學對大正中學、和歌山中學對早稻田實業の兩試合は二次戰掉尾を飾る大接戰に終つたが引續いて午後三時より行はれた第三次戰劈頭熊本工業對石川師範戰は熊本の先攻にて開戰、三對零にて熊本の勝となつた、閉戰四時二十七分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
（先）熊本	1	1	0	0	0	0	0	1	0	—3
石川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—0

けふの組合せ

甲子園第六日（十八日）の試合は次の如し

第三次戰

九時　早稻田實業　對　松山商業

正午　八尾中學　對　明石中學

三時　中京商業　對　長野商業

オリムピック觀覽者數八十三萬人

【ロサンゼルス十六日發電通】オリムピック觀覽者總數は八十三萬人（陸上五十五萬、水泳十萬、スタヂアム二十五萬）と計算發表された。入場料總額は發表されぬがカルフオルニアの百萬弗の寄附があるので剩餘金が出る見込である

十對三で　高雄中學敗る

高松商業打ちまくる

【高雄電話】遂來の高松商業對高雄中學の野球試合は近來好試合に接しない高雄全市のファンの待望裡に十七日午後二時四十五分西子灣球場で開催された定刻野口知事の始球式により球審池松、壘審山崎、內野、高松の先攻で開始高松は先づ第二投手石川をプレートに送り高中は由利大町のバッテリー以下萬全の陣容を以て之に當り先づ一回二點三回に一點を先取して氣勢を揚げ、守備に於ては高雄中好投して四回迄高松に點を許さず試合は緊張裡に進んだ、五回表で高松敵失に乘じて二點を報い一方六回に投手を山崎に代へ陣容を一新し高中亦七回に投手を清原に交代したが、爾後高中得點なく清原投手は高松の猛棒に打ちまくられて七回一點九回に一舉七點を獻じ結局十對三のスコアで來征の高松軍大勝した閉戰四時五十五分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
松先	0	0	0	0	2	0	1	0	7	10
高中	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3

女子耐久水泳世界新記錄

【ベルリン十六日發聯合】ドイツの女子水泳家ルイザ・コッホ嬢は本日ルール河で三十時間の女子耐久水泳世界記錄を作つた同嬢近く英佛海峽横斷水泳新記錄を作ると

妙技を見せる　飛行機到着

二十一日練兵場で　雨天の時は順延

來る二十一日臺北市でトップを切りそれより全島各地で行はれる航空ページェントのサルムソン機（二百三十馬力）は去る十四日基隆入港の大和丸で到着十六日朝汽車で臺北に輸送し直ちに臺北練兵場に運び目下組立の最中で來る十九日午前中に組立を終り同日午後は諸準備をなし二十日試驗飛行を行ひ二十一日午前八時開場、九時から飛行を開始し本島では滅多に見ることの出來ぬ空の妙技を觀覽せしむることとなつた、然し恐風雨時期にあるので當日雨天若くは荒天の場合は順延し翌二十二日午後一時頃から舉行する豫定である、尙右航空ページェントのために臺北市役所內聯合青年團事務所で後援會の事務をとつてゐる

若き男女ー　心中を圖る

添はれぬのを悲觀して　死地を北投に求む

新竹からはるばる死地を求めて北投に來た若い男女の心中未遂

新竹市北門字稿子二ノ九齒科醫代診　曾　灝　傀

新竹郡新埔庄新埔三二八　蔡　氏　河　妹

の二人は三ケ月前から戀仲となり甘い夢を描いてゐたが兩親に相談したところ女の實母がひどく反對したので將來絶望と諦め兩人逃れ立つて臺北に出で去る十五日より北投の新薈芳に滯在してゐたが女は風邪のため十六日晚から床に就いて終つた、十七日午前三時頃男は豫て用意してゐた死水藥を水に溶いて女にのませた上自分ものんだが死にきれず苦悶を目けた揚句午前六時に至つて松山公醫の診斷を求めたので一應手當を加へた上臺北病院に收容した、二三日經過を見ないと判らないが今のところ兩人共命に別條はない

廣東丸入港

基隆の漁業家葉獅氏歸る

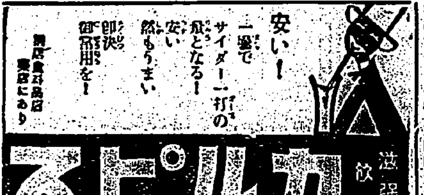
【基隆電話】十七日未明基隆入港を豫定した商船南支航路廣東丸で彩らしい話題を乘せ午後六時半內港に入つた、陶器を喰ふ男がやつて來た。それは福州省福清生れの支那人で王德源と云ひ今度勞働者として臺北市龍山寺町に赴くもの、小さい時から食ひはじめ既になつて暫らくの間でも陶器を食はぬと腕がつかへてやり切れぬと云ふ、所持品の中には深山の陶器を入れてゐたが之だけあれば當分大丈夫だと至極朗らかさうである陶器の中でも染付物が殊に好きで一寸噛つてから水と一緒に飲むのださうな、

同船で基隆の漁業家葉獅氏が厦門から歸つて來たが厦門官憲に抑留されたと云ふ報道が一部に傳へられ種々のデマを打ち消し左の眞相を語へた

抑留された葉漁業丸は一部に傳へられた如く上海に廻航させれた事もなく白色に塗り替へられて警備艦にされた事もない、唯噂はあつたが右の情報が逸早く基隆に傳へられた爲實現されてなかつたのだらうが一時は一大事と厦門へ出かけたのだ、萬一警備船にでもなればこちらの漁業家貿易商にとつて一大損手を與へる事になる、それで私は拂下げの入札に加つて少し高いとは思つたが犧牲的に二萬を一萬五千圓で拂下げて貰つたのだ

嘉義で[illegible]逮捕

【嘉義電話】十七日午前二時頃嘉義警察署の刑事が市內巡行中西市場構內を徘徊する挙動不審者を發見檢擧し嚴重取調べたが臺中州大甲郡大甲街苑里一六七住所不定林清泉と云ふ者にて去る昭和四年九月十四日臺中地方法院にて罰金三十圓に處され未納の逃走中のものと判明した



カルピス
滋强飲料
安い！
一罎で
サイダー一打の
飲となる！
然もうまい
安い
御試用を！
即決
各店にあり

水害罹災者のため　義捐金募集

督府が積極的に

總督府では今回の災害について內務局德田技師古河技手を現地に派遣し目下災害狀況を視察せしめて居るが、この調査が濟んだ後に於て災害を協議する筈で、從來の例に倣ひて一般より罹災者に對し積極的に義捐金を募集する方針である、災害に對する應急復舊については各州廳市街庄及び各種組合團體等で借り入金により復舊に努めてゐるが、府當局では此の罹災地に於ける復舊事業については出來得る丈け助力する方針で、根本的方策は從來の方針を追つて進捗せしめることになつてゐる

村內を荒す無賴漢を　青年等が毆り殺す

厄拂ひをしたと村民は祝宴を張る

熊本縣下の慘事

【熊本十七日發電通】平和なるべき盆休みに村民を恐喝する無賴漢二名を村の青年團員其他百數十名が亂打して總がかりで慘殺したと言ふ全國にも例のない事件が持上つた

熊本縣　玉名郡小天村前川誠男、藤竹武雄兩名は平素同地方で蛇蝎の如く嫌はれ特に手に負へぬ無賴漢で屢々村民を恐喝し金錢を捲き上げて暴れ廻つて居つたもので玉水村の如き警備隊まで組織して警戒してゐたが十六日午後六時頃同村堀內仙五郎方に三尺の仕込杖及び二尺の日本刀を提げて上り込み金を出せと物凄い形相で有ゆる暴行恐喝をなして居るのを居合せた青年數名が取鎭め仙五郎の次男義文が兇漢の前川の日本刀を叩き落としたのをきつかけに、青年と無賴漢の

大亂鬪　となり青年團警備隊は直ちに警鐘を亂打し警備隊に急報したので、村內青年百數十名に老若男女まで加はり堀內方に駈け付け棍棒等を打振り二名を殺血にし悲鳴を上げて戶外に轉げ出すや尙も所嫌はず毆打して遂に叩き殺してしまつた。豫ての我慢が一時に爆發したこととて頭は石榴の如く身體はずたずたに打ち砕かれ無殘の死に様であつた。急報に接し

高瀬署　より署員急行主犯者青年三十餘名を引致取調べ中であるが村民は厄拂したと祝宴を張つた位で、取調べ中の青年に對しては村民擧て減刑運動をすると言つてゐる

赤十字外科醫長

日野博士逝く

郷里仙臺で

臺北赤十字病院外科醫長醫學博士日野一郎氏は病氣靜養の爲め郷里仙臺に歸省中十七日午前八時逝去した旨臺北赤十字病院に入電があつた、（住所は仙臺市米ケ袋上町八）

焼跡に現れた　骨！骨！

日新町の火事に絡る　グロナンセンス

火事騷ぎに絡まるグロ・ナンセンス一つ北署のすぐ近くにある市內日新町三丁目二七〇番地江頼氏方へ火事があつたとの知らせだ、驚いて消防自動車のけたたましいサイレンが耳をつんざいて通る火事を消し止めるのは警務係の役目だ、居合はせた刑事一同はそれつとばかりに火事現場へ急行した

× ×

現場へ着いたら火事は既に消えて蚊帳を燒いたのみなので消防手一同は氣の拔けた顏で引揚げたが刑事は居殘つて發火原因に就いて取調べを進めた、火事を出した家人は

「蚊帳の採光が悪いために兩市が蚊帳內でマッチをすつて道具を探してゐる中に誤つて蚊帳に引火したのです」

と陳述したが『凡て現場檢證を……』と刑事づけられて來た刑事はそれに滿足する筈なく發火現場なる燒臭の強い寢臺へ突進したそして燒中寢臺でパッ！と明るみへさらけ出された物の寢臺の上に何んと大小の骨がグロ味タップリに散亂してゐたではないか、流石の刑事連も暫し顏を見合はせて立ちすくんだものである

× ×

そこで一刑事が風を飛んで北署へ駆り右の旨を清水刑事主任へ報告した、火事、マッチ、そして骨……清水刑事主任もあまりのグロテスクな事實の出現に首をひねつた

『よし、俺が見て來る皆のものに現場を動かさない樣に電話で傳へて……』

刑事主任が急遽現場まで出張檢證した結果は一場のナンセンス物でしかなかつた、骨は骨であるが鷄や豚の骨であつて鼠が長い間かかつて蚊帳の上に引つぱり込んでゐたものを蚊帳が燒かれたために下へ落下して來たものであつた

「何アんだ」

と一同眼が覺ひを殘して署へ引揚げた

松坂屋の　臺灣と南洋博覽會

九月二日から開場

東京松坂屋の『臺灣と南洋の博覽會』は來る九月二日から二十六日まで同店六階を會場にて盛大に開催することとなり、總督府からは一萬五千圓を補助し當業者側の出品も之に加はつて約二萬圓の出品物、參考品なども大部分發送濟で十八日の便船で全部の發送を終ることになつてゐる、松坂屋としては臺灣事情の宣傳に主力を注ぎ先づ呼物としては本島人の時代衣裳を本島から態々召寄せ本島人少女三人を來せ動力化粧で趣味する仕組であるが、二十五日東京出發の豫定で臺北の少女に監督一人が附添ひ來るの晚には大人氣を博することであらう、而して松坂屋では九月二日から三日間に亙り招待會を催すが初日は新聞關係者七十人、第二日は臺灣南洋關係の名士五百人、第三日は松坂屋の全國取引店一萬五千人といふことになつてゐるから實際に開場するのは九月五日からで會場內には甘蔗、バナナ、パインアップルなどを植込み大に熱帶氣分を横溢せしめ一方又臺灣物產の即賣の外に臺灣茶、喫茶店、フルーツホール等も設け大々的の宣傳をなす計畫である

全發聲時代劇
生き殘つた新選組
下加茂超特作　阪東好太郎、千早晶子主演　巨匠衣笠貞之助監督作品
東活　陣村國太郎　木下双葉主演　大岡政談　十三夜見世物侍
松竹特作　高田オールトーキー　熊の八ツ切事件
東活　南本梁・都賀靜子・池田冨子
上海事變　凱旋
晝夜二回　2　世界館
一、二〇一〇　一、〇〇　二、〇〇三〇

特別廣告
內科花柳病
本町二丁目
山本醫院

漢文臺灣日日新報

政友會不滿現閣政策
政友會幹部聯合會
議論必相當紛糾

十七日東京電。政友會於十七日午後一時。在本部開政務調查會役員及幹部聯合會。報告于十七日午後三時之政務調查總會。再審議時局匡救對策具體案。殆近黨內。不滿現內閣之時局匡救對策。乃幹部態度。欲打倒現內閣氣勢。使黨之大勢硬化。本日總會。必相當紛糾云。

政友會內硬化
翰長訪鳩山南兩相
懇其緩和不滿空氣

十七日東京電。政友會內部。時局匡救對策不徹底之聲議強固。反映於貴族院。勝田主計氏等爲中心。於臨時議會。將作質問演說。柴田書記官長。十七日午前九時。訪鳩山文相。就政友會內部不滿緩和之事懇談。午前十時。更訪南遞相。懇其緩和貴族院方面之不滿不平。

政友院外團
決議彈劾內閣

十七日東京電。政友會院外團認定現內閣無匡救非常時之能力。十六日作內閣彈劾決議。與黨內強硬派連絡。欲圖今後黨之硬化。決定開始實行運動。

國民同盟
反對時局匡救豫算

十七日東京電。對於提出今議會之時局匡救豫算案。國民同盟。十六日以山道襄一氏之名。依統制經濟確立主義。表明根本的反對政府豫算案之意。又近將開常務委員會。愼重協議。

國境永久軍事施設
恐惹不祥事變
滿洲向俄國警告抗議

十六日新京電。最近俄國對滿軍事行動積極化。滿洲政府。恐將來兩國國交上。不祥事態突發。十六日以北滿駐在辦理員之名。對哈爾賓駐在蘇俄總領事。面呈警告的抗議文。

貴國在外官憲。漸進至國境線。特對滿洲里方面。施設塹壕。鐵條網等之永久的物件。且使武裝監視兵。近于我監視兵。恐惹起事件。國境雖可以條約正式決定。然欲一掃其誤解。希撤去永久的設物。後退於相當距離。

匪賊襲擊
林總裁搭乘車
總裁得無事

十七日奉天電。十六日午後十一時四十分。匪賊二百。襲擊鞍山南方千山驛十四號列車。與守備隊交戰。猛烈抵抗。鞍山應援隊。至不得由列車下車。今晚一時半。始擊退之。林滿鐵總裁。幸免其難云。

鞍山遼陽間
匪賊襲來

十七日奉天電。十七日午前八時。大部隊匪賊。襲到鞍山遼陽間。將滿鐵線電信。電話線全部切斷。爲此遼陽以南奉天間通信不能。詳細不明。

對美滙水
落調原因

十七日東京電。對美滙水低落。滔々不知停止。究其落調原因。乃

一、對於滿洲國承認問題及九月聯盟總會不安人氣。

一、美棉。前途必貴。

一、其他原料前途之輸入甚急。

一、生絲輸出。前途下落。

一、上海市場圓貨。銀買之投機出現。直接原因。

一、美財界好轉。弗之信用高昂。

一、日本政局不安。

等爲間接原因。似此至臨時議會終了。亦必落調不息也。

爲救濟貧困病者
將有巨額賜金

十七日東京電。天皇陛下。以農漁山村萎靡救濟對策中貧困者救療爲最急要。爲此施設。將有巨額賜金。目下準備完了。今明日中。有正式恩旨云。

東京市中銀行
九月可降利

十七日東京電。市中銀行協定利子降下之事。近將具體化。最近情勢。日銀民間預金五千萬圓以下。短資不降至協定率以下。二者似障碍降利。然今回政府決行郵便貯金之降。以大藏遞信兩相之名。示金利政策動向。市中銀行降利。至九月可期實現云。

教育課長會議（第一日）
總務長官訓示

各州教育課長。並廳庶務課長會議。第一日。十七日午前九時。開於督府會議室。各州廳。教育課長。庶務課長外。視學。督府一邊。安武文教局長。赤堀學務課長。江藤社會課長。各視學官等出席。開會後。有平塚總務長官訓示。然後移入諮問事項云。

臺南市計畫
融通短期小額
各地照會內容

既報臺南州。爲救濟市內中小商工業者。融通短期小額。將補償損失等。現調查各商工業組合。更進一步。使發揮機能。仰州補助融資金利一萬圓。合市補助額。得以融通四十萬圓。貢獻于振興事業不少。由市當局與州交涉補助。以期實現。又該計畫發表後。各地均照會該實施內定云。

明糖脫稅問題激化
大藏省決定聲明
檢事局大憤慨

十七日東京電。明糖脫稅問題。東京地方裁判所檢事局。約調查半年。乃對大藏省。通告四千百萬圓巨額罰金。大藏省乃僅認定七十二萬圓之罰金並稅金追徵金。十六日發聲明。謂認定精製糖之查定。輸入原料糖等。不生問題。檢事局見之。宮城檢事正以下大憤慨。十六日午後五時。椙町次席檢事。訪林檢事總長。協議對大藏省態度。約一時間。結局檢事局將訴天下輿論。如斯問題。漸次有激化形勢。

免囚保護事業
初回大會
十九日開會

本島釋放者保護事業。近來漸見其實績。督府法務課。爲期此事業發展。訂來十九日午前八時。在督府會議室。開第一回釋放者保護事業大會。出席者爲保護事業者。附議事項如左。

協議事項

一、關於釋放者保護網擴張之方策。

一、關於三成協會加以保護者之連絡制件。

磋商事項

一、九月十三日保護日。宣傳行事具體案。

其他希望事項。

中川總督
本日巡視金山
按貴賓館一泊

中川臺灣新總督。訂本十九日。午前九時四十三分搭車抵瑞芳驛。下車後。轉乘瑞芳基隆輕鐵會社所屬之臺車。赴金瓜石。及九分礦山視察。是夜擬泊于金瓜石礦山貴賓館。翌二十日。欲搭瑞芳驛發九時四十四分之列車。赴東部方面巡視云。

視察路竹庄
中央研究所

高雄州農會。岡山支會。去十日午前十時頃。召集郡下各庄技手。小作改善係員。及篤農家共三十餘名。由農會外技手。導往路竹庄番埤。視察總督府中央研究所囑託之看天田。肥料三要素試驗田。及說明其梗概。試驗田分有十四種作々區別。試驗肥料分量。並三要素比較。一見瞭然。頗可供農民參考。稻種全部。均以高雄第六號蓬萊種云。

在關子嶺
開刑事講習會

臺南州警務部。訂來十九日起。六日間。假關子嶺講習所。開刑事講習會。講習員爲州下各郡下派出所巡查。四十八名。講題及講師如下。鑑識法。山下刑事係長。犯罪搜查法。木崎搜查係長。職務規範。田中刑事課長。思想犯罪。半田高等課長。指紋法。中村鑑識。產業組合法。劉州勸業課長。其他有石橋臺南州法院檢察官長及州各課長等。爲特別講師。每日自午前八時起。至下午三時止云。

植民地米之移入
應在內地貯藏
殖田殖產局長談

十六日東京支局特電。滯京中殖田殖產局長謂左。農村救濟問題。米于本日閣議決定。其希望加者。閣臣一般所望。然由國情其他之。爲屬不得已。以外就低利資金其他。現考慮中。若合此而爲農村救濟。自有相當行事。關植民地米統制問題。擬于一兩日間決定。其內容與巷間所傳無大差。唯政府買上米。不能先按定臺灣五十萬石。蓋內地一港。對月別平均移入。其認爲超過分量。似欲每月買上者。而其買上米之貯藏處。因臺灣不能。或在內地貯藏。本島西海岸方面。獎勵內地移民甚佳。此等亦爲考慮中也。

欠賭金一圓
男女格鬪
男負三週間傷

基隆郡瑞芳庄大坑埔人。王乞之養女王氏赫。年二十九。去十六日午前十一時半。在同庄柴寮子道路發見曾爲賭博。欠一圓之探炭夫。王明廣。年三十九。卽向之催討。明廣偕而毆赫。於是兩人在路上格鬪。明廣負頭部其他數傷。赫乘隙逃走。同日午後十一時。被派出所員捕住。又明廣負要治療三週間之重傷云。

田尾庄民
排斥庄長
提出陳情書

北斗郡田尾庄々長及助役。皆山外庄移入者。一般庄民。對庄當局頗無誠意。且庄長林某平素缺親切。而助役帶有警察態度。兩者之間。凡事不如意。庄民亦屢次排斥。茲因來九月末。兩者將滿任。庄協議會員黃深泉。林思齊。施秀等氏發起。乘此機會作成排斥庄長助役陳情書。不欲兩者再任。乃由庄協十二名。去十五日。選林思齊施秀兩氏爲陳情委員。卽日携該陳情書到北斗郡衙。提出于松尾郡守云。

圓山孤靈塔齋施

臺北市圓山町臨濟寺。所屬之萬靈塔。自拾餘年前。得稻江諸紳商等發起。捐金建築。收容各處破損墳塚無緣枯骨。約有數十萬體。本年八月二十一日。卽舊曆七月二十日午後五時。依例要在該塔前。舉行中元祭典。擬請臨濟寺高林老師等。誦經超度。希望諸善士。及緣故者。隨意發心喜捨金錢。以充祭費。或備菜飯及供養米等。携到塔前助普。如要供養米袋。可向市內太平町三丁目林文運氏處。或永樂町三丁目乾元藥行支取可也。

時評

平塚總務長官。談農村疲弊之緩和。不宜徒賴政府之力。此言是也。

○

日本國民性之缺點。莫如他力他願。一不如意。輒仰求政府助力。莫怪官尊民卑。政黨政治之弊。不能廓清之也。

○

臺灣近亦競爭請願陳情。對於自己地方之施設。不背落後。是亦他力他願之表徵也。

○

爲國民者。宜依自力。以打破各種經濟難關。爲政府者。則不宜以厖大之組織。過多之政費。使民負擔不堪。

○

平塚長官。本日上京。所望諸陳情委員。聯絡一氣。對於植民地米之統制。出以最善解決。農拓兩省。宜鑑於統治上之重要性。幸不無視植民地官民代表意見可也。

○

街庄長期滿。各地方黨派之陰謀盛起。奉勸不可發揮自葬死路之國民性。

○

張學良對於兵權之執著。終是一種阿片入煙癮。

○

臺北市腸疫猖獗。既許緊爲下水溝有急修之要。如是則謂自最不完全之本島人方面起。

○

本年臺大卒業生。更多滑貨。農村救濟之聲浪。高唱入雲。此種智識階級之無職。獨可無救濟之道歟。

○

理農理農。苟有實學。歸自家鄉里改良農事亦可。雖然有幾人哉。噫。

鳳梨共販重役間
爲補償問題起內訌
因密約暴露憤慨

鳳梨罐詰販賣統制問題。一時雖見解決。而最近爲引受關係。共販會社與東洋製罐間。惹起內訌。據聞其原因。當初東洋製罐引受者。爲市場賣出關係。如東洋製罐有損失時。則補償其損失。卽所謂密約附由共販會社本島人某重役間所契約者。然東洋製罐。于市場賣出價格。一箱五圓五十錢。以罐詰界大勢觀之。一箱損失二十錢至三十錢。假令損失二十錢。則三十萬箱之損失要六萬圓巨額。爲是東洋製罐一邊。以此損失補償請如契約而所明記。而某重役。以此補償。一向不知。故東洋製罐之進藤專務取締役。此次渡臺。欲解決此補償問題。重加交涉。而不得要領。然因進藤氏之渡臺。該密約始暴露于外部。遂爲共販內地人諸重役所知悉。大爲憤慨。因而鳳梨界空氣。復惡化。一面東洋製罐。送金中斷。製品不能移出內地。現在存貨。有十萬箱以上。一面對共販之星野專務態度。亦有非難之者。故同專務料于不久辭任云。

草袋講習終了

中壢郡下。係新竹州產米之中心地。年年所需要米袋。其數頗多。而中壢街爲圖自需自給。經于去二日。開始製造。十一日舉終了式。講習員。係農村中堅青年十名。

蔡元培氏
不爲行政院長

十七日上海電。汪兆銘氏。懇蔡元培氏就任行政院長。蔡以現副院長宋子文氏或黃紹雄氏適任。不肯就任。汪求蔡氏熟考。問題尙未解決。乃變更豫定。十七日早朝。與宋子文同乘飛行機赴南京。

顏、顧、郭三氏
任命聯盟總會代表

十七日洛陽電。國民政府。經十六日。任命顏惠慶。顧維鈞。郭泰祺三氏。爲今秋聯盟總會中國代表。

捕自轉車賊

臺南市濱町一丁目。鄭達記。年二十七。去十六朝九時許。徘徊於臺南地方法院前。適有市內三分子前原某。有事至院。將其所駕自轉車。置於院之前門。鄭竟候其不在。乘之而去。然爲院之廷丁新豐郡永寧庄潭裡人陳石城瞥見。立出追捕。至南門町白石待師處。始被緝獲。鄭自知難免。欲求饒。陳竟將鄭捕。交大宮町警官派出所。略加訊問。直卽解往臺南警署。現拘押追究餘罪云。

竊盜白金時計
僅典四圓
豪飲中被擒

猪木末吉。鹿兒島人。現住臺南市西門町。年三十五。去十四日晚。赴臺南驛前東星旅館後塲。竊盜旅客小笠原代議士。白金懷中時計。（値七百圓）。及盧安氏外套等。翌朝午前十時。將白金時計。入質于大宮町林質屋。得金四圓。赴赤崁食堂豪飲。被內田。高松兩巡查。擒往究問。乃知去七日午前二時半。亦潛入四春園。竊盜旅客現金四百二十七圓。又本年六月下旬。似在花蓮港。臺北。基隆。臺中。嘉義。高雄等處行竊。照會各地方。而猪木爲國鐵時報社員時。以詐欺罪起訴猶豫中。其妻難堪其虐待。因離緣。現在市內某酒場爲女給云。

臺北市內腸疫猖獗
下水工事急要施設

臺北市內腸窒扶斯。本年上半期。發生率較少。成績佳良。然自七月急激增加。入八月。愈見猖獗。未許樂觀。據市衛生課調查。是疾患者。至八月十六日。本年一月以降達百二十名。只八月分。達二十一名。市係員大爲所苦。至十六日。現在患者。多至五十七名。較之前年發生數。一月以降累計。本年雖減少二十八名。然至八月十六日之患者。則多有四名。現在患者。亦多十七名。其發生數。最多者。爲東門町八。新富町八。濱町六。下奎府町十六。太平町八。泉町五。內地人患者。多於本島人。至八月十六日患者。內地人十三人。本島人八人。又向來往且爲斯疾巢窟之八甲町。老松町。若竹町。則殆不發生。是蓋爲大正十一年。五年間繼續事業下水工事完備之結果也。現在發生地。下水工事。多見不備。市似欲出爲研究。十六日。永野土木課長。與衛生課頴成係長。視察市內各處下水施設云。

中州販賣斡旋
開磋商會

既報臺中州農會。蔬菜販賣案。去十五日午前九時。集各支會員及農產物販賣斡旋所長等。三十餘名。會州會議室。由下台長訓示。大根告示該案經過。及說明內容。磋商斡旋事宜。下午三時頃散會云。

肉豚消費頭數
少於昨年同日

新竹東門市場。去曆中元日。自早朝至正午。蔬菜類如見暢銷。惟價格比常日加昂。且是日銷費之肉豚頭數。八十餘頭。比客歲同日。減少二十餘頭。以此可知不景況之現象。愈益深刻云。

大阪府議員
受總督招宴

大阪府會議員一行之臺灣產業視察團。中南部視察完畢。去十六日午後九時歸北。同夜宿于北投八勝園。中川總督。十七日午後三時。招待一行四名。竝松岡特產課長。須田商工課長。在官邸。開茶話會。又一行。搭十八日基隆出帆之大和丸歸阪云。

新竹城隍賑孤繞境
天氣良好附近觀衆擁至

既報新竹城隍。去十六日值舊曆中元日下午二時起。由西門廟內。舁出神輿。啓程繞境。參加陣頭。最先路關。接大鼓隊。次各社歌戲團。金獅陣。各軒子弟團。煉乳商變裝隊。商店團假裝隊。活動藝閣。御前清唱南北管音樂。行列迤邐。相屬於途。及至下午六時半。繞境至北門外廣場。祭後歸廟。入夜在廟前。演子弟戲。是日天氣清凉。附近觀衆。擁擠路上。而市內各社之自動車。均有降價減折。滿載乘客。一面新竹竹東間。并新竹頭分間。均增發臨時自動車數回。盛況頗見熱鬧。

挽貨車本島人
被列車撞倒負重傷

十六日午後三時四十一分。臺北驛嘉義行南下列車。駛至八甲町鐵路門之時。有挽載內地瓦貨車之本島人。欲通過同地。斯時列車已迫近。路門々番八田元次郎。急制其後退。然已不及。該本島人。被列車撞倒。陷于人事不省。貨車々體破壞。不堪使用。南署係官接報。偕渡邊警察醫等。趕到現場臨檢。該本島人。左上膊骨折。右脚膝下二處。顏面其他負重傷。肋骨折去。內部出血。意識已不明。聞其人爲市內堀江町百九十三番地陳寮。年三十九。是日由淡水河。運搬內地瓦。向古亭町方面。至前記地點。而罹此災禍云。

淡水養豚組
解散總會

淡水養豚組合。訂來十九日午後一時。于同地公學校。開臨時總會。協議解散所關。是日臺北州係員擬爲臨場。又同組合解散後。將設立畜產組合。故對養豚事業。終無何等影響云。

變態性鼠竊
專竊女袴

基隆郡瑞芳庄內。此次有一舉動可疑男子。徘徊其中。被同地派出所員查問。判明彼爲海山郡土城庄媽祖田人。林永東。年三十五。爲變態性鼠竊。專門竊取女袴。去六日午後三時。潛入同庄大坑埔百五番地蘇氏來臥室。竊取衣袴一枚外。潛入附近各戶。竊取女袴云。

瘋癲漢揮刀
斬傷其妻

羅東郡冬山庄阿彙城字蓮

母子投身自殺

大溪街缺子字頂山腳人鄭萬來之媳婦黃氏大妹。素苦於家庭不和。去十五日抱其三歲幼女鄭氏慈。一齊投身宅前深池自殺。

瑞芳

國語研究

基隆郡教育會主催之國語班研究會。訂來十八十九兩日。開於瑞芳金瓜石公學校。擬研究國語普及。與教材選定。國語普及方策。小公學校插話之精神並解說等云。

兩同窓會

瑞芳礦業小學校同窓會。去十四日午前九時頃。在同校講堂舉發會式。邪來賓會員。全部赴瑞芳海水浴場錦身。至午後五時頃散會。又瑞芳公學校之部。擬先開役員會。磋商開會期日方法。及開校三十週年之行事。總會

時。要會員多數出席。而住所不明者。須向該會長說明之也。

視察道路

瑞芳基隆間自動車道路。自昨年四月興工來。大體告竣。去十一日。州玉手地方課長。安註院郡守。偕土木技師。騁自動車來瑞。檢查該路。亦得通過。近將開通。是日郡守夜。說明瑞芳分室敷地云。

嘉義

庭球大會

嘉義郡下各學校職員第二回庭球大會。去十四日午前八時半。開于小學校協內協會球庭。各團整列。國旗揭上。合唱君代歌。會長猪口郡守致辭。就會出場計九組。午後六時。水上與竹崎決勝。結果由竹崎公學校團獲優勝。閉會後。在郡會議室懇親云。

課長新任

嘉義郡警察課長佐野厚氏。此番新任。十五日午前八時。召集課員。及各派出。致詞後。挨拶巡回云。

運費不公

嘉義郡竹崎庄鹿麻產內埔間輕鐵運金不公。同地鳳梨所製價格。不及生產費。致栽培者苦之。問其原因。該輕鐵關係者有私利織物產公司。若對公司之貨物。特別取扱。運貨便宜。而對平地前來採買者。運金較公司高價。使之不能和解。不敢採取。其影響於產業上不少。故一般深望當局取締之也。

陳情重任

虎尾郡崙背庄長廖金地氏。自制度改正前。任同庄區長。至今間十有餘年。此回任期將滿。聞有數方面。暗中運動。市民聞訊。云同庄長於庄政多所貢獻。不宜更迭。乃由同庄有力者。出爲運動。對當道陳情留庄長重任云。

臺南

青年聯合

臺南市男女子青年團。以聯絡意氣爲目的。定來二十一晚七時起。於公會堂開聯合大游藝會。表演談話劇。口琴唱歌等。出席者預定二百名云。

野球比賽

高松商業野球團。定十八日來南。以是臺南體育協會主催。於是日下午一時起。假臺南新設野球場。延其與全臺南中等學校生徒比賽。就此比賽準備及歡迎事宜。十六日下午。州市兩教育當局。特與關係委員。開磋商會於州會議室。

夜學期滿

臺南共勵會倡辦之高雄夜學。閉講後。成績頗佳。其課期間告滿。訂來二十一日下午二時。於新築之三官堂。舉第七回修業式。而該會之演藝部。對於演劇。亦決進行。現方編排腳本。準備試演。定九月下旬開幕云。

高雄

武官視察

督府海軍武官鈴木大佐。去十五日。到高雄。又卽入要港部水戶參謀長。亦乘艦到。二人俱觀察市內。夜投臨海大旅邸云。

美術展覽

高雄商業美術展第二日。室外盛況。自午前九時開場起。觀衆殺到。絡繹不絕。查觀入場者。有一萬五六千名。殊如下午七八時之間。觀衆尤多云。

變裝搜查

十五日商業美術展第二日。入場者。有一萬四百名。殊如午後八時起。變裝搜查會。爲大人氣。十一名變裝者。各假扮電工官吏船員紳士大學生。中學生。至八時十分。假扮電工之安藤藥局主。被濱町野村某觀破。延至九時半全部被人尋得。一同在商州館前攝影後。各受以賞品云。

海浴溺死

十六日午後一時頃。高雄市濱町一丁目二十四番地。覓正安二郎。年五十八。在西子灣海水浴場游泳中。被大波所捲去溺死。

詩壇

寄懷陳君獻谷　笑儂　楊樹德

鳴鶴清聲久不聞。移家十載隱江濆。浮生孟浪眞慚我。倣世從容轉羨君。疏雨裡畦勤種菜。青燈石机伴論文。客中寥落誰相問。只把離愁寫幾分。

田園晚眺

落日經黃望眼賒。秧苗如綉綠無涯。遠田覓餌低飛鷺。隔隴呼晴淺怨蛙。笛語凄迷聞牧豎。煙光隱約認村家。流連忘却歸來晚。電燭分明午上紗。

洋服
漢文臺日案內
服地と裏地　良品廉價
臺北大和町　電話二五四五番

今津國松理學博士發明
專賣特許
燻蚊大王
イマヅ
蚊取線香
人畜絕無害
（列國商店有販賣）
大阪大仁本町　今津化學研究所